【資料２-1】

第３次丹波市総合計画策定に向けた
市民アンケート調査結果
報告書

令和５年３月

丹波市

目次

１．調査の概要 1

（１）調査の目的 1

（２）調査対象及び調査の方法 1

（３）回収状況 1

調査結果の見方 2

２．調査結果の概要 3

丹波市の住みやすさ・定住意向【市民アンケート】 3

丹波市のまちづくりへの評価について【市民アンケート】 4

新型コロナウイルス感染症の影響について【市民アンケート】 6

これからのまちづくりについて【市民アンケート】 7

まちづくりへの住民参画の状況【市民アンケート】 9

地域への愛着・住みやすさ・好きなところ【小中学生・高校生アンケート】 10

共通設問【市民・小中学生・高校生アンケート】 11

３．調査結果（市民アンケート） 12

Ⅰ　あなたご自身のことについて 12

Ⅱ　丹波市での居住歴や暮らしやすさについて 14

Ⅲ　「第２次丹波市総合計画」とまちづくりへの評価について 28

Ⅳ　満足度×改善度分析 35

Ⅴ　新型コロナウイルス感染症の影響について 39

Ⅵ　まちづくりへの住民参画について 43

Ⅶ　これからのまちづくりについて 50

Ⅷ　設問間クロス分析 62

４．調査結果（高校生アンケート） 71

Ⅰ　あなたご自身のことについて 71

Ⅱ　丹波市の住みやすさについて 73

Ⅲ　高校卒業後のことについて 78

Ⅳ　これからの丹波市について 79

Ⅴ　設問間クロス分析 89

５．調査結果（小・中学生アンケート） 91

Ⅰ　あなたご自身のことについて 91

Ⅱ　丹波市やあなたの将来のことについて 92

Ⅲ　設問間クロス分析 109

６．共通設問 110

Ⅰ．調査の概要

（１）調査の目的

「第３次丹波市総合計画」策定に向けて、市民及び市内の学校に通学する小学５年生から高校生に対して、まちづくり等に関するご意見やご意向を伺うための調査を実施しました。調査結果については、計画策定のための基礎資料とします。

（２）調査対象及び調査の方法

調査対象及び調査の方法は次のとおりです。対象は市民及び高校生、小中学生の児童・生徒を対象とした、４種類のアンケートを実施しました。

No.	対象	調査対象数	配布・回収方法	配布・回収期間
①	18 歳以上の 丹波市民	3,300 票 （無作為抽出）	【配布】：郵送 【回収】：郵送・WEB 併用	2022 年 11 月 24 日～ 2022 年 12 月 31 日
②	市内の 県立３高校 １・２・３年生	1,019 票 （各学校全校生徒）	【配布・回収】：WEB のみ	2022 年 11 月 18 日～ 2022 年 12 月 31 日
③	市内の 市立全中学校 １・２・３年生	1,556 票 （各学校全校生徒）	【配布・回収】：WEB のみ	2022 年 11 月 21 日～ 2022 年 12 月 31 日
④	市内の 市立全小学校 ５・６年生	1,102 票 （全５・６年生）	【配布・回収】：WEB のみ	2022 年 11 月 21 日～ 2022 年 12 月 31 日

※③と④は、調査票が同じであることから、本報告書では小中学生アンケート１種として扱う。
※本調査と別に、丹波市ホームページで対象者を特定しないアンケート調査を実施し、211 票の回答があった。結果については、別冊「未来を描くアンケート調査結果」に取りまとめる。

（３）回収状況

回収状況は次のとおりです。

No.	対象	配布数	有効回収数	有効回収率
①	18 歳以上の 丹波市民	3,298	合計：1,229　紙：848 WEB：381	37.3%
②	市内の 県立３高校 １・２・３年生	1,019	WEB:778	76.3%
③	市内の 市立全中学校 １・２・３年生	1,556	WEB:1,209	77.7%
④	市内の 市立全小学校 ５・６年生	1,102	WEB:1,027	93.2%

調査結果の見方

◇　設問ごとにその設問内容を示すタイトルを付けています。

◇　単純集計の分析は「○」、クロス集計の分析は「●」を文頭に付しています。

◇　各グラフの“ｎ”は，当該設問に回答すべき方（回答対象者）の人数を示しています。

◇　集計結果のグラフ・表における“無回答”は，当該設問への無回答の他，回答規則違反（例えば，単数回答の設問における複数回答など）の件数（票数）を示しています。

◇　グラフ・表には，原則として各集計数の総回答対象者数に対する比率を表示しています。

◇　各比率は，小数点２位以下を四捨五入して算出しているため，合計が 100%にならない場合があります。

◇　各設問の選択肢等について、その意味を損なわない程度に表現を簡略化している場合があります。

◇　各クロス表のトップ項目は、次のように色付け等により示しています。

◇　項目が多いクロス表については、分割して記載しています。

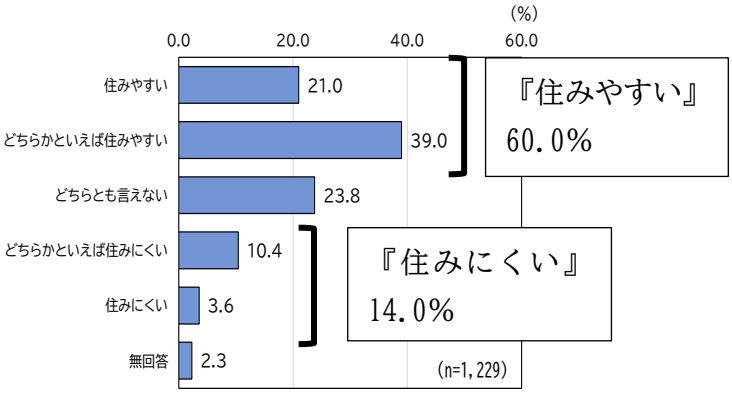
【単位】 上段：実数（人） 下段：割合（%）		合計	問５－１　転入された時期				
			ここ3年以内	３～５年前	５～10年前	10年以上前	無回答
全体		742 100.0	72 9.7	42 5.7	82 11.1	536 72.2	10 1.3
年齢	10歳・20歳代	55 100.0	31 56.4	11 20.0	4 7.3	7 12.7	2 3.6
	30歳代	122 100.0	21 17.2	18 14.8	39 32.0	43 35.2	1 0.8
	40歳代	122 100.0	6 4.9	8 6.6	17 13.9	89 73.0	2 1.6
	50歳代	154 100.0	9 5.8	2 1.3	8 5.2	134 87.0	1 0.6
	60歳代	212 100.0	4 1.9	3 1.4	10 4.7	192 90.6	3 1.4
	70歳代以上	77 100.0	1 1.3	0 0.0	4 5.2	71 92.2	1 1.3

２．調査結果の概要

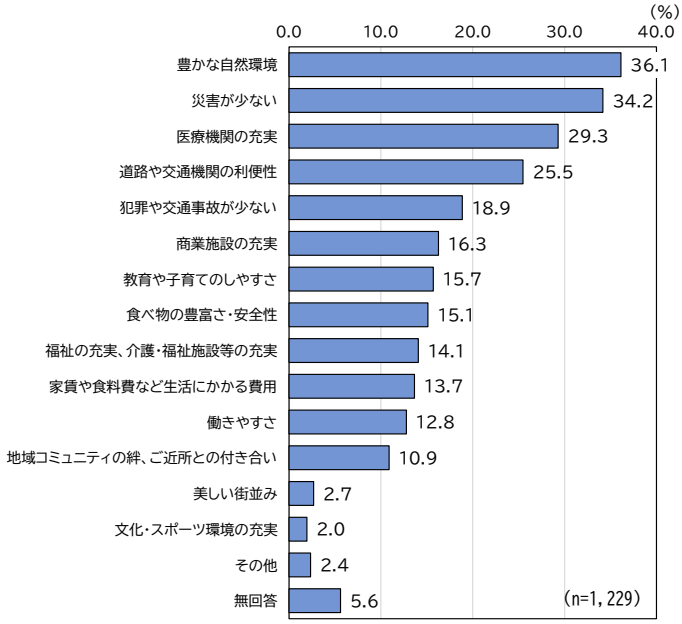
丹波市の住みやすさ・定住意向【市民アンケート】

住みやすいと感じている方が「60.0%」、住み続けたい方が「61.8%」

◇ 丹波市では、60%の方が住みやすいと感じています。年代別にみると“30歳代”“50歳代”では、『住みやすい』の割合がやや低い55%程度となっていますが、他の年代では6割以上となり、特に“70歳代以上”では65%となっています。一方、『住みにくい』の割合は、“10 歳代・20 歳代”“30歳代”がそれぞれ16.6%、20.4%となり、年代が若いで住みにくいと感じている方が多い傾向がみられます。（P20 参照）



◇ 住みやすさを判断する条件・要素からみると、“40 歳代”以下で「豊かな自然環境」、“50 歳代”以上で「災害の少なさ」を重視する方にとって丹波市が住みやすいと感じる一方で、「道路や交通機関の利便性」「医療機関の充実」を重視する方にとっては丹波市が住みにくいと感じていることがうかがえます。（P21、63 参照）

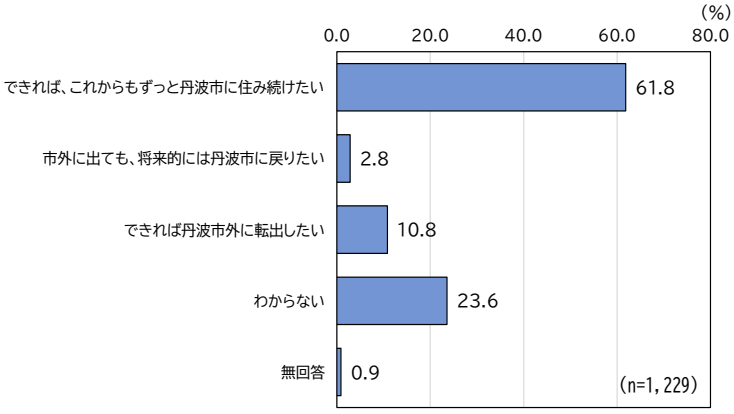


◇ 居住意向については、以下の傾向がみられます。（P23 参照）

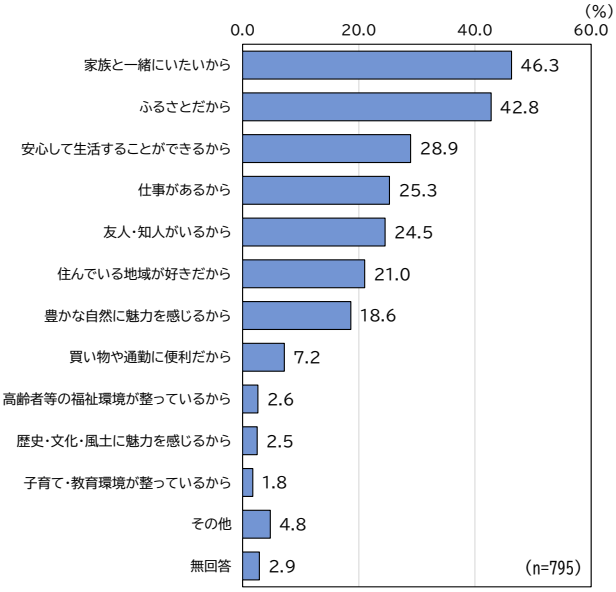
・年代が高い人ほど居住意向も高くなっています。

・“50 歳代”以下では「わからない」の割合が30%程度となっています。転出を抑えるためには、幅広いニーズにあった施策が求められます。

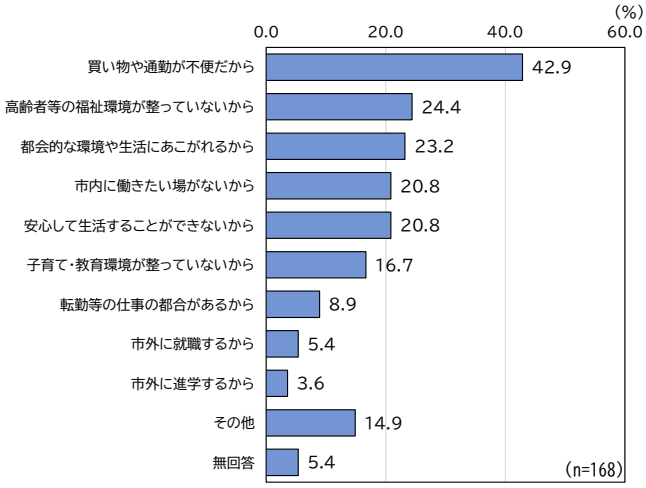
・春日地域で居住意向が 72%と他の地域と比較して高くなっています。



◇ 住み続けたいと思う理由をみると、「家族と一緒にいたいから」「ふるさとだから」が高くなっており、市への愛着と人とのつながりを高めることが、居住意向を高めることに繋がることが考えられます。一方で、“40 歳代”で「仕事があるから」が約50%程度となっており、子育て世代の転出抑制には働く場の確保が重要だと考えられます。
（P24 参照）



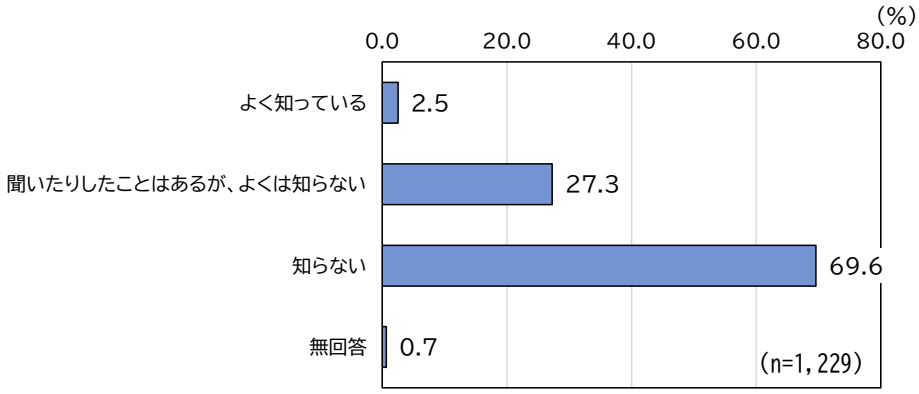
◇ 市外に転出したい理由をみると、「買い物や通勤が不便だから」「高齢者等の福祉環境が整っていないから」が高くなっています。“40 歳代”以上で「高齢者等の福祉環境が整っていないから」が、“30 歳代”以下で「都会的な環境や生活にあこがれるから」が他の年代と比較して高くなっています。（P26 参照）



丹波市のまちづくりへの評価について【市民アンケート】

住民が最も重要と考える施策は、医療、子育て支援、高齢者福祉の充実

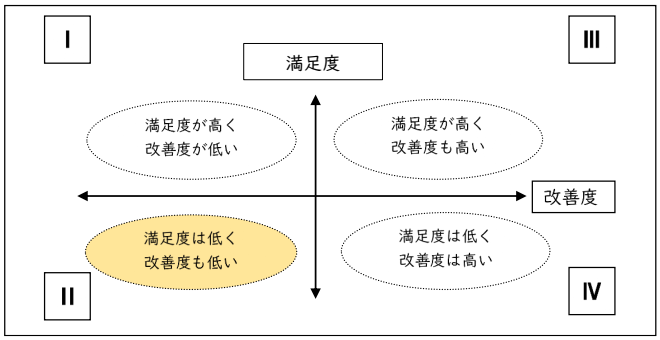
◇ 総合計画の認知度は、「知らない」が約70%で、年齢が下がるにつれて、割合が高くなり、“10 歳・20 歳代”では、82.5%となっています。（P28 参照）



◇ まちづくりへの評価を点数化し、改善度と満足度の関係を分析すると、改善度も満足度も低く、取組の方向性の見直しが必要と考えられる施策は、32施策中 11 施策となっています。

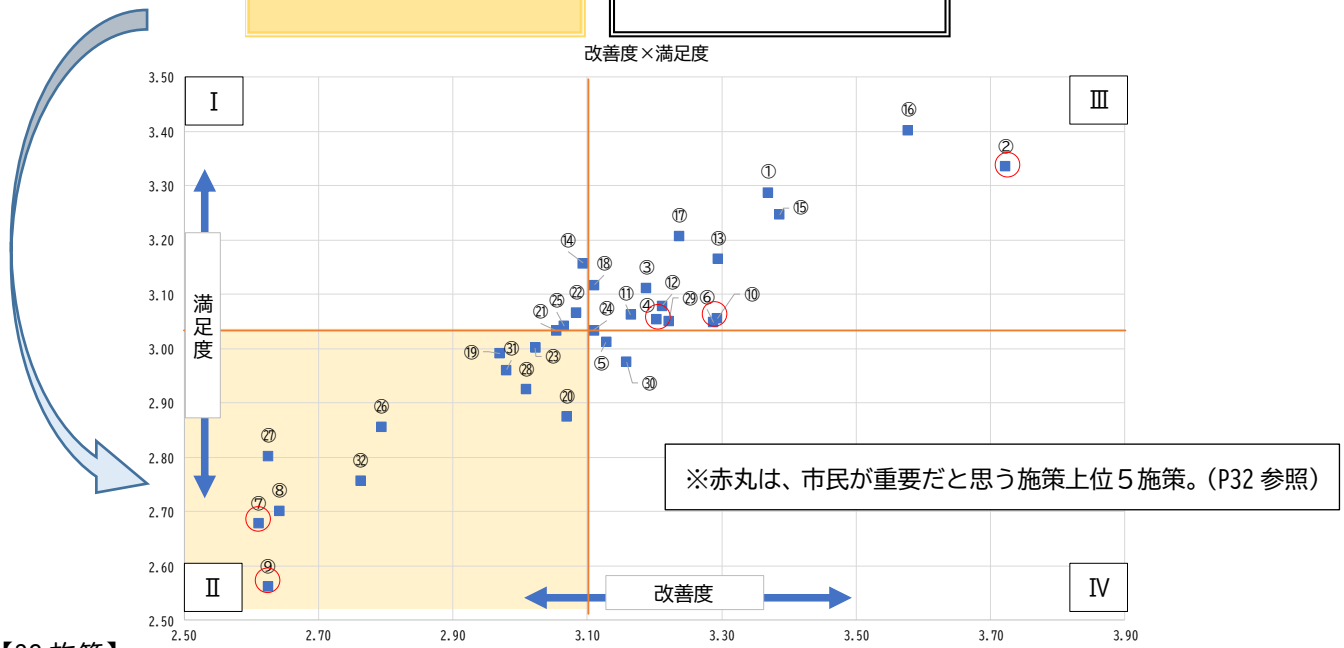
Ⅰ 満足度が高いが改善度が低い政策群。
満足度は高いものの改善度は低いため、取組をより一層推進していく必要がある。

Ⅲ 改善度及び満足度ともに高い政策群。
一定の成果と評価を得ているため、今後継続あるいは、より一層の充実を図ることが求められる。



Ⅱ 改善度は低く、満足度も低い政策群。
これまでの取組の方向性を見直すことが必要。

Ⅳ 改善度は高く満足度が低い政策群。
住民ニーズにあった取組内容が求められる。



【32 施策】

①健康	②医療	③地域福祉	④高齢者福祉
⑤障がい福祉	⑥子育て支援	⑦国保・後期高齢者医療・国民年金	⑧土地利用
⑨公共交通	⑩道路・河川	⑪住宅	⑫上水道
⑬生活排水	⑭景観	⑮防災	⑯消防・救急
⑰交通安全・防犯	⑱環境保全	⑲低炭素社会	⑳ごみ処理
㉑学校教育	㉒生涯学習	㉓教育環境	㉔人権・男女共同参画・多文化共生
㉕文化芸術	㉖商工業	㉗農林業	㉘観光
㉙恐竜	㉚移住・定住	㉛参画と協働	㉜行政運営

◇ 改善度は高いが、満足度が低くなっている施策は2施策。住民ニーズに即した取り組みを進めることが求められる項目となっています。
【⑤障がい福祉、㉚移住・定住】

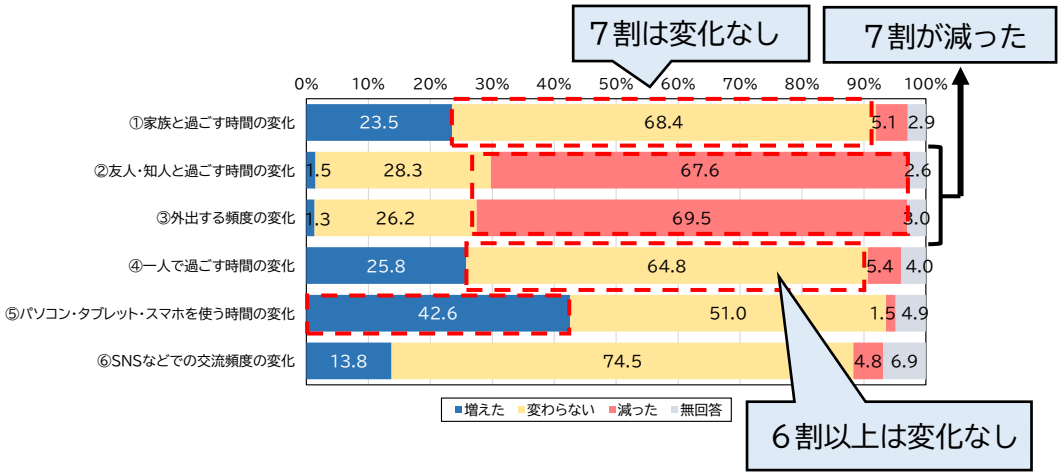
◇ まちづくりを進める上では、全ての施策の充実や強化等が求められますが、以下の4施策について特に重点的な検討が求められます。
【⑦国保・後期高齢者医療・国民年金、⑧土地利用、⑨公共交通、㉗農林業】

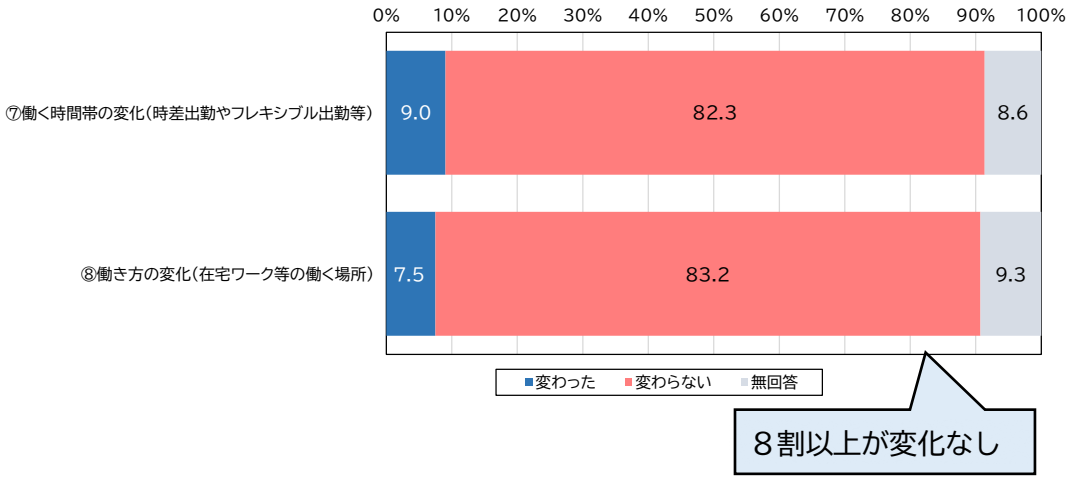
新型コロナウイルス感染症の影響について【市民アンケート】

友人との時間、外出頻度は減ったが、家族との時間や一人で過ごす時間は６～７割が変化なし

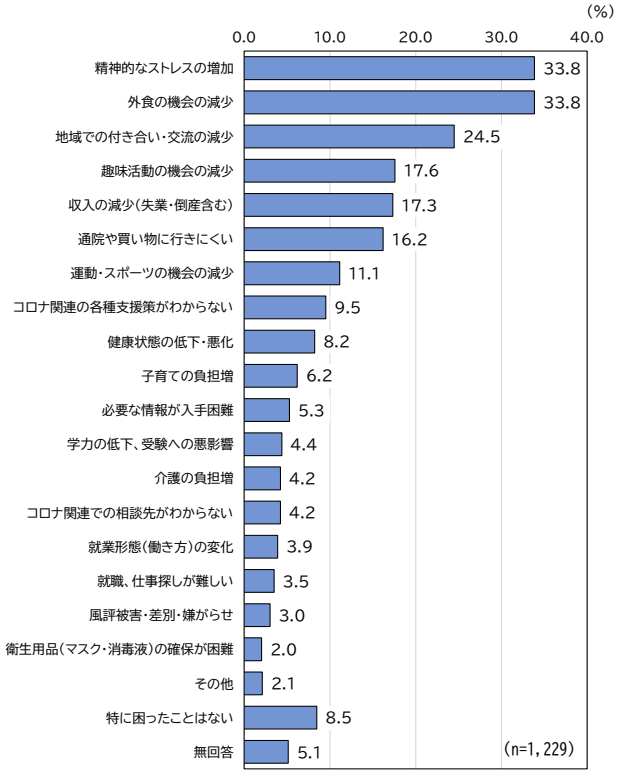
◇“家族と過ごす時間”については、「増えた」が2割程度、約 7 割は「変わらない」と回答しています。“友人・知人と過ごす時間”“外出する頻度”は約7割が減ったとしています。最も変化があったのは、“パソコン・タブレット・スマホを使う時間の変化”で、「増えた」42.6%となっています。

◇“働く時間帯”“働き方”については、8 割以上が「変わらない」と回答しています。





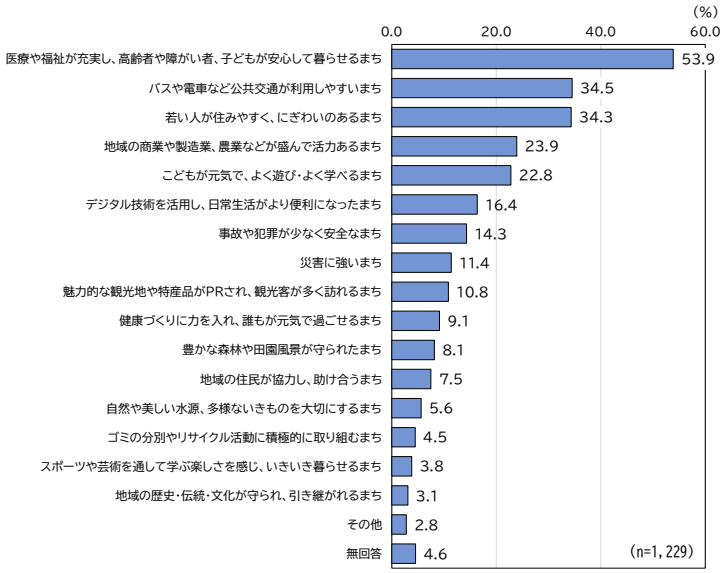
◇ 新型コロナウイルス感染症により困ったことは、「精神的なストレスの増加」「外食機会の減少」が高くなっています。年代別では、“10 歳代”“20 歳代”で「運動・スポーツの機会の減少」、“70 歳代以上”で「地域での付き合い・交流の減少」が、それぞれ他の年代と比較して高くなっています。（P40 参照）



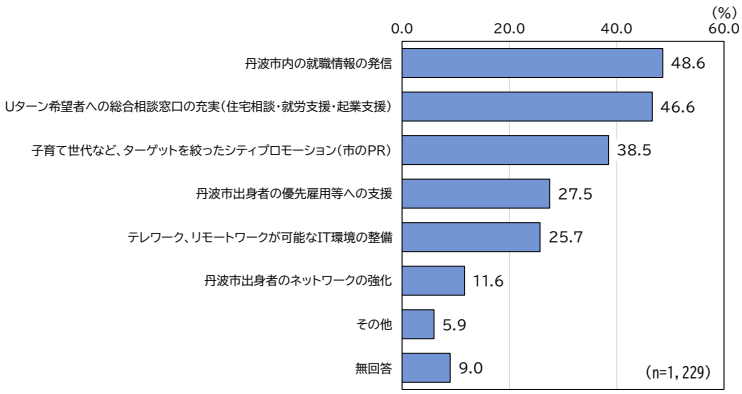
これからのまちづくりについて【市民アンケート】

年代によりまちづくりへのニーズの多様化がみられる

◇これからのまちづくりで優先すべき施策については、「医療や福祉が充実し、高齢者や障がい者、子どもが安心して暮らせるまち」「バスや電車など公共交通が利用しやすいまち」が高く、年代別でも、どの年代においても高くなっています。“10 歳代”から“40 歳代”では、「こどもが元気で、よく遊び・学べるまち」が比較的高くなっています。（P50 参照）



◇市に戻ってきてもらうために効果的な取組については、「丹波市の就職情報の発信」、「Uターン希望者への総合相談窓口の充実」「子育て世代など、ターゲットを絞った市のPR」が、高くなっています。若い世代では、「子育て世代など、ターゲットを絞った市のPR」が最も高くなっています。（P53 参照）



まちづくりへの住民参画の状況【市民アンケート】

まちづくりへの意見を伝えた事がある住民は１割以下

◇まちづくりへの住民参画の状況は以下のとおりです。

START

まちづくりに関する意見を市に伝えたことがあるか？

YES 伝えたことがある（伝えたいことはあった） 32.5%

～伝えた・伝えたかったこと～

【1位】(お住まいの)
地域の問題・課題や将来のこととこと
……43.1%

【2位】市全体の問題・課題将来のこと
……34.1%

【3位】自分自身や家族の暮らしのこと
……9.5%

NO 伝えたいことがなかった 64.7%

CHECK

住民の6割以上が、そもそもまちづくりへの意見・要望をもっていないことが課題です。
まちづくりに関する情報発信や地域への参画を促すことで、まちづくりへの興味・関心を創出することが重要といえます。

27.1%

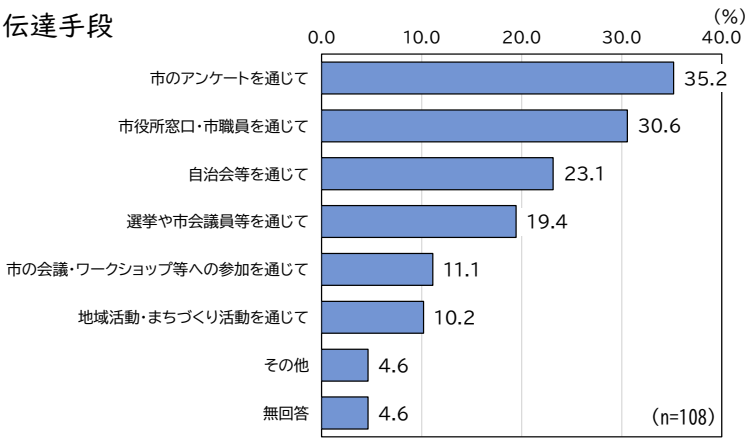
伝えた

伝えなかった 72.9%

CHECK

伝えなかった理由は、「伝えても何も変わらないと思ったから」が約半数を占めていることから、**住民と相互に意見をやり取りできる仕組みの構築ものぞまれます。**

～参考～“伝えた”と回答した人の意見の伝達手段



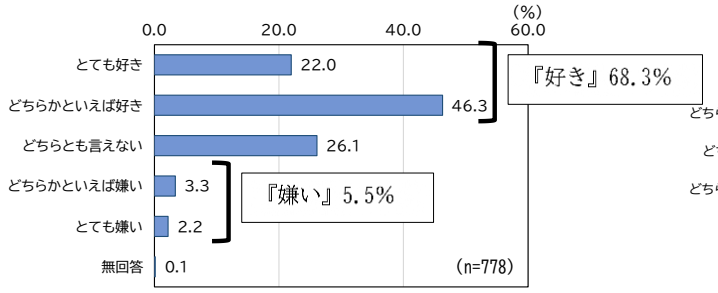
CHECK

実際に意見を伝えたことがある住民は全体の１割以下とういう結果となっています。

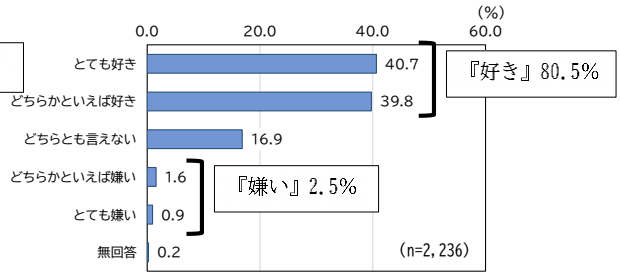
地域への愛着・住みやすさ・好きなところ【小中学生・高校生アンケート】

小中学生は高校生より住んでいる地域への愛着度が高く、住みやすいと答える割合が高い。

◇住んでいる地域への愛着度をみると、高校生は『好き』が 68.3%に対して、小中学生は 80.5%と、10 ポイント以上高くなっています。

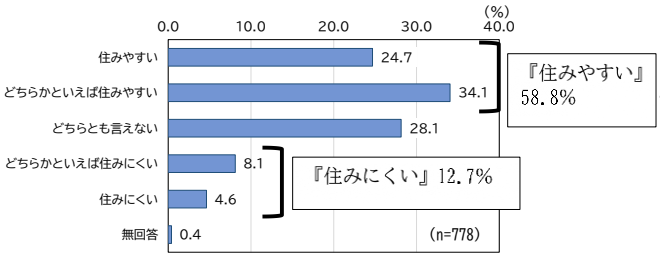


高校生

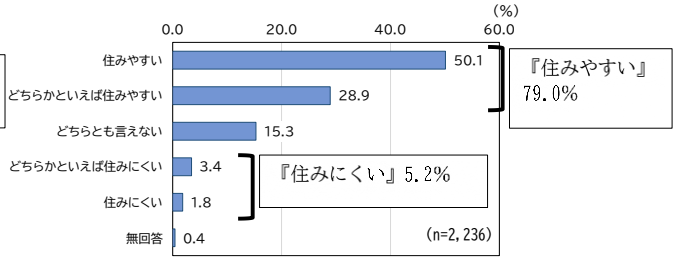


小中学生

◇住みやすさをみると、高校生は『住みやすい』が 58.8%に対して、小中学生は 79.0%と20ポイント以上高くなっています。

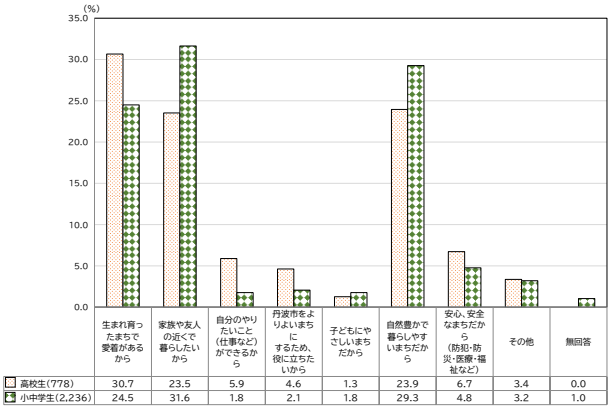


高校生



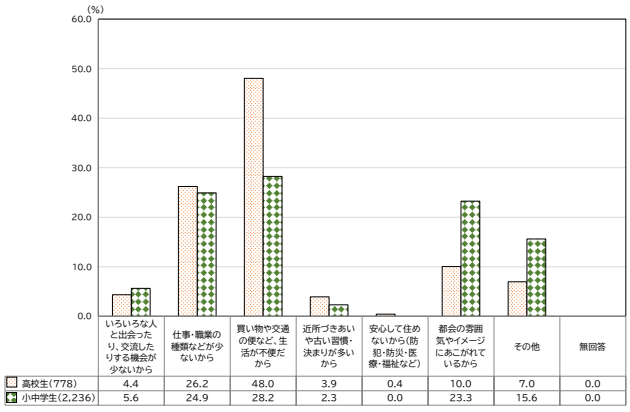
小中学生

◇住み続けたい理由は、「家族や友人の近くで暮らしたいから」「自然豊かで暮らしやすいまちだから」「生まれ育ったまちで愛着があるから」が上位3項目、住みたくない理由は、「買い物や交通の便など、生活が不便だから」「仕事・職業の種類などが少ないから」「都会の雰囲気やイメージにあこがれているから」が上位3項目となっており、高校生及び小中学生ともに同じ項目となっています。



	生まれ育ったまちで愛着があるから	家族や友人の近くで暮らしたいから	自分のやりたいこと(仕事など)ができるから	丹波市をよりよいまちにするため、役に立ちたいから	子どもにやさしいまちだから	自然豊かで暮らしやすいまちだから	安心、安全なまちだから(防犯・防災・医療・福祉など)	その他	無回答
高校生(778)	30.7	23.5	5.9	4.6	1.3	23.9	6.7	3.4	0.0
小中学生(2,236)	24.5	31.6	1.8	2.1	1.8	29.3	4.8	3.2	1.0

住みつづけたい理由

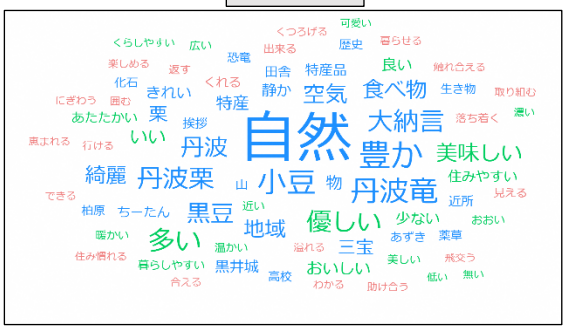


	いろいろな人と出会ったり、交流したりする機会が少ないから	仕事・職業の種類などが少ないから	買い物や交通の便など、生活が不便だから	近所づきあいやきまりが多いから	安心して住めないから(防犯・防災・医療・福祉など)	都会の雰囲気やイメージにあこがれているから	その他	無回答
高校生(778)	4.4	26.2	48.0	3.9	0.4	10.0	7.0	0.0
小中学生(2,236)	5.6	24.9	28.2	2.3	0.0	23.3	15.6	0.0

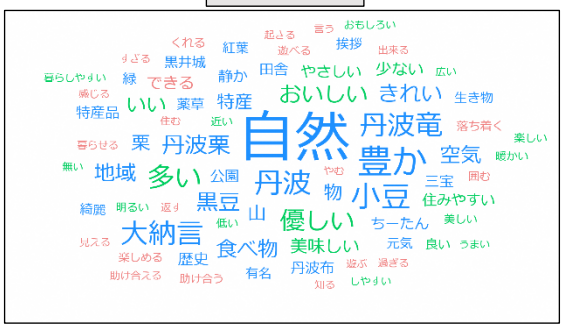
住みたくない理由

◇市の好きなところ・自慢できるものは、高校生及び小中学生ともに、自然に関すること、丹波栗などの名産についての回答が多くなっています。

高校生



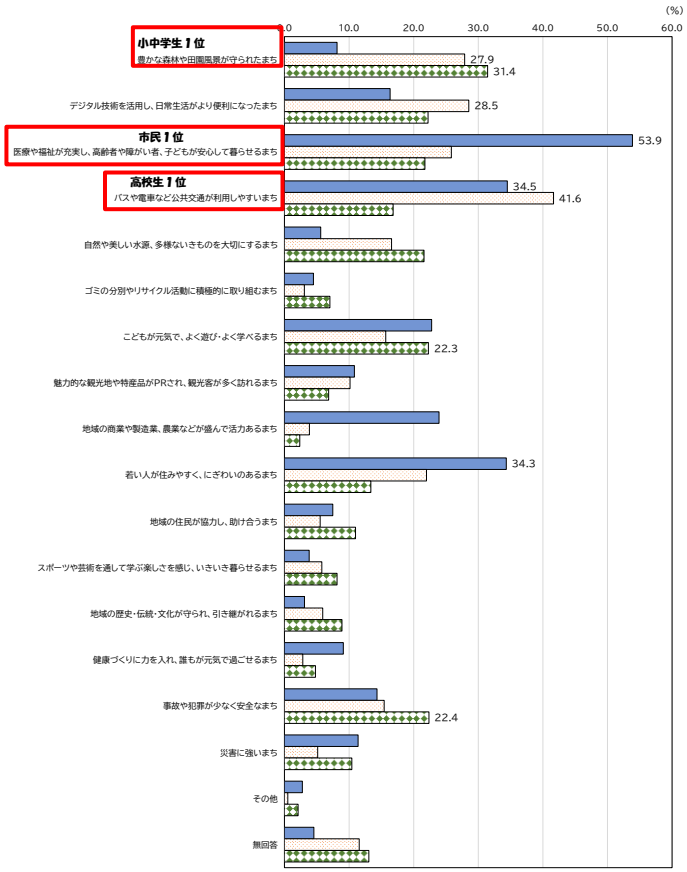
小中学生



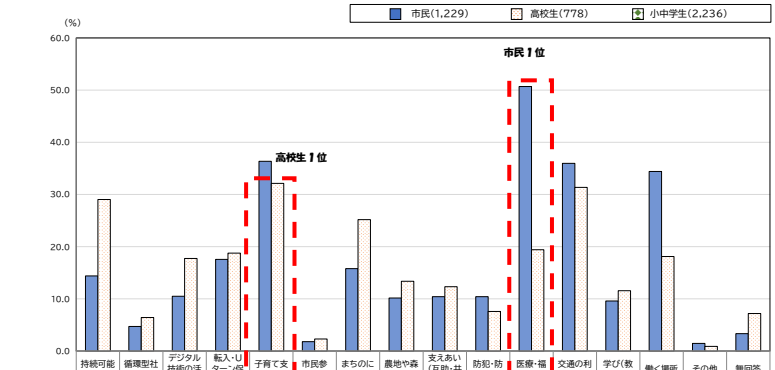
※　青＝名詞　赤=動詞　緑＝形容詞

共通設問【市民・小中学生・高校生アンケート】

◇まちづくりのために優先すべき施策は、市民アンケートは「医療や福祉が充実し、高齢者や障がい者、子どもが安心して暮らせるまち」、高校生アンケートは「バスや電車など公共交通が利用しやすいまち」、小中学生アンケートは「豊かな森林や田園風景が守られたまち」がそれぞれ最も高くなっています。



◇まちづくりで重要な視点・キーワードは、市民アンケートは「医療・福祉」、高校生アンケートは「子育て支援」がそれぞれ最も高くなっています。



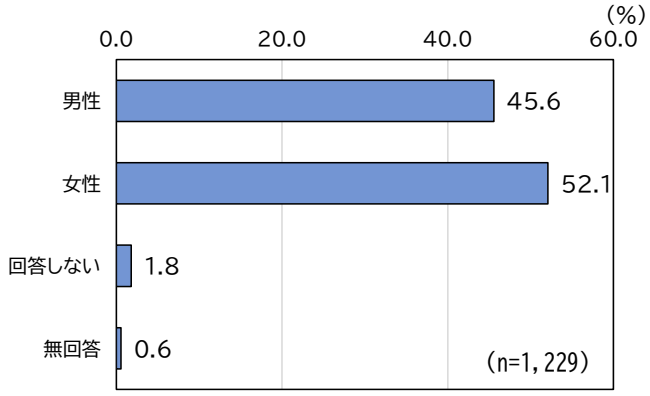
	持続可能なまち	循環型社会	デジタル技術の活用	転入・U ターン促進	子育て支援	市民参画・協働	まちのにぎわい	農地や森林の保全	支えあい（互助・共助）	防犯・防災	医療・福祉	交通の利便性	学び（教育）	働く場所	その他	無回答
市民(1,229)	14.4	4.7	10.5	17.6	36.4	1.8	15.8	10.2	10.4	10.4	50.7	36.0	9.6	34.4	1.5	3.3
高校生(778)	29.0	6.4	17.7	18.8	32.1	2.3	25.2	13.4	12.3	7.6	19.4	31.4	11.6	18.1	0.9	7.2

３．調査結果（市民アンケート）

Ⅰ　あなたご自身のことについて

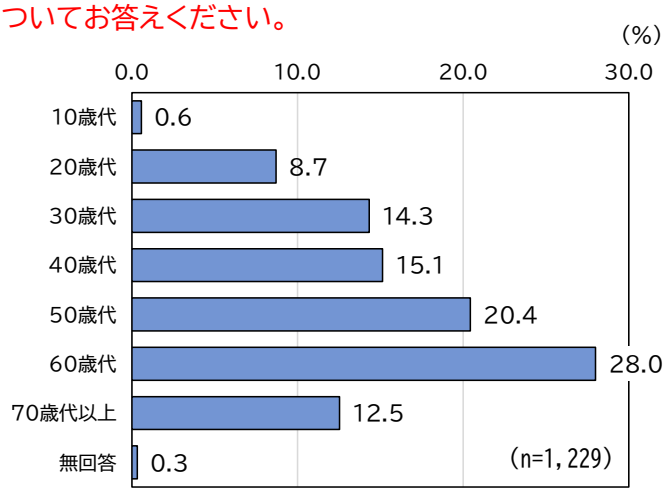
問１　性別（単数回答）

問1　あなたが認識されている性別についてお答えください。



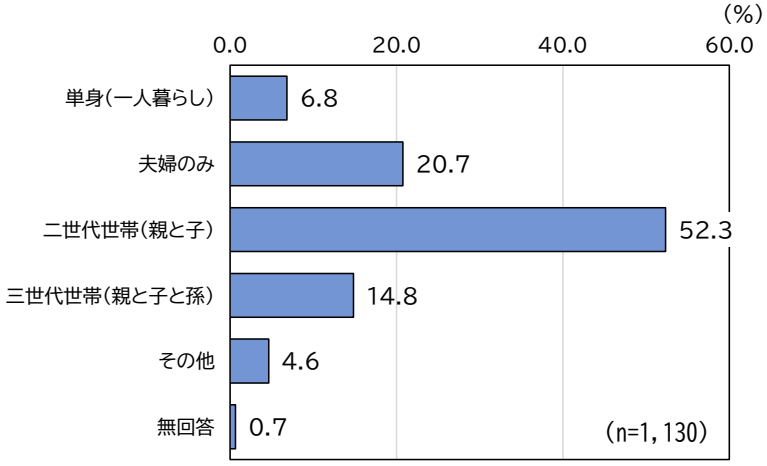
問２　年齢（単数回答）

問2　あなたの年齢についてお答えください。



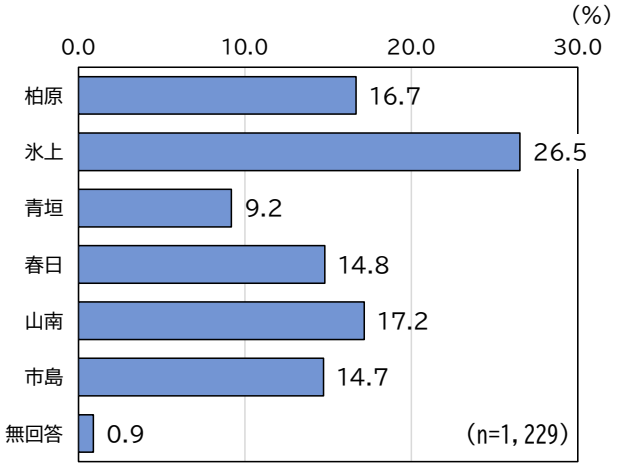
問３　家族構成（単数回答）

問3　あなたの同居されているご家族についてお答えください。



問４　居住地域（単数回答）

問4　あなたのお住まいの地域は、次のうちどの地域ですか。



Ⅱ　丹波市での居住歴や暮らしやすさについて

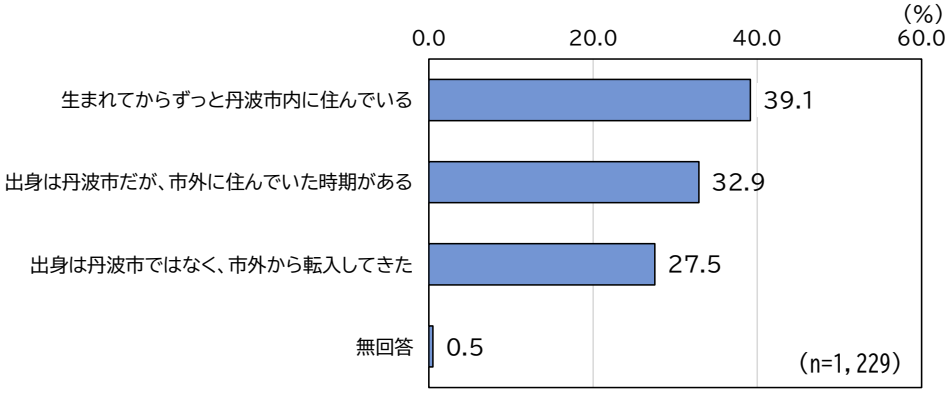
問５　居住状況（単数回答）

問5　あなたの丹波市での居住の状況は、次のうちどれにあたりますか。

○「生まれてからずっと丹波市内に住んでいる」が 39.1％と最も高くなっている。

●“30 歳代”“40 歳代”で「出身は丹波市だが、市外に住んでいた時期がある」の割合が高くなっている。

●“柏原”地域で「出身は丹波市ではなく、市外から転入してきた」の割合が高くなっている。



【単位】 上段：実数（人） 下段：割合（%）		合計	問５　居住状況 生まれてからずっと丹波市内に住んでいる	出身は丹波市だが、市外に住んでいた時期がある	出身は丹波市ではなく、市外から転入してきた	無回答
全体		1,229	481	404	338	6
		100.0	39.1	32.9	27.5	0.5
年齢	10歳・20歳代	114	59	35	20	0
		100.0	51.8	30.7	17.5	0.0
	30歳代	176	54	66	56	0
		100.0	30.7	37.5	31.8	0.0
	40歳代	186	64	64	58	0
		100.0	34.4	34.4	31.2	0.0
	50歳代	251	97	76	78	0
		100.0	38.6	30.3	31.1	0.0
	60歳代	344	131	120	92	1
		100.0	38.1	34.9	26.7	0.3
	70歳代以上	154	75	43	34	2
		100.0	48.7	27.9	22.1	1.3
居住地域	柏原	205	63	70	72	0
		100.0	30.7	34.1	35.1	0.0
	氷上	326	151	99	76	0
		100.0	46.3	30.4	23.3	0.0
	青垣	113	41	46	26	0
		100.0	36.3	40.7	23.0	0.0
	春日	182	69	63	49	1
		100.0	37.9	34.6	26.9	0.5
	山南	211	88	67	56	0
		100.0	41.7	31.8	26.5	0.0
	市島	181	63	58	59	1
		100.0	34.8	32.0	32.6	0.6

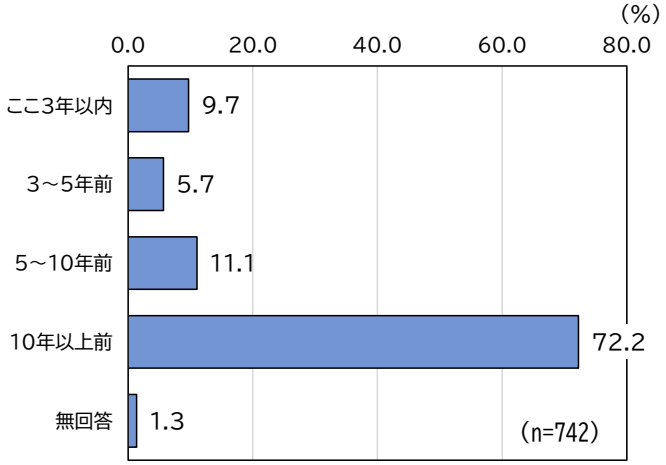
【問5で「出身は丹波市だが、市外に住んでいた時期がある」または「出身は丹波市ではなく、市外から転入してきた」を選択された方のみ】

問５-１　転入された時期（単数回答）

問5-1　丹波市に戻って来られた(転入された)のはいつ頃ですか。

○「10 年以上前」が 72.2%と最も高くなっている。

●“10 歳・20 歳代”で「ここ３年以内」の割合が高くなっている。



【単位】 上段：実数（人） 下段：割合（%）		合計	問５-１　転入された時期 ここ3年以内	３～５年前	５～10年前	10年以上前	無回答
全体		742 100.0	72 9.7	42 5.7	82 11.1	536 72.2	10 1.3
年齢	10歳・20歳代	55 100.0	31 56.4	11 20.0	4 7.3	7 12.7	2 3.6
	30歳代	122 100.0	21 17.2	18 14.8	39 32.0	43 35.2	1 0.8
	40歳代	122 100.0	6 4.9	8 6.6	17 13.9	89 73.0	2 1.6
	50歳代	154 100.0	9 5.8	2 1.3	8 5.2	134 87.0	1 0.6
	60歳代	212 100.0	4 1.9	3 1.4	10 4.7	192 90.6	3 1.4
	70歳代以上	77 100.0	1 1.3	0 0.0	4 5.2	71 92.2	1 1.3
居住地域	柏原	142 100.0	19 13.4	6 4.2	16 11.3	99 69.7	2 1.4
	氷上	175 100.0	24 13.7	12 6.9	17 9.7	122 69.7	0 0.0
	青垣	72 100.0	5 6.9	3 4.2	8 11.1	55 76.4	1 1.4
	春日	112 100.0	11 9.8	5 4.5	13 11.6	82 73.2	1 0.9
	山南	123 100.0	9 7.3	8 6.5	14 11.4	89 72.4	3 2.4
	市島	117 100.0	4 3.4	8 6.8	14 12.0	89 76.1	2 1.7

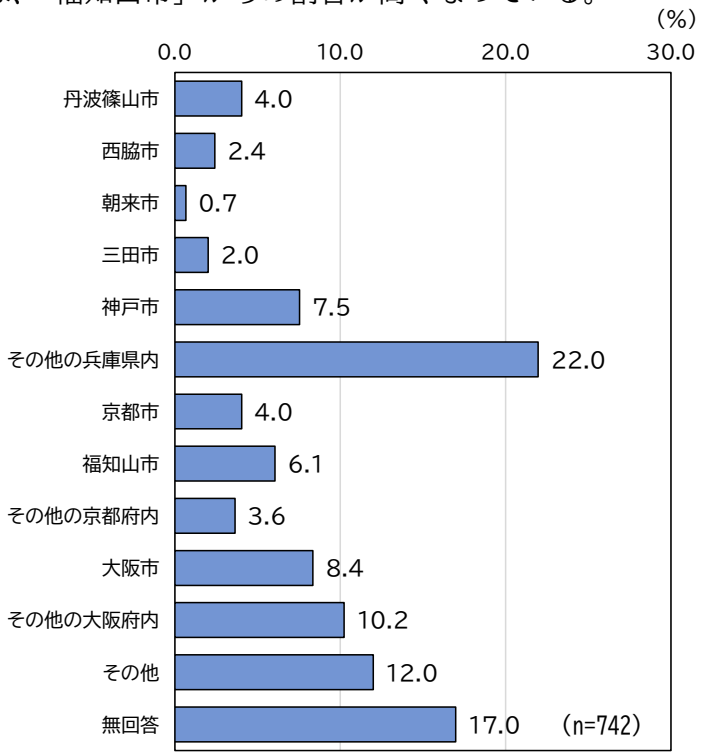
【問5で「出身は丹波市だが、市外に住んでいた時期がある」または「出身は丹波市ではなく、市外から転入してきた」を選択された方のみ】

問５-２　転入前の居住地（単数回答）

問5-2　丹波市に戻って来られる(転入される)前はどこにお住まいでしたか。

○「その他の兵庫県内」が約 22.0%と最も高く、次いで「その他の大阪府内」、「神戸市」の順となっている。

●“市島”地域では、「福知山市」からの割合が高くなっている。



【単位】 上段：実数（人） 下段：割合（%）		合計	問５-２　転入前の居住地①						
			丹波篠山市	西脇市	朝来市	三田市	神戸市	その他の兵庫県内	京都市
全体		742	30	18	5	15	56	162	30
		100.0	4.0	2.4	0.7	2.0	7.5	21.8	4.0
年齢	10歳・20歳代	55	2	1	0	1	6	11	1
		100.0	3.6	1.8	0.0	1.8	10.9	20.0	1.8
	30歳代	122	5	2	2	4	10	35	9
		100.0	4.1	1.6	1.6	3.3	8.2	28.7	7.4
	40歳代	122	4	3	1	1	10	30	5
		100.0	3.3	2.5	0.8	0.8	8.2	24.6	4.1
	50歳代	154	11	5	1	4	12	31	7
		100.0	7.1	3.2	0.6	2.6	7.8	20.1	4.5
	60歳代	212	7	5	0	2	15	42	8
		100.0	3.3	2.4	0.0	0.9	7.1	19.8	3.8
	70歳代以上	77	1	2	1	3	3	13	0
		100.0	1.3	2.6	1.3	3.9	3.9	16.9	0.0
居住地域	柏原	142	5	4	2	4	11	30	7
		100.0	3.5	2.8	1.4	2.8	7.7	21.1	4.9
	氷上	175	8	3	0	1	19	39	8
		100.0	4.6	1.7	0.0	0.6	10.9	22.3	4.6
	青垣	72	2	0	2	3	5	14	4
		100.0	2.8	0.0	2.8	4.2	6.9	19.4	5.6
	春日	112	5	0	0	3	4	25	5
		100.0	4.5	0.0	0.0	2.7	3.6	22.3	4.5
	山南	123	7	9	0	2	9	39	4
		100.0	5.7	7.3	0.0	1.6	7.3	31.7	3.3
	市島	117	3	2	1	2	8	15	2
		100.0	2.6	1.7	0.9	1.7	6.8	12.8	1.7

【単位】 上段：実数（人） 下段：割合（%）		合計	問５-２ 転入前の居住地② 福知山市	その他の京都府内	大阪市	その他の大阪府内	その他	無回答
全体		742 100.0	45 6.1	26 3.5	62 8.4	75 10.1	92 12.4	126 17.0
年齢	10歳・20歳代	55 100.0	3 5.5	0 0.0	3 5.5	11 20.0	10 18.2	6 10.9
	30歳代	122 100.0	6 4.9	8 6.6	6 4.9	8 6.6	20 16.4	7 5.7
	40歳代	122 100.0	10 8.2	3 2.5	13 10.7	19 15.6	15 12.3	8 6.6
	50歳代	154 100.0	11 7.1	6 3.9	14 9.1	14 9.1	13 8.4	25 16.2
	60歳代	212 100.0	10 4.7	7 3.3	13 6.1	16 7.5	27 12.7	60 28.3
	70歳代以上	77 100.0	5 6.5	2 2.6	13 16.9	7 9.1	7 9.1	20 26.0
居住地域	柏原	142 100.0	3 2.1	2 1.4	12 8.5	15 10.6	20 14.1	27 19.0
	氷上	175 100.0	6 3.4	2 1.1	18 10.3	21 12.0	24 13.7	26 14.9
	青垣	72 100.0	6 8.3	5 6.9	8 11.1	7 9.7	8 11.1	8 11.1
	春日	112 100.0	6 5.4	6 5.4	11 9.8	11 9.8	16 14.3	20 17.9
	山南	123 100.0	1 0.8	4 3.3	9 7.3	11 8.9	10 8.1	18 14.6
	市島	117 100.0	23 19.7	7 6.0	4 3.4	10 8.5	14 12.0	26 22.2

【選択肢「その他」の内訳】

その他関西圏	件数
奈良県	12
滋賀県	6
関西圏以外	**件数**
愛知県	10
東京都	9
岡山県	5
神奈川県	4
福岡県	3
鳥取県（うち１鳥取市）	3
千葉県	3
和歌山県	2
福井県	2
長崎県	2
埼玉県	2
高知県	2
広島県	2
岐阜県	2
愛媛県	2
島根県	1
新潟県	1
鹿児島県	1
山口県（下関市）	1
佐賀県	1
香川県	1
海外	2
ベトナム	1
合計	80

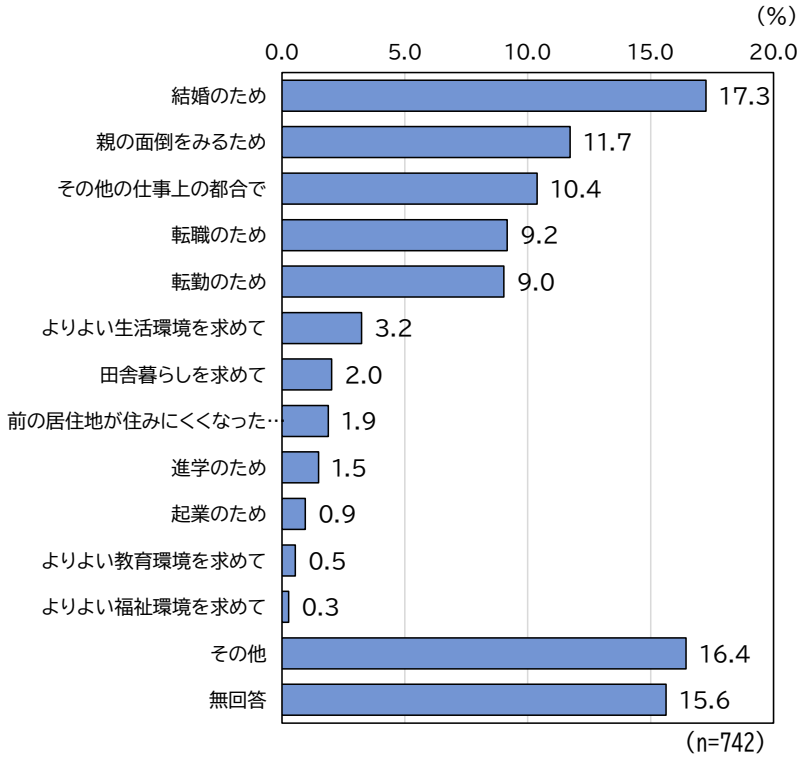
【問5で「出身は丹波市だが、市外に住んでいた時期がある」または「出身は丹波市ではなく、市外から転入してきた」を選択された方のみ】

問５-３　市に戻ってきた（転入した）理由（単数回答）

問5-3　丹波市に戻って来られた(転入された)一番の理由は何ですか。

○「結婚のため」が 17.3%と最も高くなっている。

●年代別では“60 歳代以上”で、「親の面倒をみるため」が高くなっている。



【単位】 上段：実数（人） 下段：割合（%）		合計	問５-３　市に戻ってきた（転入した）理由①						
			結婚のため	親の面倒をみるため	その他の仕事上の都合で	転職のため	転勤のため	よりよい生活環境を求めて	田舎暮らしを求めて
全体		742	128	87	77	68	67	24	15
		100.0	17.3	11.7	10.4	9.2	9.0	3.2	2.0
年齢	10歳・20歳代	55	7	2	7	5	7	2	1
		100.0	12.7	3.6	12.7	9.1	12.7	3.6	1.8
	30歳代	122	24	5	14	17	7	6	3
		100.0	19.7	4.1	11.5	13.9	5.7	4.9	2.5
	40歳代	122	25	6	21	17	10	5	2
		100.0	20.5	4.9	17.2	13.9	8.2	4.1	1.6
	50歳代	154	32	17	18	12	13	5	1
		100.0	20.8	11.0	11.7	7.8	8.4	3.2	0.6
	60歳代	212	31	41	14	16	25	3	5
		100.0	14.6	19.3	6.6	7.5	11.8	1.4	2.4
	70歳代以上	77	9	16	3	1	5	3	3
		100.0	11.7	20.8	3.9	1.3	6.5	3.9	3.9
居住地域	柏原	142	22	12	10	8	23	3	2
		100.0	15.5	8.5	7.0	5.6	16.2	2.1	1.4
	氷上	175	28	24	23	20	9	8	4
		100.0	16.0	13.7	13.1	11.4	5.1	4.6	2.3
	青垣	72	17	8	9	7	2	1	3
		100.0	23.6	11.1	12.5	9.7	2.8	1.4	4.2
	春日	112	18	13	12	10	12	2	3
		100.0	16.1	11.6	10.7	8.9	10.7	1.8	2.7
	山南	123	22	17	15	14	9	3	3
		100.0	17.9	13.8	12.2	11.4	7.3	2.4	2.4
	市島	117	21	13	8	9	12	7	0
		100.0	17.9	11.1	6.8	7.7	10.3	6.0	0.0

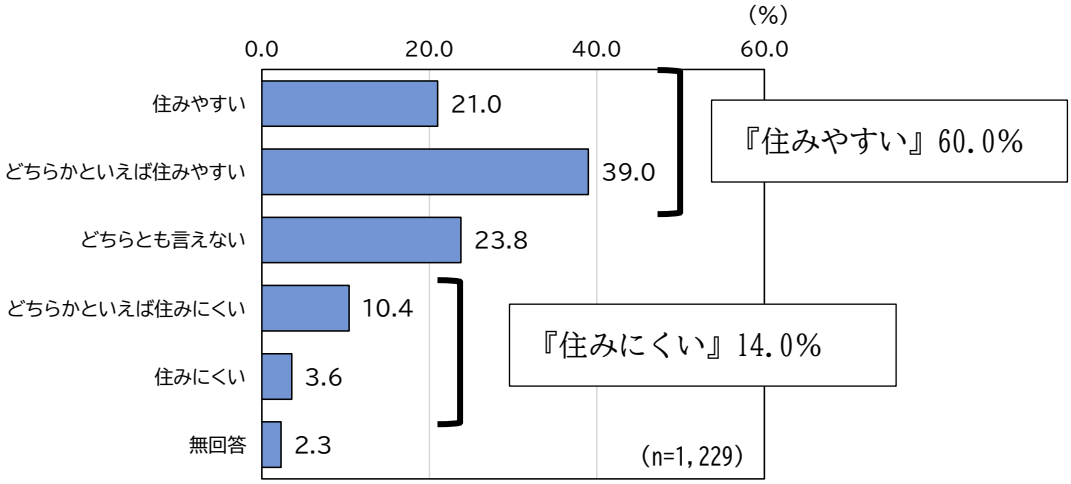
【単位】 上段：実数（人） 下段：割合（%）		合計	問５－３ 市に戻ってきた（転入した）理由② 前の居住地が住みにくくなったため	進学のため	起業のため	よりよい教育環境を求めて	よりよい福祉環境を求めて	その他	無回答
全体		742	14	11	7	4	2	122	116
		100.0	1.9	1.5	0.9	0.5	0.3	16.4	15.6
年齢	10歳・20歳代	55	0	2	0	0	0	17	5
		100.0	0.0	3.6	0.0	0.0	0.0	30.9	9.1
	30歳代	122	3	2	2	1	1	32	5
		100.0	2.5	1.6	1.6	0.8	0.8	26.2	4.1
	40歳代	122	4	2	2	1	0	21	6
		100.0	3.3	1.6	1.6	0.8	0.0	17.2	4.9
	50歳代	154	4	1	0	0	1	27	23
		100.0	2.6	0.6	0.0	0.0	0.6	17.5	14.9
	60歳代	212	2	3	2	1	0	15	54
		100.0	0.9	1.4	0.9	0.5	0.0	7.1	25.5
	70歳代以上	77	1	1	1	1	0	10	23
		100.0	1.3	1.3	1.3	1.3	0.0	13.0	29.9
居住地域	柏原	142	0	1	3	2	2	28	26
		100.0	0.0	0.7	2.1	1.4	1.4	19.7	18.3
	氷上	175	1	7	2	0	0	24	25
		100.0	0.6	4.0	1.1	0.0	0.0	13.7	14.3
	青垣	72	2	0	0	1	0	15	7
		100.0	2.8	0.0	0.0	1.4	0.0	20.8	9.7
	春日	112	3	1	2	0	0	16	20
		100.0	2.7	0.9	1.8	0.0	0.0	14.3	17.9
	山南	123	4	0	0	0	0	20	16
		100.0	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0	16.3	13.0
	市島	117	4	2	0	1	0	19	21
		100.0	3.4	1.7	0.0	0.9	0.0	16.2	17.9

問６　住みやすさ（単数回答）

問6　あなたにとって、丹波市は住みやすいですか。

○「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」を合わせた『住みやすい』が 60.0%、「どちらかといえば住みにくい」「住みにくい」を合わせた『住みにくい』は 14.0%となっている。

●年代別に『住みやすい』をみると、“30 歳代”“50 歳代”が 55%程度と、他の年代の 60%程度と比較するとやや低くなっている。



【単位】 上段：実数（人） 下段：割合（%）		合計	問６　住みやすさ 住みやすい	どちらかといえば住みやすい	どちらとも言えない	どちらかといえば住みにくい	住みにくい	無回答
全体		1,229	258	479	292	128	44	28
		100.0	21.0	39.0	23.8	10.4	3.6	2.3
年齢	10歳・20歳代	114	28	42	24	12	7	1
		100.0	24.6	36.8	21.1	10.5	6.1	0.9
	30歳代	176	36	64	40	28	8	0
		100.0	20.5	36.4	22.7	15.9	4.5	0.0
	40歳代	186	40	77	44	18	6	1
		100.0	21.5	41.4	23.7	9.7	3.2	0.5
	50歳代	251	45	95	72	24	11	4
		100.0	17.9	37.8	28.7	9.6	4.4	1.6
	60歳代	344	74	135	79	37	9	10
		100.0	21.5	39.2	23.0	10.8	2.6	2.9
	70歳代以上	154	34	66	33	9	3	9
		100.0	22.1	42.9	21.4	5.8	1.9	5.8
居住地域	柏原	205	46	83	49	17	6	4
		100.0	22.4	40.5	23.9	8.3	2.9	2.0
	氷上	326	82	132	78	20	10	4
		100.0	25.2	40.5	23.9	6.1	3.1	1.2
	青垣	113	20	45	24	13	7	4
		100.0	17.7	39.8	21.2	11.5	6.2	3.5
	春日	182	42	71	44	17	4	4
		100.0	23.1	39.0	24.2	9.3	2.2	2.2
	山南	211	35	70	58	35	9	4
		100.0	16.6	33.2	27.5	16.6	4.3	1.9
	市島	181	32	77	38	24	8	2
		100.0	17.7	42.5	21.0	13.3	4.4	1.1

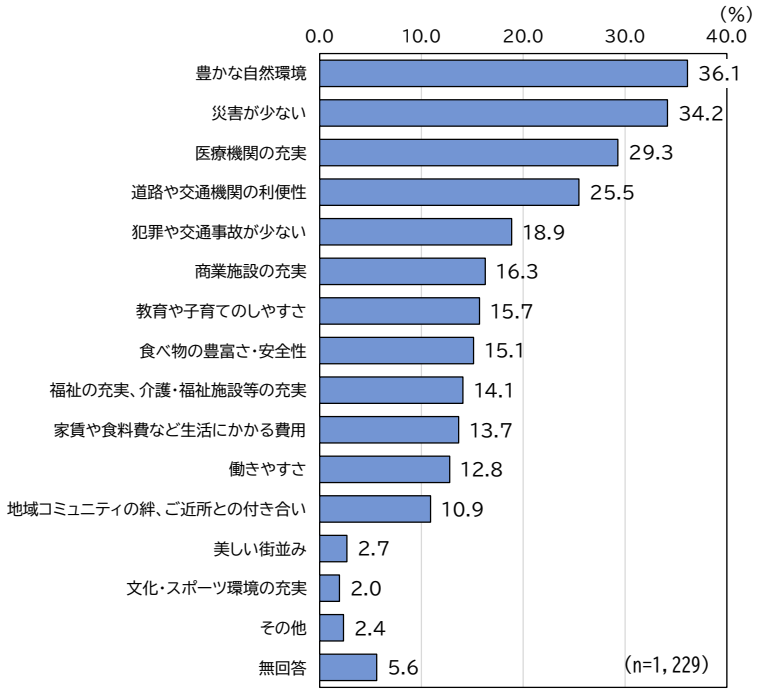
問７　住みやすさの条件・要素（複数回答　３つまで）

問7　あなたにとって、住みやすさの判断をする上で特に重要な条件・要素は次のうちのどれですか。

○「豊かな自然環境」が 36.1%と最も高く、次いで「災害が少ない」「医療機関の充実」の順となっている。

●性別にみると、“男性”で「災害が少ない」が高くなっている。

●年代別にみると「災害が少ない」は、年代が高くなるにつれて割合が高くなる傾向となっている。また、“30 歳代”“40 歳代”は「教育や子育てのしやすさ」の割合が高くなっている。



【単位】 上段：実数（人） 下段：割合（%）		合計	問７ 住みやすさの条件・要素①							
			豊かな自然環境	災害が少ない	医療機関の充実	道路や交通機関の利便性	犯罪や交通事故が少ない	商業施設の充実	教育や子育てのしやすさ	食べ物の豊富さ・安全性
全体		1,229	444	420	360	313	232	200	193	186
		100.0	36.1	34.2	29.3	25.5	18.9	16.3	15.7	15.1
性別	男性	560	190	199	150	141	108	100	77	70
		100.0	33.9	35.5	26.8	25.2	19.3	17.9	13.8	12.5
	女性	640	246	213	202	167	117	98	112	109
		100.0	38.4	33.3	31.6	26.1	18.3	15.3	17.5	17.0
	回答しない	22	5	7	8	4	5	2	3	5
		100.0	22.7	31.8	36.4	18.2	22.7	9.1	13.6	22.7
年齢	10歳・20歳代	114	41	18	15	34	26	30	19	17
		100.0	36.0	15.8	13.2	29.8	22.8	26.3	16.7	14.9
	30歳代	176	57	28	39	44	27	39	59	30
		100.0	32.4	15.9	22.2	25.0	15.3	22.2	33.5	17.0
	40歳代	186	66	55	57	34	35	29	51	25
		100.0	35.5	29.6	30.6	18.3	18.8	15.6	27.4	13.4
	50歳代	251	81	86	82	72	53	47	23	30
		100.0	32.3	34.3	32.7	28.7	21.1	18.7	9.2	12.0
	60歳代	344	129	152	122	103	62	38	34	54
		100.0	37.5	44.2	35.5	29.9	18.0	11.0	9.9	15.7
	70歳代以上	154	69	80	44	26	28	17	6	28
		100.0	44.8	51.9	28.6	16.9	18.2	11.0	3.9	18.2
居住地域	柏原	205	73	62	63	50	36	43	36	28
		100.0	35.6	30.2	30.7	24.4	17.6	21.0	17.6	13.7
	氷上	326	121	110	95	76	60	60	52	53
		100.0	37.1	33.7	29.1	23.3	18.4	18.4	16.0	16.3
	青垣	113	43	43	35	35	21	12	17	15
		100.0	38.1	38.1	31.0	31.0	18.6	10.6	15.0	13.3
	春日	182	66	66	65	39	26	27	27	29
		100.0	36.3	36.3	35.7	21.4	14.3	14.8	14.8	15.9
	山南	211	70	79	62	57	49	32	37	25
		100.0	33.2	37.4	29.4	27.0	23.2	15.2	17.5	11.8
	市島	181	68	58	38	54	39	26	23	33
		100.0	37.6	32.0	21.0	29.8	21.5	14.4	12.7	18.2

【単位】 上段：実数（人） 下段：割合（%）		合計	問７ 住みやすさの条件・要素② 福祉の充実、介護・福祉施設等の充実	家賃や食料費など生活にかかる費用	働きやすさ	地域コミュニティの絆、ご近所との付き合い	美しい街並み	文化・スポーツ環境の充実	その他	無回答
全体		1,229	173	168	157	134	33	24	29	69
		100.0	14.1	13.7	12.8	10.9	2.7	2.0	2.4	5.6
性別	男性	560	79	77	82	66	9	15	18	36
		100.0	14.1	13.8	14.6	11.8	1.6	2.7	3.2	6.4
	女性	640	93	86	72	66	23	8	8	30
		100.0	14.5	13.4	11.3	10.3	3.6	1.3	1.3	4.7
	回答しない	22	1	3	3	1	1	1	3	1
		100.0	4.5	13.6	13.6	4.5	4.5	4.5	13.6	4.5
年齢	10歳・20歳代	114	10	22	21	13	6	3	3	7
		100.0	8.8	19.3	18.4	11.4	5.3	2.6	2.6	6.1
	30歳代	176	15	35	40	13	4	5	3	16
		100.0	8.5	19.9	22.7	7.4	2.3	2.8	1.7	9.1
	40歳代	186	18	37	29	11	4	3	6	14
		100.0	9.7	19.9	15.6	5.9	2.2	1.6	3.2	7.5
	50歳代	251	42	33	29	22	10	4	11	10
		100.0	16.7	13.1	11.6	8.8	4.0	1.6	4.4	4.0
	60歳代	344	62	35	33	44	5	8	5	11
		100.0	18.0	10.2	9.6	12.8	1.5	2.3	1.5	3.2
	70歳代以上	154	26	6	4	31	4	1	1	10
		100.0	16.9	3.9	2.6	20.1	2.6	0.6	0.6	6.5
居住地域	柏原	205	28	35	35	18	9	4	5	12
		100.0	13.7	17.1	17.1	8.8	4.4	2.0	2.4	5.9
	氷上	326	43	47	38	30	8	5	8	18
		100.0	13.2	14.4	11.7	9.2	2.5	1.5	2.5	5.5
	青垣	113	24	14	10	12	3	4	5	4
		100.0	21.2	12.4	8.8	10.6	2.7	3.5	4.4	3.5
	春日	182	29	17	25	24	3	5	5	6
		100.0	15.9	9.3	13.7	13.2	1.6	2.7	2.7	3.3
	山南	211	25	25	25	28	5	2	3	15
		100.0	11.8	11.8	11.8	13.3	2.4	0.9	1.4	7.1
	市島	181	23	30	22	21	5	4	3	9
		100.0	12.7	16.6	12.2	11.6	2.8	2.2	1.7	5.0

【選択肢「その他」の内訳】

住環境	
水道光熱費（水道、ガス、ゴミ代が高いです）	2
動物、昆虫、鳥、生き物	1
生活する上での得	1
トータル的な住環境	1
静かな住環境	1
ゆっくりと穏やかな暮らしができること	1
昔からの自治会活動を維持しないこと（時代と共に変化させる）	1
近くに大きな道が無いこと	1
行政	
行政サービス	2
行政、地域の個人への不干渉	1
議会のあり方を問題とする、特に一部の議員には資質を問う	1
仕事	
仕事（職場）の充実・公立の教育施設の有無	1
就職ができる企業の充実	1
人間関係	
近隣住民	1
人が少なく静かで一人の時間が取れる	1
友人の人間関係の良さ	1
人が人の権利を尊重して互いの存在を認めあえる関わり方を推進すること	1
その他	
コンビニ	1
図書館が素晴らしいこと	1
家を守る義務がある	1
市からの援助	1
自由がある	1
地域の将来性	1

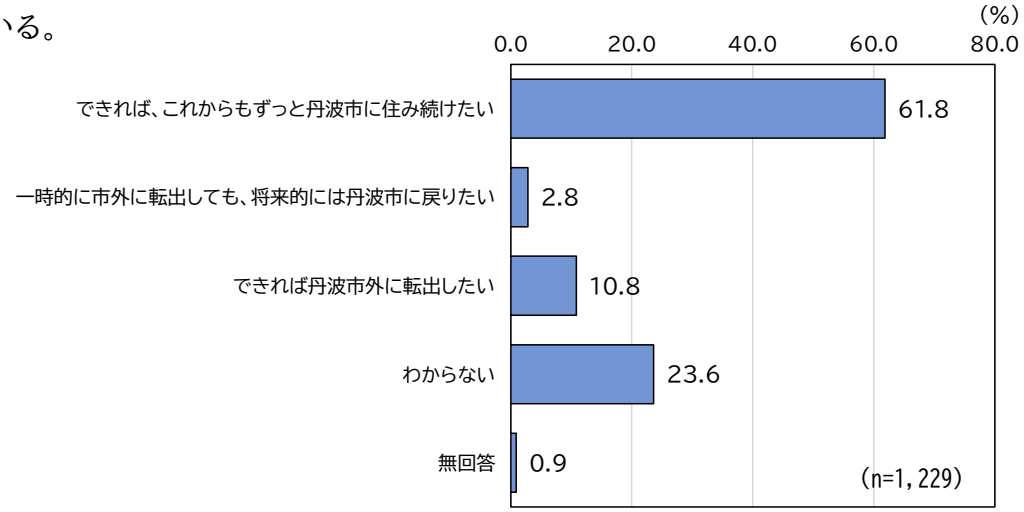
問８　今後の居住意向（単数回答）

問8　あなたは、今後も丹波市に住み続けたいと思いますか。

○「できれば、これからもずっと丹波市に住み続けたい」が 61.8%と最も高くなっている。

●性別にみると、「できれば、これからもずっと丹波市に住み続けたい」は“女性”が 59.8%と比較して“男性”が 65.4%と高くなっている。

●年代別にみると、年代が低いほど、「できれば丹波市外に転出したい」割合が高くなる傾向となっている。



【単位】 上段：実数（人） 下段：割合（%）		合計	問８　今後の居住意向 できれば、これからもずっと丹波市に住み続けたい	一時的に市外に転出しても、将来的には丹波市に戻りたい	できれば丹波市外に転出したい	わからない	無回答
全体		1,229	760	35	133	290	11
		100.0	61.8	2.8	10.8	23.6	0.9
性別	男性	560	366	15	49	127	3
		100.0	65.4	2.7	8.8	22.7	0.5
	女性	640	383	20	79	152	6
		100.0	59.8	3.1	12.3	23.8	0.9
	回答しない	22	10	0	5	7	0
		100.0	45.5	0.0	22.7	31.8	0.0
年齢	10歳・20歳代	114	39	18	21	35	1
		100.0	34.2	15.8	18.4	30.7	0.9
	30歳代	176	91	8	29	48	0
		100.0	51.7	4.5	16.5	27.3	0.0
	40歳代	186	104	3	21	57	1
		100.0	55.9	1.6	11.3	30.6	0.5
	50歳代	251	146	3	29	72	1
		100.0	58.2	1.2	11.6	28.7	0.4
	60歳代	344	247	2	28	66	1
		100.0	71.8	0.6	8.1	19.2	0.3
	70歳代以上	154	131	1	5	11	6
		100.0	85.1	0.6	3.2	7.1	3.9
居住地域	柏原	205	121	6	22	55	1
		100.0	59.0	2.9	10.7	26.8	0.5
	氷上	326	202	9	33	80	2
		100.0	62.0	2.8	10.1	24.5	0.6
	青垣	113	70	2	14	26	1
		100.0	61.9	1.8	12.4	23.0	0.9
	春日	182	131	4	24	23	0
		100.0	72.0	2.2	13.2	12.6	0.0
	山南	211	129	8	23	51	0
		100.0	61.1	3.8	10.9	24.2	0.0
	市島	181	104	6	16	51	4
		100.0	57.5	3.3	8.8	28.2	2.2

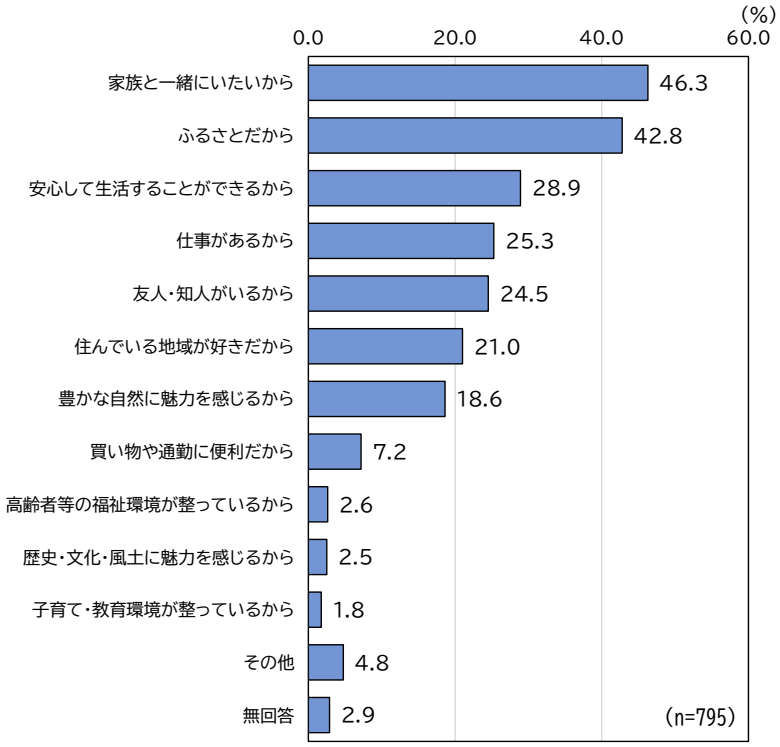
【問8で「できれば、これからもずっと丹波市に住み続けたい」または「一時的に市外に転出しても、将来的には丹波市に戻りたい」を選択された方のみ】

問８-１　住み続けたい、戻ってきたい理由（複数回答　３つまで）

問8-1　丹波市に住み続けたい、または戻ってきたいと思う主な理由は何ですか。

○「家族と一緒にいたいから」が 46.3%と最も高く、次いで、「ふるさとだから」「安心して生活することができるから」の順となっている。

●年代別にみると、“40 歳代”が「仕事があるから」の割合が高くなっている。



【単位】 上段：実数（人） 下段：割合（%）		合計	問８-１　住み続けたい、戻ってきたい理由①						
			家族と一緒にいたいから	ふるさとだから	安心して生活することができるから	仕事があるから	友人・知人がいるから	住んでいる地域が好きだから	豊かな自然に魅力を感じるから
全体		795	368	340	230	201	195	167	148
		100.0	46.3	42.8	28.9	25.3	24.5	21.0	18.6
年齢	10歳・20歳代	57	30	19	13	14	16	18	17
		100.0	52.6	33.3	22.8	24.6	28.1	31.6	29.8
	30歳代	99	49	36	30	32	21	19	15
		100.0	49.5	36.4	30.3	32.3	21.2	19.2	15.2
	40歳代	107	53	48	32	53	14	23	20
		100.0	49.5	44.9	29.9	49.5	13.1	21.5	18.7
	50歳代	149	66	67	34	43	34	27	29
		100.0	44.3	45.0	22.8	28.9	22.8	18.1	19.5
	60歳代	249	118	110	87	44	66	49	42
		100.0	47.4	44.2	34.9	17.7	26.5	19.7	16.9
	70歳代以上	132	51	59	34	15	44	31	25
		100.0	38.6	44.7	25.8	11.4	33.3	23.5	18.9
居住地域	柏原	127	50	51	40	30	29	23	29
		100.0	39.4	40.2	31.5	23.6	22.8	18.1	22.8
	氷上	211	92	91	61	55	63	49	40
		100.0	43.6	43.1	28.9	26.1	29.9	23.2	19.0
	青垣	72	36	34	25	14	15	13	12
		100.0	50.0	47.2	34.7	19.4	20.8	18.1	16.7
	春日	135	71	55	26	41	30	21	27
		100.0	52.6	40.7	19.3	30.4	22.2	15.6	20.0
	山南	137	61	60	40	30	36	33	19
		100.0	44.5	43.8	29.2	21.9	26.3	24.1	13.9
	市島	110	57	47	38	31	21	27	20
		100.0	51.8	42.7	34.5	28.2	19.1	24.5	18.2

【単位】 上段：実数（人） 下段：割合（%）		合計	問８－１　住み続けたい、戻ってきたい理由②					
			買い物や通勤に便利だから	高齢者等の福祉環境が整っているから	歴史・文化・風土に魅力を感じるから	子育て・教育環境が整っているから	その他	無回答
全体		795	57	21	20	14	38	23
		100.0	7.2	2.6	2.5	1.8	4.8	2.9
年齢	10歳・20歳代	57	3	0	3	3	1	3
		100.0	5.3	0.0	5.3	5.3	1.8	5.3
	30歳代	99	5	1	4	2	4	4
		100.0	5.1	1.0	4.0	2.0	4.0	4.0
	40歳代	107	5	1	2	7	4	1
		100.0	4.7	0.9	1.9	6.5	3.7	0.9
	50歳代	149	10	3	3	0	12	4
		100.0	6.7	2.0	2.0	0.0	8.1	2.7
	60歳代	249	23	7	3	2	14	5
		100.0	9.2	2.8	1.2	0.8	5.6	2.0
	70歳代以上	132	11	9	5	0	3	5
		100.0	8.3	6.8	3.8	0.0	2.3	3.8
居住地域	柏原	127	16	5	4	2	9	8
		100.0	12.6	3.9	3.1	1.6	7.1	6.3
	氷上	211	20	8	6	4	10	2
		100.0	9.5	3.8	2.8	1.9	4.7	0.9
	青垣	72	2	0	1	1	5	1
		100.0	2.8	0.0	1.4	1.4	6.9	1.4
	春日	135	11	5	0	3	5	6
		100.0	8.1	3.7	0.0	2.2	3.7	4.4
	山南	137	3	0	5	0	6	5
		100.0	2.2	0.0	3.6	0.0	4.4	3.6
	市島	110	5	2	4	3	3	1
		100.0	4.5	1.8	3.6	2.7	2.7	0.9

【選択肢「その他」の内訳】

家・土地関連	
家があるから（土地・山含む）	13
先祖代々の土地を守る必要があるから	4
郷土だから	1
田畑を管理しなくてはならないから	1
介護	
両親の介護などあるから	4
私の子供にとっての帰省するふるさとだから	1
住み慣れた場所	
ずっと住んでいる所だから	7
その他	
実際に住んでみると非常に環境良く、一、二年以内に出ることにはなりますが、永住とまではいかなくとも、仕事の関係等があればまた住んでみたいと思うから	1
農作業しているから	1
住み続けたいが現状の地域の自立主義な協調性がない人により和やかな地域になれていないから	1
より良い町にしたいから	1

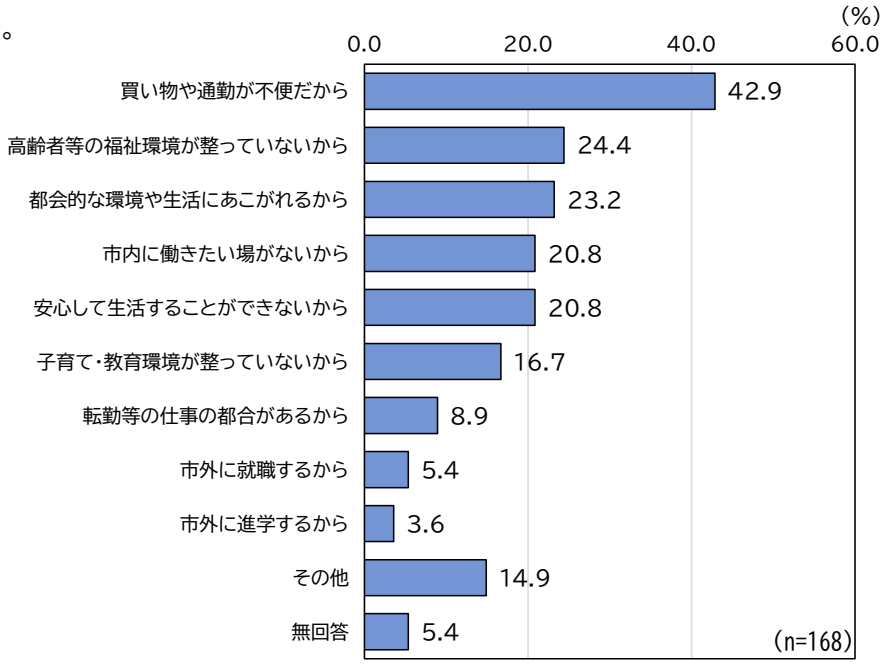
【問8で「一時的に市外に転出しても、将来的には丹波市に戻りたい」または「できれば丹波市外に転出したい」を選択された方のみ】

問８-２　転出したい理由（複数回答　３つまで）

問8-2 「一時的に丹波市外に転出する」または「できれば丹波市外に転出したい」と思う主な理由をお答えください。

○「買い物や通勤が不便だから」が 42.9%と最も高く、次いで「高齢者等の福祉環境が整っていないから」「都会的な環境や生活にあこがれるから」の順となっている。

●年代別にみると、“10 歳・20 歳代”で「都会的な環境や生活にあこがれるから」の割合が高くなっている。



【単位】 上段：実数（人） 下段：割合（%）		合計	問８－２　転出したい理由① 買い物や通勤が不便だから	高齢者等の福祉環境が整っていないから	都会的な環境や生活にあこがれるから	市内に働きたい場がないから	安心して生活することができないから	子育て・教育環境が整っていないから
全体		168	72	41	39	35	35	28
		100.0	42.9	24.4	23.2	20.8	20.8	16.7
年齢	10歳・20歳代	39	14	2	14	13	2	4
		100.0	35.9	5.1	35.9	33.3	5.1	10.3
	30歳代	37	15	2	10	8	8	14
		100.0	40.5	5.4	27.0	21.6	21.6	37.8
	40歳代	24	12	8	2	6	3	5
		100.0	50.0	33.3	8.3	25.0	12.5	20.8
	50歳代	32	16	12	7	6	7	3
		100.0	50.0	37.5	21.9	18.8	21.9	9.4
	60歳代	30	14	14	5	2	11	2
		100.0	46.7	46.7	16.7	6.7	36.7	6.7
	70歳代以上	6	1	3	1	0	4	0
		100.0	16.7	50.0	16.7	0.0	66.7	0.0
居住地域	柏原	28	8	4	9	5	5	4
		100.0	28.6	14.3	32.1	17.9	17.9	14.3
	氷上	42	23	9	6	10	9	9
		100.0	54.8	21.4	14.3	23.8	21.4	21.4
	青垣	16	6	7	2	3	5	4
		100.0	37.5	43.8	12.5	18.8	31.3	25.0
	春日	28	13	6	5	4	6	7
		100.0	46.4	21.4	17.9	14.3	21.4	25.0
	山南	31	11	7	6	9	5	3
		100.0	35.5	22.6	19.4	29.0	16.1	9.7
	市島	22	11	7	11	4	4	1
		100.0	50.0	31.8	50.0	18.2	18.2	4.5

【単位】 上段：実数（人） 下段：割合（%）		合計	問８－２ 転出したい理由② 転勤等の仕事の都合があるから	市外に就職するから	市外に進学するから	その他	無回答
全体		168 100.0	15 8.9	9 5.4	6 3.6	25 14.9	9 5.4
年齢	10歳・20歳代	39 100.0	4 10.3	8 20.5	4 10.3	2 5.1	1 2.6
	30歳代	37 100.0	7 18.9	0 0.0	0 0.0	4 10.8	1 2.7
	40歳代	24 100.0	2 8.3	0 0.0	2 8.3	6 25.0	1 4.2
	50歳代	32 100.0	1 3.1	1 3.1	0 0.0	8 25.0	2 6.3
	60歳代	30 100.0	1 3.3	0 0.0	0 0.0	3 10.0	3 10.0
	70歳代以上	6 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 33.3	1 16.7
居住地域	柏原	28 100.0	3 10.7	2 7.1	0 0.0	3 10.7	4 14.3
	氷上	42 100.0	1 2.4	3 7.1	2 4.8	7 16.7	0 0.0
	青垣	16 100.0	2 12.5	1 6.3	0 0.0	2 12.5	3 18.8
	春日	28 100.0	3 10.7	2 7.1	1 3.6	6 21.4	1 3.6
	山南	31 100.0	2 6.5	1 3.2	2 6.5	6 19.4	1 3.2
	市島	22 100.0	4 18.2	0 0.0	1 4.5	1 4.5	0 0.0

【選択肢「その他」の内訳】

交通	
車に乗れなくなると不便、不安だから	5
人づきあい、行事参加	
地域行事、役割の負担が大きいから	2
近所付きあいが上手くいかないから	3
村社会的な考えや利己的な人間が多く住みにくいから	1
気候	
南国・暖かいところに移住して老後を過ごしたいから	1
故郷	
夫の実家が他市にあるから	1
元の地に帰るから	1
生まれ育った場所が良い、友人が多いから	1
住環境	
ガス、水道代、ゴミ袋が高い。自治会費が高いから	1
近くの大きな工場の匂いが､耐えられなくなってきたから	1
その他	
一度は違う場所で生活をしてみたいから	1
市都合で市民に負担をかけている。　また市民個々の個人情報について市都合で軽視しているのを強く感じるから	1
老後が不安だから	1
魅力が無いから	1

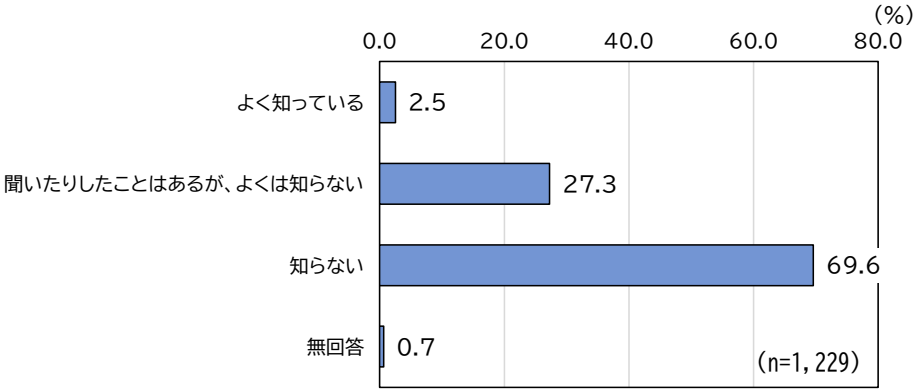
Ⅲ　「第２次丹波市総合計画」とまちづくりへの評価について

問９　第２次丹波市総合計画の認知度（単数回答）

問9　丹波市では、市のめざすべき将来の姿とそのために行う施策をまとめた「第2次丹波市総合計画（平成 27 年度～令和6年度）」を策定し、まちづくりを進めているところです。あなたは、この「第2次丹波市総合計画」について知っていますか。

○「知らない」が 69.6%と最も高くなっている。

●年代別にみると、年代が低くなるほど、「知らない」の割合が高くなる傾向となっている。

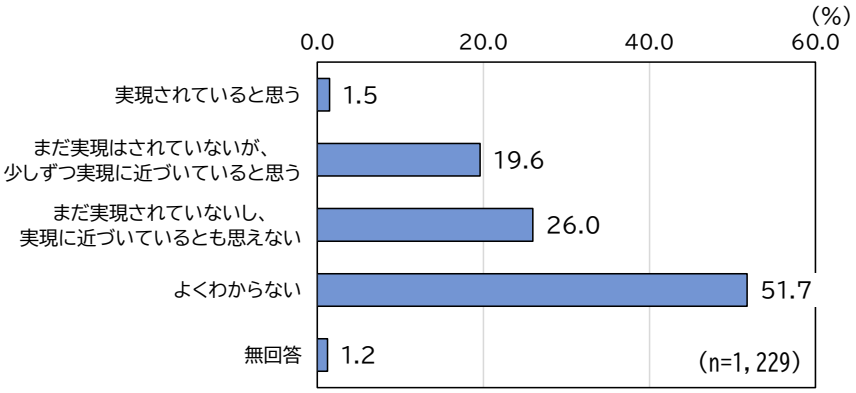


【単位】 上段：実数（人） 下段：割合（%）		合計	問９　第２次丹波市総合計画の認知度			
			よく知っている	聞いたりしたことはあるが、よくは知らない	知らない	無回答
全体		1,229	31	335	855	8
		100.0	2.5	27.3	69.6	0.7
年齢	10歳・20歳代	114	2	17	94	1
		100.0	1.8	14.9	82.5	0.9
	30歳代	176	5	30	141	0
		100.0	2.8	17.0	80.1	0.0
	40歳代	186	2	41	143	0
		100.0	1.1	22.0	76.9	0.0
	50歳代	251	7	67	176	1
		100.0	2.8	26.7	70.1	0.4
	60歳代	344	12	116	216	0
		100.0	3.5	33.7	62.8	0.0
	70歳代以上	154	3	64	82	5
		100.0	1.9	41.6	53.2	3.2

問 10　将来像の実現度（単数回答）

問 10 「第2次丹波市総合計画」では、“人と人、人と自然の創造的交流都市～みんなでつなぐ丹(まごころ)の里～”という市の将来像を掲げ、その実現を目指した取り組みを進めています。あなたは、この将来像が実現されていると思いますか。

○「よくわからない」が 51.7%と最も高くなっている。



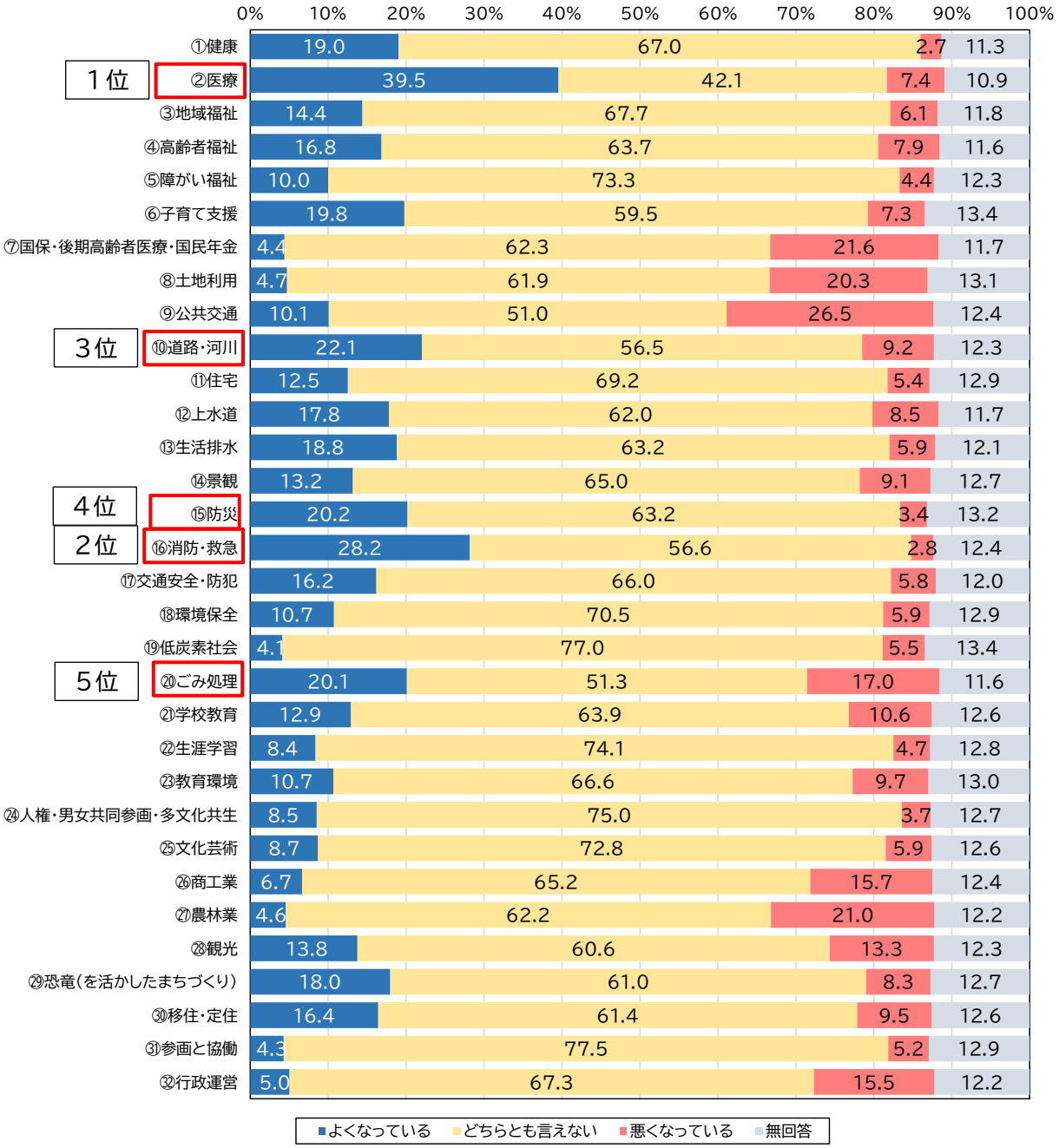
【単位】 上段：実数（人） 下段：割合（%）		合計	問10 将来像の実現度 実現されていると思う	まだ実現はされていないが、少しずつ実現に近づいていると思う	まだ実現されていないし、実現に近づいているとも思えない	よくわからない	無回答
全体		1,229	18	241	319	636	15
		100.0	1.5	19.6	26.0	51.7	1.2
年齢	10歳・20歳代	114	3	16	25	69	1
		100.0	2.6	14.0	21.9	60.5	0.9
	30歳代	176	4	27	48	97	0
		100.0	2.3	15.3	27.3	55.1	0.0
	40歳代	186	2	42	48	93	1
		100.0	1.1	22.6	25.8	50.0	0.5
	50歳代	251	4	52	62	131	2
		100.0	1.6	20.7	24.7	52.2	0.8
	60歳代	344	2	72	102	165	3
		100.0	0.6	20.9	29.7	48.0	0.9
	70歳代以上	154	3	32	33	79	7
		100.0	1.9	20.8	21.4	51.3	4.5

問 11　まちづくりの施策①～㉜の評価

改善度について：①～㉜それぞれのここ数年間の改善状況について、１～３からあなたの評価をお選びください（単数回答）

問 11 「第2次丹波市総合計画(後期基本計画)」に基づき、丹波市が取組んでいるまちづくりの施策について、あなたの評価をお答えください。【ここ数年間の改善状況について】

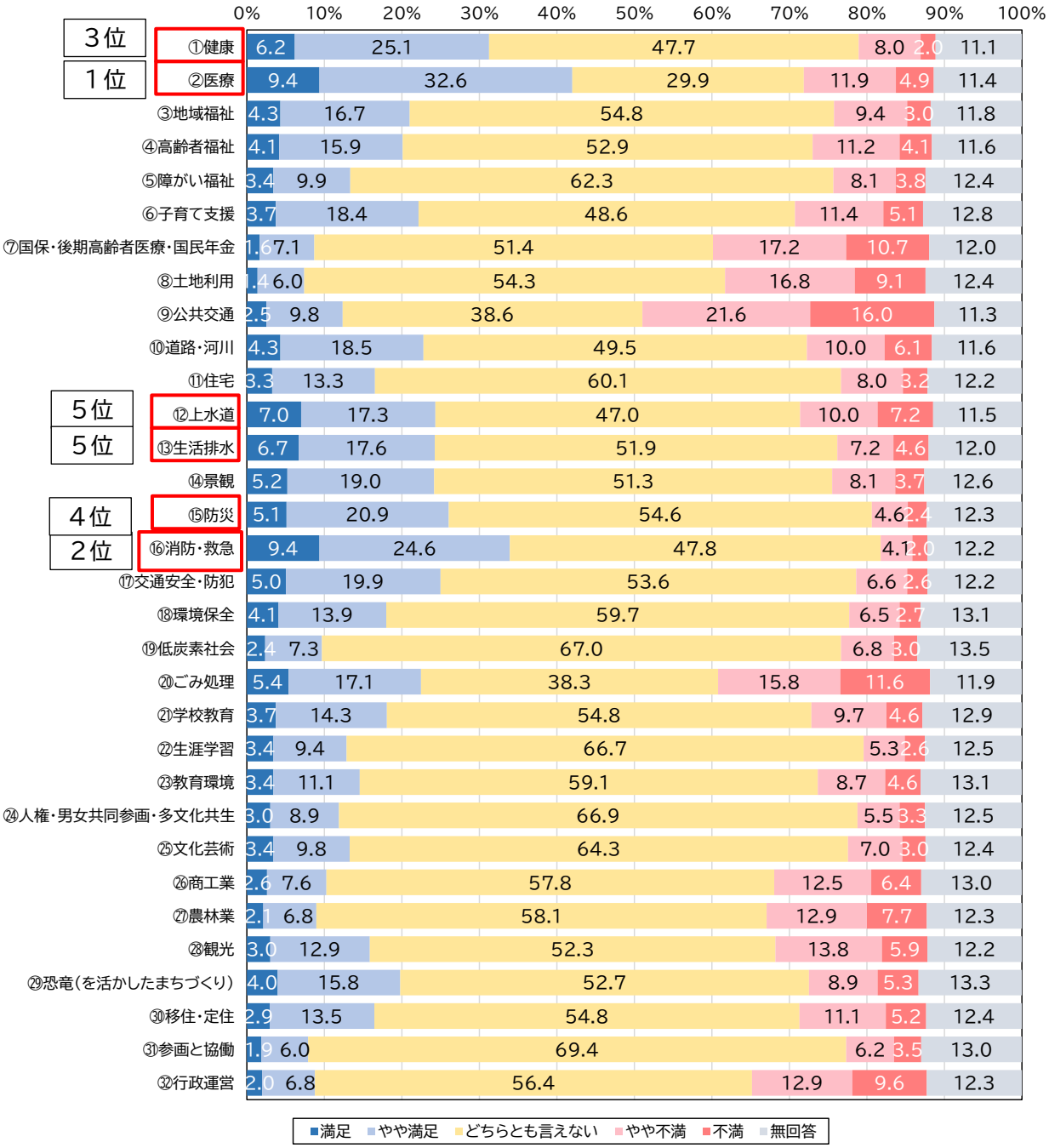
○「よくなっている」では、“②医療”が 39.5％と最も高く、次いで“⑯消防・救急”“⑩道路・河川”の順となっている。



満足度について：①～㉜それぞれの現在の状況（水準）について、１～５からあなたの評価をお選びください（単数回答）

問 11 「第2次丹波市総合計画(後期基本計画)」に基づき、丹波市が取組んでいるまちづくりの施策について、あなたの評価をお答えください。【現在の状況(水準)について】

○「満足」「やや満足」を合わせた『満足』は、“②医療”が 42.0%と最も高く、次いで、“⑯消防・救急”“①健康”の順となっている。

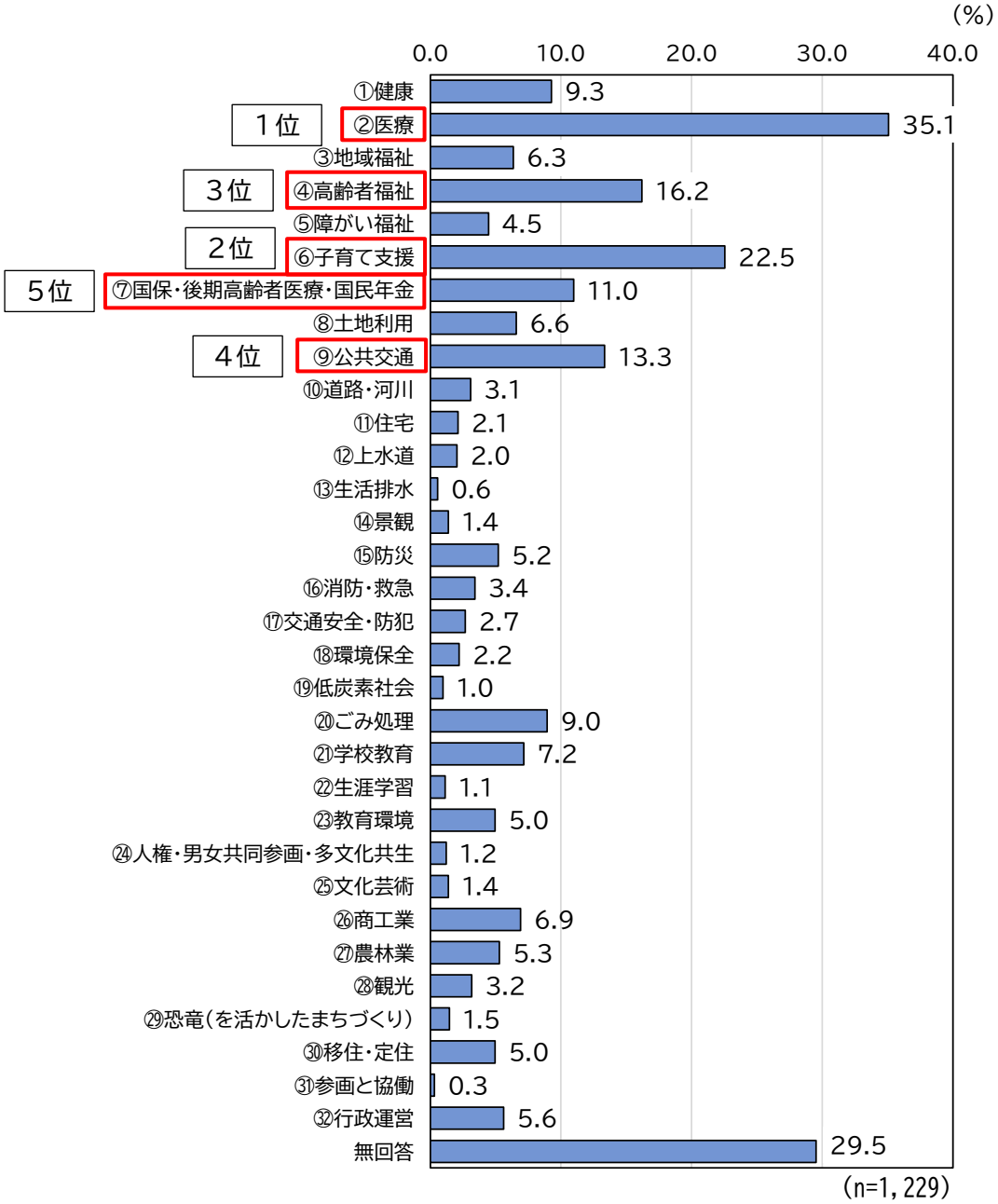


重要度について：①～㉜の中で、あなたが今後特に重要だと思う項目をお選びください
（複数回答 3つまで）

問 11 「第2次丹波市総合計画(後期基本計画)」に基づき、丹波市が取組んでいるまちづくりの施策について、あなたの評価をお答えください。【今後特に重要だと思う項目について】

○重要度は、「②医療」が 35.1%と最も高く、次いで「⑥子育て支援」「④高齢者福祉」「⑨公共交通」「⑦国保・後期高齢者医療・国民年金」の順となっている。

●年代別にみると、“10 歳・20 歳代”“30 歳代”は「子育て支援」の割合が高い。



【単位】 上段：実数（人） 下段：割合（%）		合計	問11 重要度について① 健康	医療	地域福祉	高齢者福祉	障がい福祉	子育て支援	国保・後期高齢者医療・国民年金	土地利用	公共交通	道路・河川	住宅
全体		1,229	114	431	78	199	55	277	135	81	164	38	26
		100.0	9.3	35.1	6.3	16.2	4.5	22.5	11.0	6.6	13.3	3.1	2.1
年齢	10歳・20歳代	114	13	33	9	16	5	44	6	10	22	3	8
		100.0	11.4	28.9	7.9	14.0	4.4	38.6	5.3	8.8	19.3	2.6	7.0
	30歳代	176	11	74	7	16	12	86	12	12	26	4	6
		100.0	6.3	42.0	4.0	9.1	6.8	48.9	6.8	6.8	14.8	2.3	3.4
	40歳代	186	18	70	13	28	12	52	13	12	29	6	2
		100.0	9.7	37.6	7.0	15.1	6.5	28.0	7.0	6.5	15.6	3.2	1.1
	50歳代	251	24	95	20	50	11	40	26	14	35	7	6
		100.0	9.6	37.8	8.0	19.9	4.4	15.9	10.4	5.6	13.9	2.8	2.4
	60歳代	344	40	132	21	71	13	39	59	24	36	15	3
		100.0	11.6	38.4	6.1	20.6	3.8	11.3	17.2	7.0	10.5	4.4	0.9
	70歳代以上	154	8	27	8	17	2	15	19	9	16	3	1
		100.0	5.2	17.5	5.2	11.0	1.3	9.7	12.3	5.8	10.4	1.9	0.6
居住地域	柏原	205	24	76	13	32	7	48	24	11	29	8	11
		100.0	11.7	37.1	6.3	15.6	3.4	23.4	11.7	5.4	14.1	3.9	5.4
	氷上	326	23	115	30	60	18	77	24	20	44	13	4
		100.0	7.1	35.3	9.2	18.4	5.5	23.6	7.4	6.1	13.5	4.0	1.2
	青垣	113	13	36	7	15	5	22	12	6	18	3	0
		100.0	11.5	31.9	6.2	13.3	4.4	19.5	10.6	5.3	15.9	2.7	0.0
	春日	182	17	59	3	27	8	41	22	13	20	3	2
		100.0	9.3	32.4	1.6	14.8	4.4	22.5	12.1	7.1	11.0	1.6	1.1
	山南	211	21	88	10	30	9	50	34	12	34	7	2
		100.0	10.0	41.7	4.7	14.2	4.3	23.7	16.1	5.7	16.1	3.3	0.9
	市島	181	16	56	15	33	8	38	17	18	19	4	7
		100.0	8.8	30.9	8.3	18.2	4.4	21.0	9.4	9.9	10.5	2.2	3.9

【単位】 上段：実数（人） 下段：割合（%）		合計	問11 重要度について② 上水道	生活排水	景観	防災	消防・救急	交通安全・防犯	環境保全	低炭素社会	ごみ処理	学校教育	生涯学習
全体		1,229	25	7	17	64	42	33	27	12	110	88	14
		100.0	2.0	0.6	1.4	5.2	3.4	2.7	2.2	1.0	9.0	7.2	1.1
年齢	10歳・20歳代	114	2	0	2	4	1	2	3	0	13	10	1
		100.0	1.8	0.0	1.8	3.5	0.9	1.8	2.6	0.0	11.4	8.8	0.9
	30歳代	176	6	1	3	7	10	7	3	0	23	22	1
		100.0	3.4	0.6	1.7	4.0	5.7	4.0	1.7	0.0	13.1	12.5	0.6
	40歳代	186	3	1	3	16	6	10	4	5	21	29	2
		100.0	1.6	0.5	1.6	8.6	3.2	5.4	2.2	2.7	11.3	15.6	1.1
	50歳代	251	3	3	3	10	17	7	4	2	24	10	4
		100.0	1.2	1.2	1.2	4.0	6.8	2.8	1.6	0.8	9.6	4.0	1.6
	60歳代	344	10	1	3	21	8	6	10	3	21	14	4
		100.0	2.9	0.3	0.9	6.1	2.3	1.7	2.9	0.9	6.1	4.1	1.2
	70歳代以上	154	1	1	3	5	0	1	3	2	8	3	2
		100.0	0.6	0.6	1.9	3.2	0.0	0.6	1.9	1.3	5.2	1.9	1.3
居住地域	柏原	205	7	0	0	13	3	6	5	3	21	12	2
		100.0	3.4	0.0	0.0	6.3	1.5	2.9	2.4	1.5	10.2	5.9	1.0
	氷上	326	5	3	7	17	7	16	5	2	26	25	5
		100.0	1.5	0.9	2.1	5.2	2.1	4.9	1.5	0.6	8.0	7.7	1.5
	青垣	113	0	1	1	5	7	0	1	1	5	4	1
		100.0	0.0	0.9	0.9	4.4	6.2	0.0	0.9	0.9	4.4	3.5	0.9
	春日	182	4	0	2	11	2	5	7	0	22	13	4
		100.0	2.2	0.0	1.1	6.0	1.1	2.7	3.8	0.0	12.1	7.1	2.2
	山南	211	3	2	3	11	13	4	4	3	24	22	2
		100.0	1.4	0.9	1.4	5.2	6.2	1.9	1.9	1.4	11.4	10.4	0.9
	市島	181	5	1	3	6	10	2	5	3	12	11	0
		100.0	2.8	0.6	1.7	3.3	5.5	1.1	2.8	1.7	6.6	6.1	0.0

【単位】 上段：実数（人） 下段」割合（%）		合計	問11 重要度について③ 教育環境	人権・男女共同参画・多文化共生	文化芸術	商工業	農林業	観光	恐竜（を活かしたまちづくり）	移住・定住	参画と協働	行政運営	無回答
全体		1,229	61	15	17	85	65	39	18	61	4	69	363
		100.0	5.0	1.2	1.4	6.9	5.3	3.2	1.5	5.0	0.3	5.6	29.5
年齢	10歳・20歳代	114	7	1	2	11	6	8	2	10	0	4	22
		100.0	6.1	0.9	1.8	9.6	5.3	7.0	1.8	8.8	0.0	3.5	19.3
	30歳代	176	19	2	4	21	4	10	5	17	0	7	25
		100.0	10.8	1.1	2.3	11.9	2.3	5.7	2.8	9.7	0.0	4.0	14.2
	40歳代	186	19	1	2	15	5	8	2	6	2	6	41
		100.0	10.2	0.5	1.1	8.1	2.7	4.3	1.1	3.2	1.1	3.2	22.0
	50歳代	251	8	7	6	18	15	4	4	13	2	19	72
		100.0	3.2	2.8	2.4	7.2	6.0	1.6	1.6	5.2	0.8	7.6	28.7
	60歳代	344	5	3	2	13	24	8	3	11	0	24	116
		100.0	1.5	0.9	0.6	3.8	7.0	2.3	0.9	3.2	0.0	7.0	33.7
	70歳代以上	154	3	1	1	7	9	1	2	4	0	8	85
		100.0	1.9	0.6	0.6	4.5	5.8	0.6	1.3	2.6	0.0	5.2	55.2
居住地域	柏原	205	13	4	2	17	9	8	0	11	1	13	55
		100.0	6.3	2.0	1.0	8.3	4.4	3.9	0.0	5.4	0.5	6.3	26.8
	氷上	326	13	6	4	24	12	7	4	16	2	17	95
		100.0	4.0	1.8	1.2	7.4	3.7	2.1	1.2	4.9	0.6	5.2	29.1
	青垣	113	4	2	2	7	9	6	3	3	0	5	40
		100.0	3.5	1.8	1.8	6.2	8.0	5.3	2.7	2.7	0.0	4.4	35.4
	春日	182	13	1	3	14	10	8	1	10	1	8	60
		100.0	7.1	0.5	1.6	7.7	5.5	4.4	0.5	5.5	0.5	4.4	33.0
	山南	211	7	0	3	14	6	7	8	9	0	16	49
		100.0	3.3	0.0	1.4	6.6	2.8	3.3	3.8	4.3	0.0	7.6	23.2
	市島	181	11	2	2	8	16	3	2	12	0	8	59
		100.0	6.1	1.1	1.1	4.4	8.8	1.7	1.1	6.6	0.0	4.4	32.6

Ⅳ　満足度×改善度分析

【満足度･改善度評価の手法】

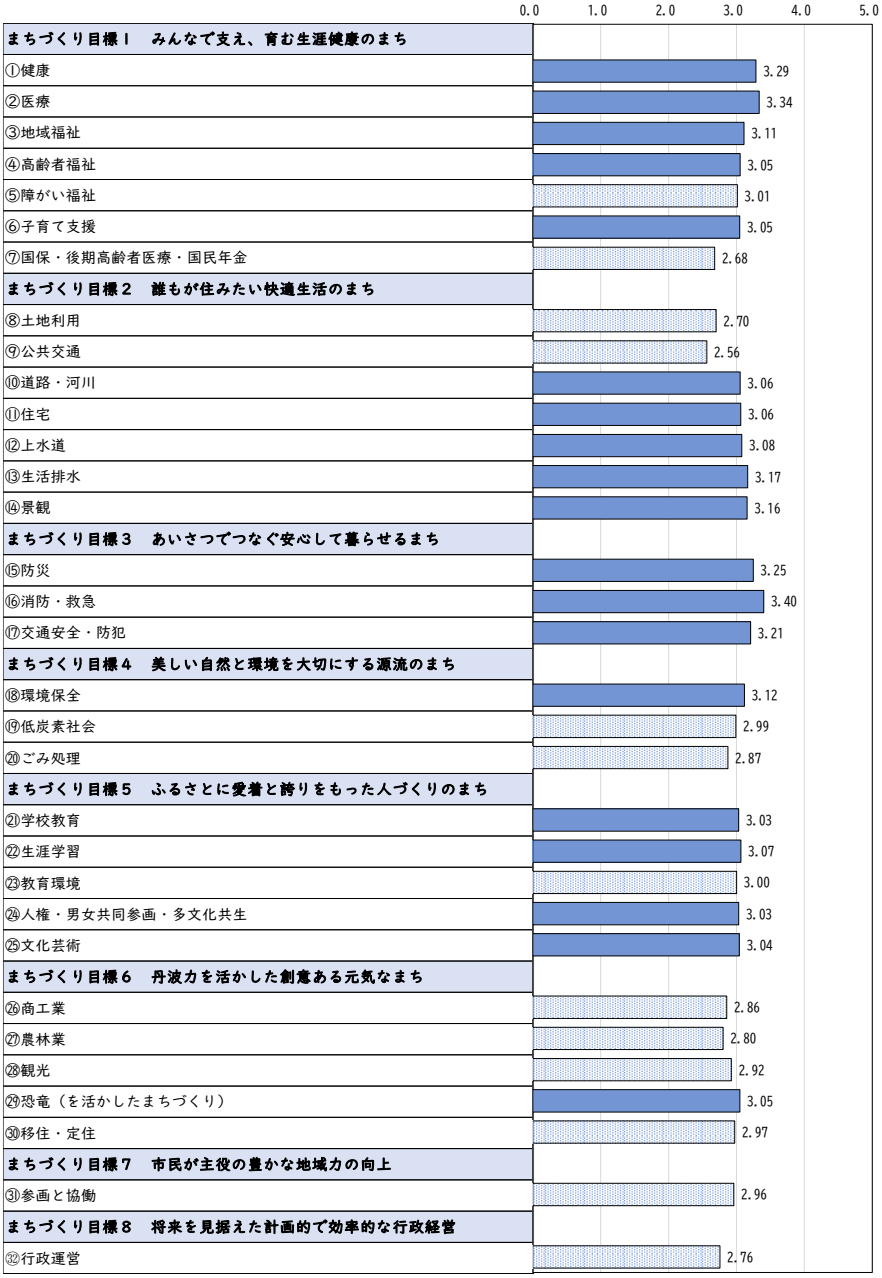
〇丹波市のまちづくりの取り組みに関する評価（満足度、改善度）について、点数化し評価･分析しました。

〇点数化の算出方法は以下のとおりです。

【満足度】平均 3.02

満足度　算出方法

$$\text{満足度} = \frac{\text{満足×５点＋やや満足×４点+どちらといえない３点＋やや不満×２点+不満×１点）}}{\text{回答者数（無回答を除く）}}$$

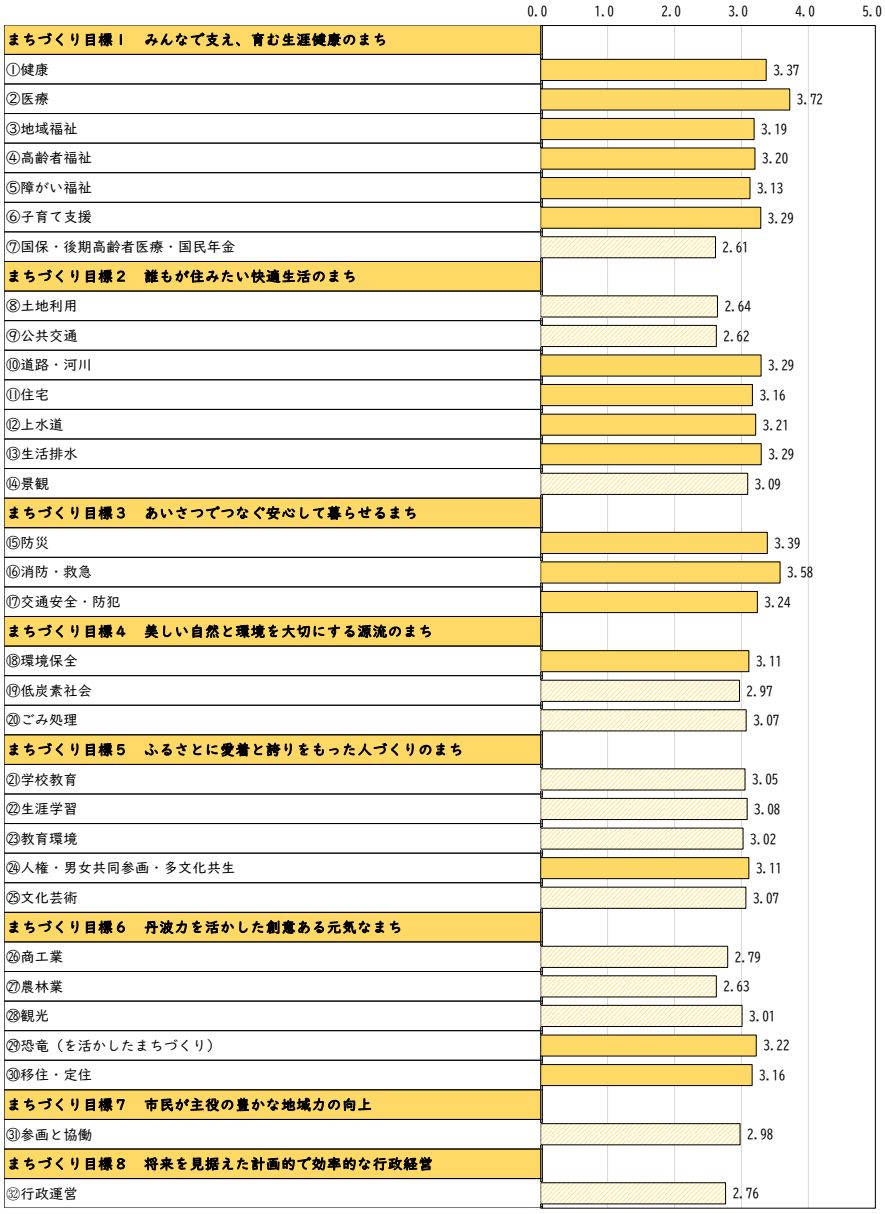


色が薄い項目は平均点 3.02 点より低い項目

【改善度】平均 3.10

改善度　算出方法

$$改善度 = \frac{よくなっている×5点+どちらとも言えない×3点+悪くなっている×1点}{回答者数（無回答を除く）}$$

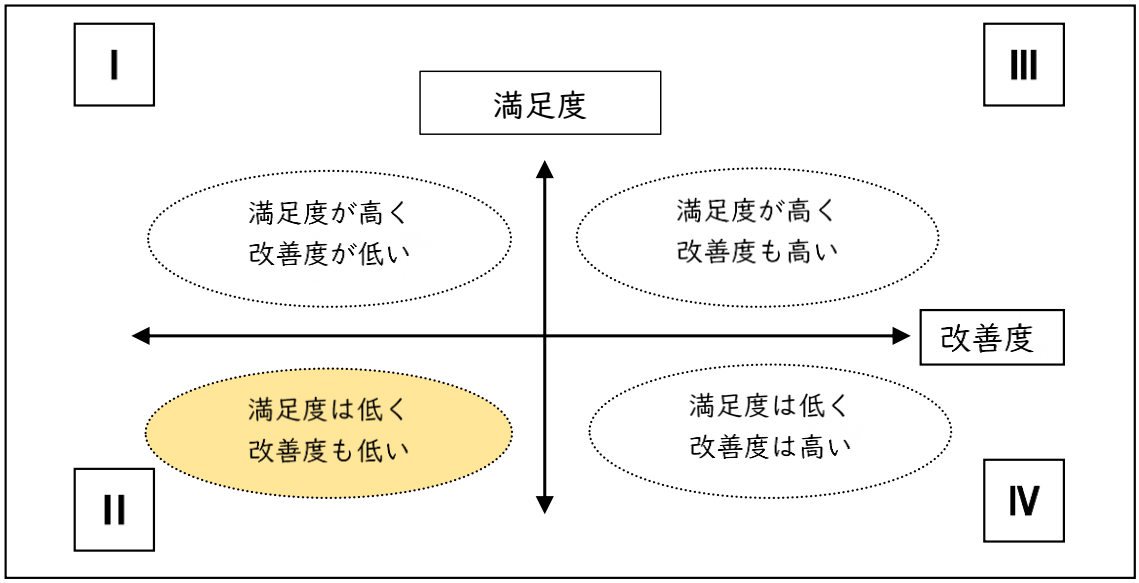


色が薄い項目は平均点 3.10 点より低い項目

○横軸に改善度、縦軸に満足度の２次元グラフで表示して合わせてみることで、改善度と満足度の関係について分析します。それぞれのエリアの詳細は次のとおりです。

Ⅰ　満足度が高いが改善度が低い政策群。
満足度は高いものの改善度は低いため、取組をより一層推進していく必要がある。

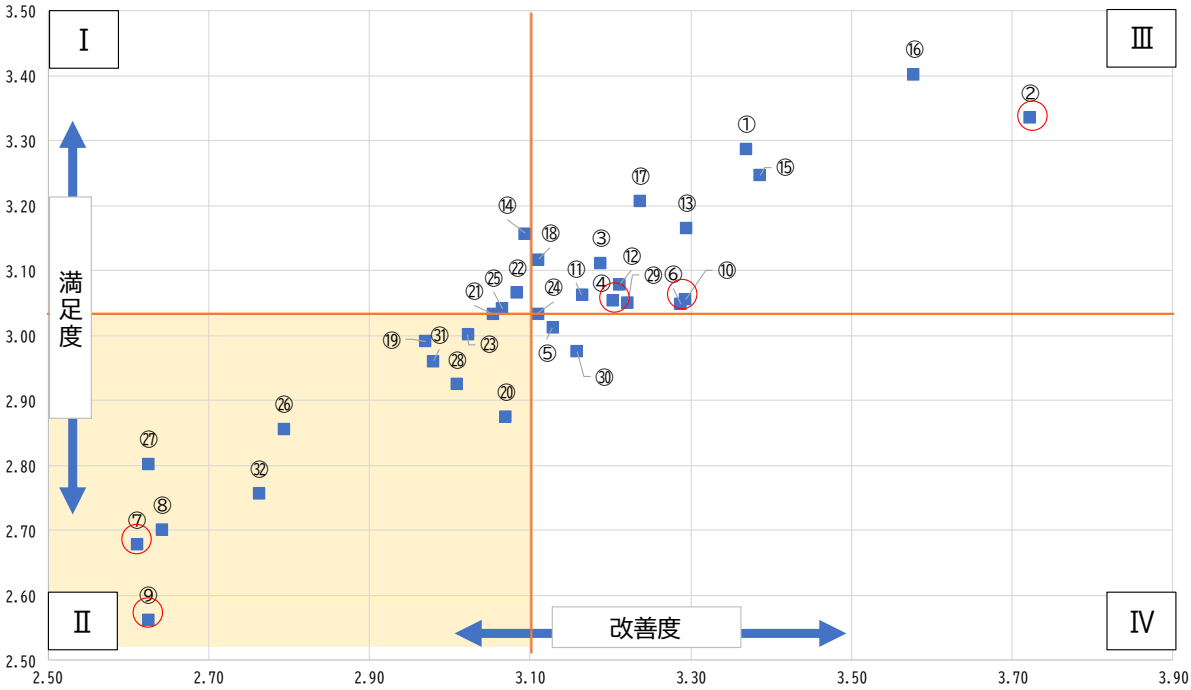
Ⅲ　改善度及び満足度ともに高い政策群。
一定の成果と評価を得ているため、今後継続あるいは、より一層の充実を図ることが求められる。



Ⅱ　改善度は低く、満足度も低い政策群。
これまでの取組の方向性を見直すことが必要。

Ⅳ　改善度は高く満足度が低い政策群。
住民ニーズにあった取組内容が求められる。

改善度×満足度



○赤丸は、市民が重要だと考える施策で、上位/５施策がエリアⅢに入っており、市民の意向を踏まえた取組が推進されていると考えられる。一方で、エリアⅡには、32 施策中 11 施策（全体の 1/3）が入っており、方向性を見直すことが必要と考えられる。

Ⅰ 14 景観 21 学校教育 22 生涯学習 25 文化芸術	Ⅲ 1 健康 2 医療 3 地域福祉 4 高齢者福祉 6 子育て支援 10 道路・河川 11 住宅 12 上水道 13 生活排水 15 防災 16 消防・救急 17 交通安全・防犯 18 環境保全 24 人権・男女共同参画・多文化共生 29 恐竜
7 国保・後期高齢者医療・国民年金 8 土地利用 9 公共交通 19 低炭素社会 20 ごみ処理 23 教育環境 26 商工業 27 農林業 28 観光 31 参画と協働 32 行政運営 Ⅱ	5 障がい福祉 30 移住・定住 Ⅳ

赤丸は、市民が評価した重要度が高い上位５つのまちづくり施策

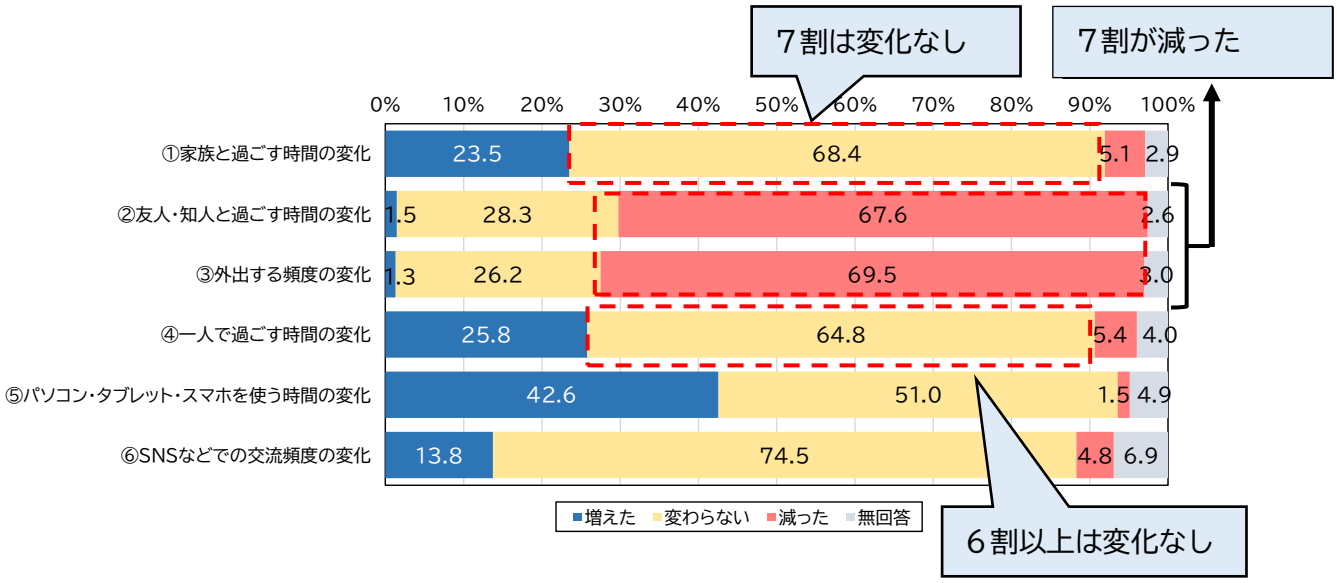
Ⅴ　新型コロナウイルス感染症の影響について

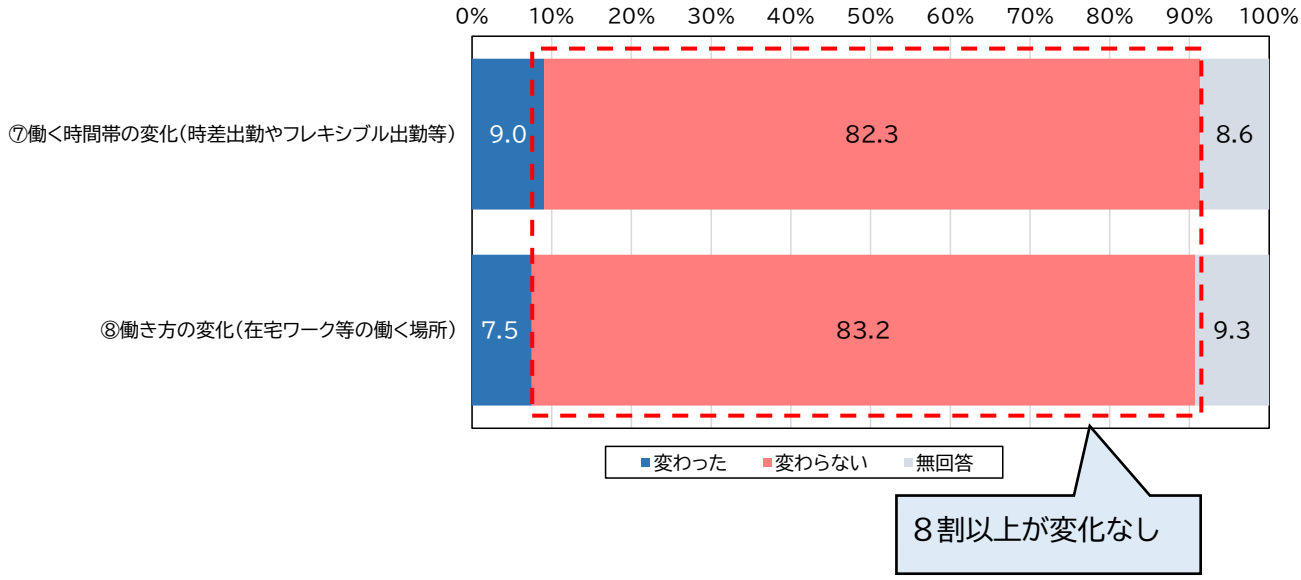
問 12　新型コロナウイルス感染症の影響による変化（単数回答）

問 12　新型コロナウイルス感染症の影響により、次の項目について変化がありましたか。

○“家族と過ごす時間”については、「増えた」が２割程度、約７割は「変わらない」と回答している。“友人・知人と過ごす時間”“外出する頻度”は約７割が減ったとしている。最も変化があったのは、“パソコン・タブレット・スマホを使う時間の変化”で、「増えた」が 42.6%となっている。

○“働く時間帯”“働き方”については、８割以上が「変わらない」と回答している。



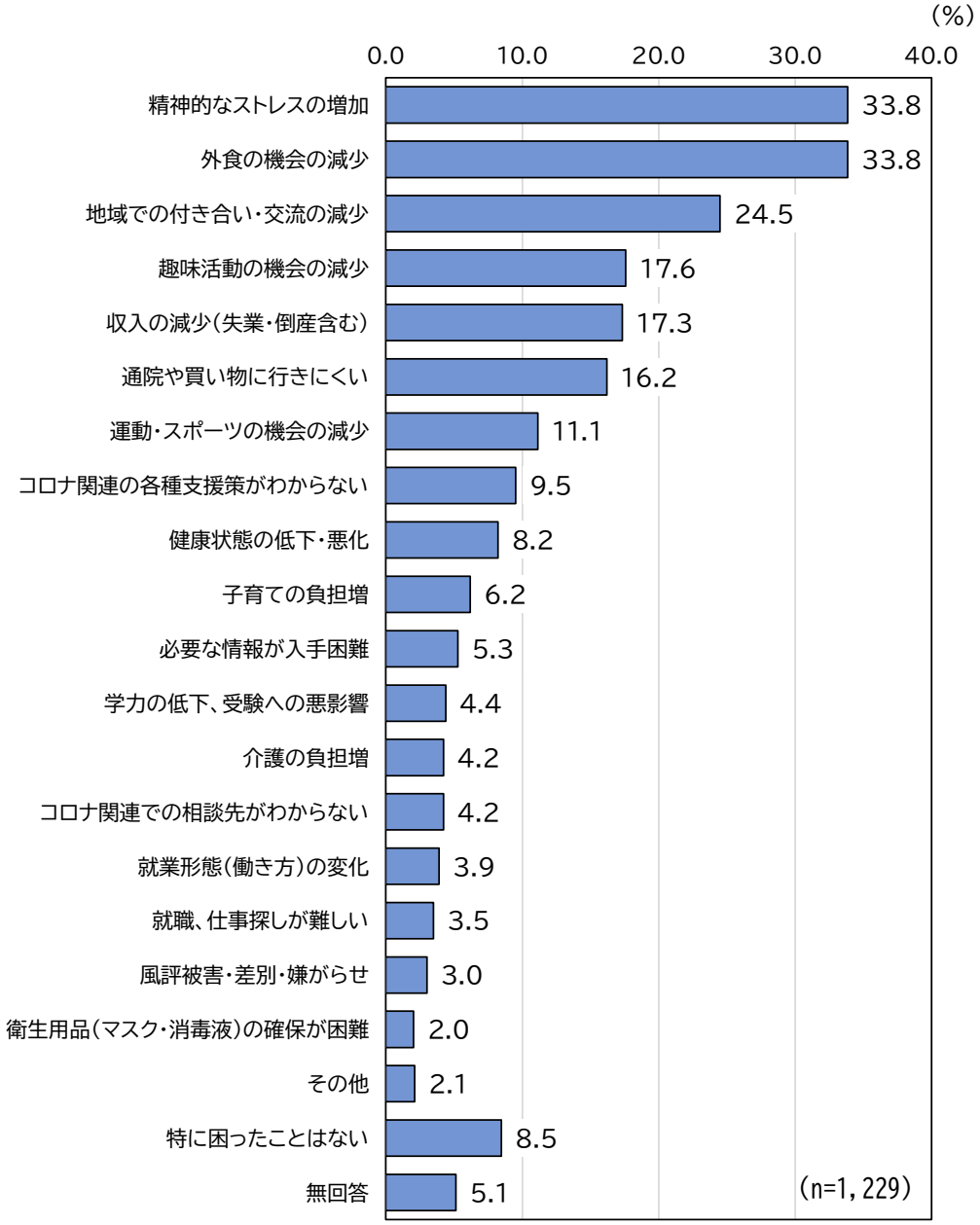


問 13　新型コロナウイルス感染症により困ったこと（複数回答　３つまで）

問 13　新型コロナウイルス感染症の影響により、特に困ったことはありますか。

○「精神的なストレスの増加」「外食の機会の減少」が 33.8%で最も高くなっている。

●年代別にみると“10 歳・20 歳代”で「運動・スポーツの機会の減少」、“70 歳代以上”で「地域での付き合い・交流の減少」また、“40 歳代”で「学力の低下、受験への悪影響」の割合が高くなっている。



【単位】 上段：実数（人） 下段：割合（%）		合計	問13 新型コロナ感染症により困ったこと① 精神的なストレスの増加	外食の機会の減少	地域での付き合い・交流の減少	趣味活動の機会の減少	収入の減少（失業・倒産含む）	通院や買い物に行きにくい	運動・スポーツの機会の減少	コロナ関連の各種支援策がわからない	健康状態の低下・悪化	子育ての負担増	必要な情報が入手困難
全体		1,229	416	416	301	216	213	199	137	117	101	76	65
		100.0	33.8	33.8	24.5	17.6	17.3	16.2	11.1	9.5	8.2	6.2	5.3
年齢	10歳・20歳代	114	44	36	11	31	23	16	25	7	10	8	2
		100.0	38.6	31.6	9.6	27.2	20.2	14.0	21.9	6.1	8.8	7.0	1.8
	30歳代	176	60	45	23	31	34	27	19	18	16	33	7
		100.0	34.1	25.6	13.1	17.6	19.3	15.3	10.8	10.2	9.1	18.8	4.0
	40歳代	186	79	57	32	20	35	28	28	14	14	25	13
		100.0	42.5	30.6	17.2	10.8	18.8	15.1	15.1	7.5	7.5	13.4	7.0
	50歳代	251	80	80	49	49	50	33	26	34	19	5	11
		100.0	31.9	31.9	19.5	19.5	19.9	13.1	10.4	13.5	7.6	2.0	4.4
	60歳代	344	108	137	123	52	52	58	27	33	30	5	24
		100.0	31.4	39.8	35.8	15.1	15.1	16.9	7.8	9.6	8.7	1.5	7.0
	70歳代以上	154	44	60	62	33	18	37	12	11	12	0	8
		100.0	28.6	39.0	40.3	21.4	11.7	24.0	7.8	7.1	7.8	0.0	5.2
居住地域	柏原	205	79	65	50	34	34	24	28	16	22	11	10
		100.0	38.5	31.7	24.4	16.6	16.6	11.7	13.7	7.8	10.7	5.4	4.9
	氷上	326	115	111	63	65	58	53	40	30	34	29	13
		100.0	35.3	34.0	19.3	19.9	17.8	16.3	12.3	9.2	10.4	8.9	4.0
	青垣	113	44	41	30	18	21	16	9	9	9	8	9
		100.0	38.9	36.3	26.5	15.9	18.6	14.2	8.0	8.0	8.0	7.1	8.0
	春日	182	67	59	49	25	30	26	18	27	16	13	9
		100.0	36.8	32.4	26.9	13.7	16.5	14.3	9.9	14.8	8.8	7.1	4.9
	山南	211	57	76	63	42	40	45	19	20	10	10	13
		100.0	27.0	36.0	29.9	19.9	19.0	21.3	9.0	9.5	4.7	4.7	6.2
	市島	181	50	62	44	31	28	35	22	14	8	5	11
		100.0	27.6	34.3	24.3	17.1	15.5	19.3	12.2	7.7	4.4	2.8	6.1

【単位】 上段：実数（人） 下段：割合（%）		合計	問13 新型コロナ感染症により困ったこと② 学力の低下、受験への悪影響	介護の負担増	コロナ関連での相談先がわからない	就業形態（働き方）の変化	就職、仕事探しが難しい	風評被害・差別・嫌がらせ	衛生用品（マスク・消毒液）の確保が困難	その他	特に困ったことはない	無回答
全体		1,229	54	52	52	48	43	37	25	26	104	63
		100.0	4.4	4.2	4.2	3.9	3.5	3.0	2.0	2.1	8.5	5.1
年齢	10歳・20歳代	114	6	3	1	4	8	3	3	1	9	6
		100.0	5.3	2.6	0.9	3.5	7.0	2.6	2.6	0.9	7.9	5.3
	30歳代	176	9	4	9	6	13	5	2	6	13	12
		100.0	5.1	2.3	5.1	3.4	7.4	2.8	1.1	3.4	7.4	6.8
	40歳代	186	19	6	8	8	6	4	5	2	21	8
		100.0	10.2	3.2	4.3	4.3	3.2	2.2	2.7	1.1	11.3	4.3
	50歳代	251	12	17	13	18	9	10	5	10	21	9
		100.0	4.8	6.8	5.2	7.2	3.6	4.0	2.0	4.0	8.4	3.6
	60歳代	344	6	18	14	12	7	12	7	6	27	14
		100.0	1.7	5.2	4.1	3.5	2.0	3.5	2.0	1.7	7.8	4.1
	70歳代以上	154	2	4	6	0	0	3	3	1	13	13
		100.0	1.3	2.6	3.9	0.0	0.0	1.9	1.9	0.6	8.4	8.4
居住地域	柏原	205	13	9	8	13	6	9	4	8	13	11
		100.0	6.3	4.4	3.9	6.3	2.9	4.4	2.0	3.9	6.3	5.4
	氷上	326	8	16	17	13	14	7	6	6	19	19
		100.0	2.5	4.9	5.2	4.0	4.3	2.1	1.8	1.8	5.8	5.8
	青垣	113	3	6	3	4	4	7	1	4	9	6
		100.0	2.7	5.3	2.7	3.5	3.5	6.2	0.9	3.5	8.0	5.3
	春日	182	8	6	5	2	5	5	3	2	23	8
		100.0	4.4	3.3	2.7	1.1	2.7	2.7	1.6	1.1	12.6	4.4
	山南	211	13	8	11	8	8	6	5	2	18	12
		100.0	6.2	3.8	5.2	3.8	3.8	2.8	2.4	0.9	8.5	5.7
	市島	181	9	6	7	8	6	3	6	4	20	5
		100.0	5.0	3.3	3.9	4.4	3.3	1.7	3.3	2.2	11.0	2.8

【選択肢「その他」の内訳】

マスク	
マスク着用が煩わしい	2
マスクが必要だと認識しているが、息苦しいので嫌になる	1
子ども園や学校でまでマスク着用が義務付けられ、子どもたちが将来表情が読めないなどの弊害が出そうで怖い	1
面会	
施設、病院の面会できないこと	5
交流	
旅行、知人、友人との出会う機会が減る	2
近所付き合いなどで集まらなければならないのはストレスになる	1
子供達が生き生きと生活出来なくなった。交流、外遊び、免疫力低下等	1
就労	
有給が減ったこと	1
仕事量の増加したこと	1
その他	
医療関係のこと	1
出産のこと	1
乳児から小学生まで小さな子どもがいますが、コロナにより様々な行事がなくなりました。親にとっても子にとっても悲しい	1
行政の対応が遅い、食事の支援について教えてくれなかった	1
景気の悪化したこと	1
濃厚接触者ではないが、接触していた人がコロナ感染し、検査を受けたかったがすぐに予約無しで検査できる場所がわからず困った。医療機関は断られた	1
濃厚接触者は必要ない、自宅待機を強制されるのに民間の医療保険すら使えない	1
感染者の数の情報、地域を町内まで知りたい。自主予防対策に関心を高く持たせる	1
検査キットの入手が困難なこと	1
感染した場合重症化しないか常に気がかりなこと	1
自治会運営のこと	1

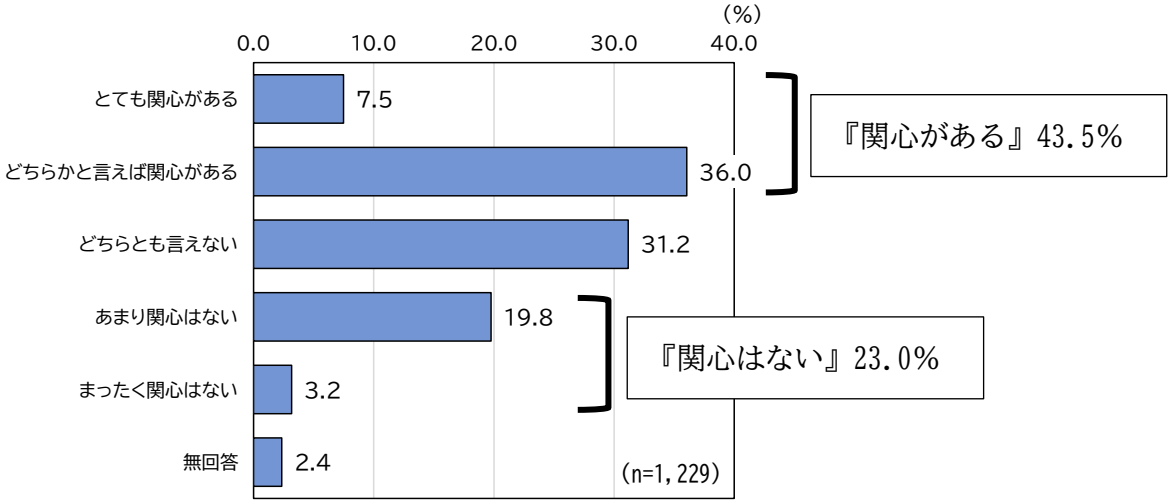
Ⅵ　まちづくりへの住民参画について

問 14　まちづくりへの関心（単数回答）

問 14　あなたは、丹波市のまちづくりに関心がありますか。

○「とても関心がある」「どちらかと言えば関心がある」を合わせた『関心がある』は 43.5%、「あまり関心はない」「まったく関心はない」を合わせた『関心はない』は 23.0%となっている。

●性別別にみると、「とても関心がある」の割合は女性より男性の方が高く、また年代別にみると、“30 歳代”で「とても関心がある」の割合が高い。



【単位】 上段：実数（人） 下段：割合（%）		合計	問14 まちづくりへの関心 とても関心がある	どちらかと言えば関心がある	どちらとも言えない	あまり関心はない	まったく関心はない	無回答
全体		1,229	92	443	383	243	39	29
		100.0	7.5	36.0	31.2	19.8	3.2	2.4
性別	男性	560	65	199	148	115	20	13
		100.0	11.6	35.5	26.4	20.5	3.6	2.3
	女性	640	27	234	225	123	17	14
		100.0	4.2	36.6	35.2	19.2	2.7	2.2
	回答しない	22	0	6	8	5	2	1
		100.0	0.0	27.3	36.4	22.7	9.1	4.5
年齢	10歳・20歳代	114	8	40	36	21	7	2
		100.0	7.0	35.1	31.6	18.4	6.1	1.8
	30歳代	176	22	66	36	41	10	1
		100.0	12.5	37.5	20.5	23.3	5.7	0.6
	40歳代	186	16	69	57	37	5	2
		100.0	8.6	37.1	30.6	19.9	2.7	1.1
	50歳代	251	14	86	94	45	10	2
		100.0	5.6	34.3	37.5	17.9	4.0	0.8
	60歳代	344	18	120	118	73	7	8
		100.0	5.2	34.9	34.3	21.2	2.0	2.3
	70歳代以上	154	14	59	42	25	0	14
		100.0	9.1	38.3	27.3	16.2	0.0	9.1
居住地域	柏原	205	17	77	67	34	5	5
		100.0	8.3	37.6	32.7	16.6	2.4	2.4
	氷上	326	22	109	103	75	10	7
		100.0	6.7	33.4	31.6	23.0	3.1	2.1
	青垣	113	3	37	39	25	5	4
		100.0	2.7	32.7	34.5	22.1	4.4	3.5
	春日	182	15	75	49	32	7	4
		100.0	8.2	41.2	26.9	17.6	3.8	2.2
	山南	211	21	68	69	42	6	5
		100.0	10.0	32.2	32.7	19.9	2.8	2.4
	市島	181	13	70	55	35	5	3
		100.0	7.2	38.7	30.4	19.3	2.8	1.7

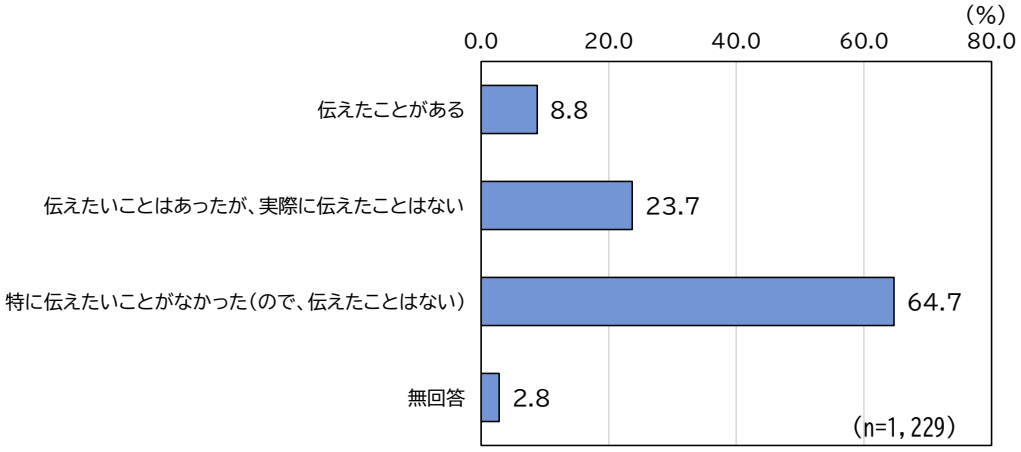
問 15　まちづくりに関して意見・要望を伝えたこと（単数回答）

問 15　これまでに、まちづくりに関してのあなたのご意見・ご要望を市に伝えたことがありますか。

○「特に伝えたいことがなかった」が 64.7%で最も高くなっている。

●年代別にみると、“10 歳・20 歳代”で「伝えたいことはあったが、実際に伝えたことはない」と回答した人は 19.3%。“30 歳代以上”では、20%を超えている。

居住地域別にみると、「伝えたいことはあったが、実際に伝えたことはない」と回答した人は“青垣”地域で割合が高くなっている。



【単位】 上段：実数（人） 下段：割合（%）		合計	問15 まちづくりに関して意見・要望を伝えたこと			
			伝えたことがある	伝えたいことはあったが、実際に伝えたことはない	特に伝えたいことがなかった（ので、伝えたことはない）	無回答
全体		1,229	108	291	795	35
		100.0	8.8	23.7	64.7	2.8
年齢	10歳・20歳代	114	5	22	85	2
		100.0	4.4	19.3	74.6	1.8
	30歳代	176	16	39	119	2
		100.0	9.1	22.2	67.6	1.1
	40歳代	186	13	49	123	1
		100.0	7.0	26.3	66.1	0.5
	50歳代	251	24	63	160	4
		100.0	9.6	25.1	63.7	1.6
	60歳代	344	33	83	218	10
		100.0	9.6	24.1	63.4	2.9
	70歳代以上	154	17	33	89	15
		100.0	11.0	21.4	57.8	9.7
居住地域	柏原	205	18	49	132	6
		100.0	8.8	23.9	64.4	2.9
	氷上	326	29	71	213	13
		100.0	8.9	21.8	65.3	4.0
	青垣	113	9	34	66	4
		100.0	8.0	30.1	58.4	3.5
	春日	182	19	48	112	3
		100.0	10.4	26.4	61.5	1.6
	山南	211	20	52	134	5
		100.0	9.5	24.6	63.5	2.4
	市島	181	13	33	132	3
		100.0	7.2	18.2	72.9	1.7

【問 15 で「伝えたことがある」または「伝えたいことはあったが、実際に伝えたことはない」を選択された方のみ】

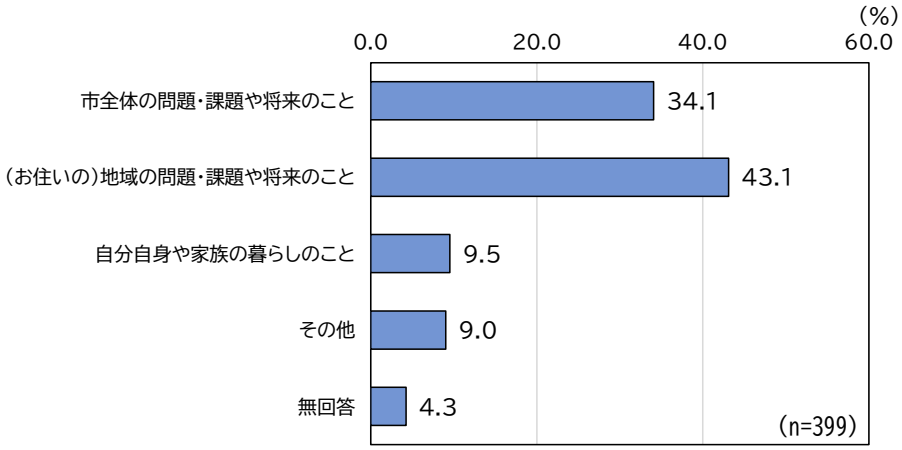
問 15-1　伝えたこと、または伝えたかったこと（単数回答）

問 15-1　伝えたこと(または、伝えたかったこと)とは、どのような事柄でしたか。

○「地域の問題・課題や将来のこと」が 43.1%と最も高くなっている。

●年代別にみると、“30 歳代”“40 歳代”で「市全体の問題・課題や将来のこと」が高くなっている。

●居住地域別では、“柏原”“氷上”地域で「市全体の問題・課題や将来のこと」が高くなっている。



【単位】 上段：実数（人） 下段：割合（%）		合計	問15-1　伝えたこと、または伝えたかったこと				
			市全体の問題・課題や将来のこと	（お住いの）地域の問題・課題や将来のこと	自分自身や家族の暮らしのこと	その他	無回答
全体		399	136	172	38	36	17
		100.0	34.1	43.1	9.5	9.0	4.3
年齢	10歳・20歳代	27	10	12	4	1	0
		100.0	37.0	44.4	14.8	3.7	0.0
	30歳代	55	23	13	4	10	5
		100.0	41.8	23.6	7.3	18.2	9.1
	40歳代	62	25	23	6	7	1
		100.0	40.3	37.1	9.7	11.3	1.6
	50歳代	87	27	41	8	7	4
		100.0	31.0	47.1	9.2	8.0	4.6
	60歳代	116	34	59	13	8	2
		100.0	29.3	50.9	11.2	6.9	1.7
	70歳代以上	50	16	24	2	3	5
		100.0	32.0	48.0	4.0	6.0	10.0
居住地域	柏原	67	28	20	7	9	3
		100.0	41.8	29.9	10.4	13.4	4.5
	氷上	100	42	39	11	5	3
		100.0	42.0	39.0	11.0	5.0	3.0
	青垣	43	11	24	5	2	1
		100.0	25.6	55.8	11.6	4.7	2.3
	春日	67	20	27	5	10	5
		100.0	29.9	40.3	7.5	14.9	7.5
	山南	72	25	30	6	6	5
		100.0	34.7	41.7	8.3	8.3	6.9
	市島	46	9	31	2	4	0
		100.0	19.6	67.4	4.3	8.7	0.0

【選択肢「その他」の内訳】

福祉	
福祉のこと	2
障害者の今後のこと	1
高齢者支援の優先、子育て支援の後回しになっている	1
ゴミ	
ゴミ袋の値下げについて	1
交通	
山南町上滝⇔柏原交通が不便	1
車がなく自転車が主な交通用具ですが、176号線沿いの歩道の状態があまりにも悪く、最も買い物をしやすいエリアへのアクセスが大変厳しかったことから、車を所持しない、或いは何らかの形で運転ができない層にとって非常に不都合で（言い換えれば弱者に厳しく）、その点行政で何とかならないかと思っている	1
自分の将来（高齢化・認知症になる可能性）を見据えて、デマンド型タクシーの各町の垣根を越えた運用が可能になること	1
医療	
障害医療体制について	1
若い病気を持つ人に対し医療補助がない	1
教育	
教育について	1
学校統合について	1
子育て	
子育て環境のこと	1
子ども用の遊具の改善	1
子育てセンターのこと	1
産業	
観光について	1
世界で一つしかない恐竜の化石をもっとＰＲすること	1
その他	
野良猫、野生生物など生き物について	1
電力のこと	1
議会運営について	1
家の近くで朝早くごみを燃やされて煙と臭いに困る	1
農地問題のこと	1
消防団の未来について、新入団員の確保困難等について	1
環境・衛生のこと	1
自宅療養、食事のこと	1

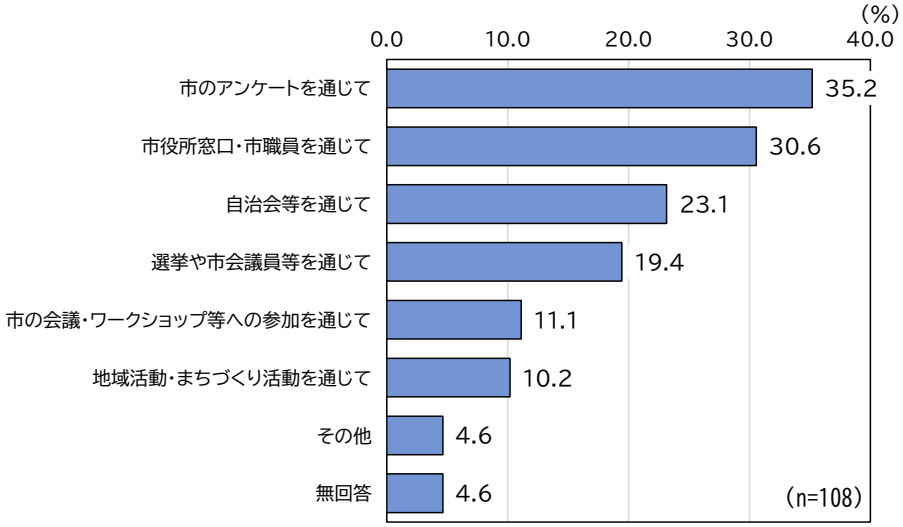
【問 15 で「伝えたことがある」を選択された方のみ】

問 15-2　伝えた手段（複数回答）

問 15-2　どのようにして伝えましたか。

○「市のアンケートを通じて」が 35.2%で最も高くなっている。

●年代別にみると、「選挙や市議会議員等を通じて」の割合が若い世代で低くなっている。



【単位】 上段：実数（人） 下段：割合（%）		合計	問15-2 伝えた手段 市のアンケートを通じて	市役所窓口・市職員を通じて	自治会等を通じて	選挙や市会議員等を通じて	市の会議・ワークショップ等への参加を通じて	地域活動・まちづくり活動を通じて	その他	無回答
全体		108	38	33	25	21	12	11	5	5
		100.0	35.2	30.6	23.1	19.4	11.1	10.2	4.6	4.6
年齢	10歳・20歳代	5	3	3	1	0	0	0	0	0
		100.0	60.0	60.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30歳代	16	10	4	2	2	1	1	1	0
		100.0	62.5	25.0	12.5	12.5	6.3	6.3	6.3	0.0
	40歳代	13	6	4	2	0	1	2	0	1
		100.0	46.2	30.8	15.4	0.0	7.7	15.4	0.0	7.7
	50歳代	24	10	5	6	5	4	1	2	2
		100.0	41.7	20.8	25.0	20.8	16.7	4.2	8.3	8.3
	60歳代	33	7	12	9	8	3	6	2	1
		100.0	21.2	36.4	27.3	24.2	9.1	18.2	6.1	3.0
	70歳代以上	17	2	5	5	6	3	1	0	1
		100.0	11.8	29.4	29.4	35.3	17.6	5.9	0.0	5.9
居住地域	柏原	18	9	4	3	2	3	2	1	2
		100.0	50.0	22.2	16.7	11.1	16.7	11.1	5.6	11.1
	氷上	29	10	13	4	6	1	1	1	2
		100.0	34.5	44.8	13.8	20.7	3.4	3.4	3.4	6.9
	青垣	9	4	4	3	0	0	0	0	0
		100.0	44.4	44.4	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	春日	19	4	6	7	4	1	4	1	0
		100.0	21.1	31.6	36.8	21.1	5.3	21.1	5.3	0.0
	山南	20	8	3	3	6	7	4	1	0
		100.0	40.0	15.0	15.0	30.0	35.0	20.0	5.0	0.0
	市島	13	3	3	5	3	0	0	1	1
		100.0	23.1	23.1	38.5	23.1	0.0	0.0	7.7	7.7

【選択肢「その他」の内訳】

その他	
直接に電話	2
子供の学習発表の機会	1
何かのネットワーク	1

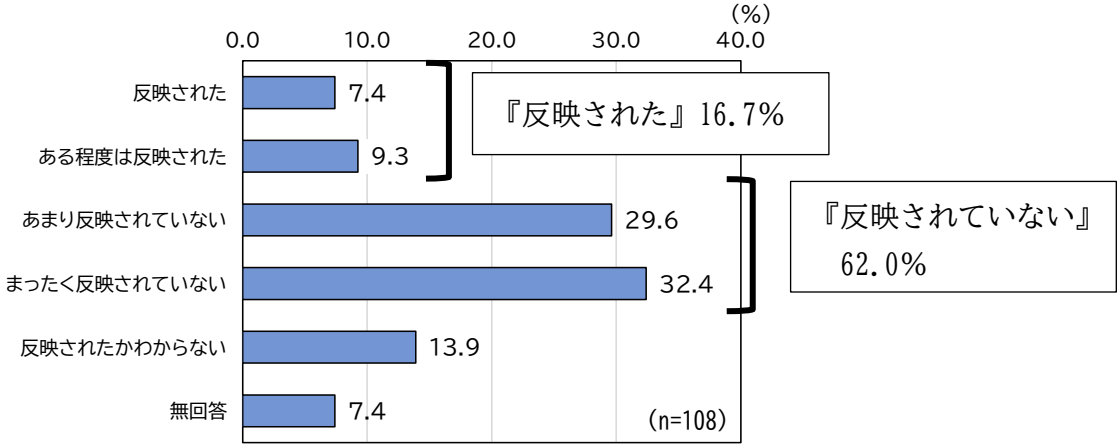
【問 15 で「1. 伝えたことがある」を選択された方のみ】

問 15-3　伝えたことの反映（単数回答）

問 15-3　あなたが伝えたことはまちづくりや計画に反映されたと思いますか。

○「反映された」「ある程度反映された」を合わせた『反映された』は 16.7%、「あまり反映されていない」「まったく反映されていない」を合わせた『反映されていない』は 62.0%となっている。

●地域別では、“氷上”“春日”“山南”地域で『反映されていない』が 60%を超えている。



【単位】 上段：実数（人） 下段：割合（%）		合計	問15-3　伝えたことの反映					
			反映された	ある程度は反映された	あまり反映されていない	まったく反映されていない	反映されたかわからない	無回答
全体		108	8	10	32	35	15	8
		100.0	7.4	9.3	29.6	32.4	13.9	7.4
年齢	10歳・20歳代	5	0	1	2	1	1	0
		100.0	0.0	20.0	40.0	20.0	20.0	0.0
	30歳代	16	1	1	2	7	5	0
		100.0	6.3	6.3	12.5	43.8	31.3	0.0
	40歳代	13	0	0	3	5	4	1
		100.0	0.0	0.0	23.1	38.5	30.8	7.7
	50歳代	24	2	4	7	7	2	2
		100.0	8.3	16.7	29.2	29.2	8.3	8.3
	60歳代	33	3	3	11	11	2	3
		100.0	9.1	9.1	33.3	33.3	6.1	9.1
	70歳代以上	17	2	1	7	4	1	2
		100.0	11.8	5.9	41.2	23.5	5.9	11.8
居住地域	柏原	18	0	1	4	6	5	2
		100.0	0.0	5.6	22.2	33.3	27.8	11.1
	氷上	29	1	4	11	9	2	2
		100.0	3.4	13.8	37.9	31.0	6.9	6.9
	青垣	9	1	1	3	2	1	1
		100.0	11.1	11.1	33.3	22.2	11.1	11.1
	春日	19	2	1	5	8	2	1
		100.0	10.5	5.3	26.3	42.1	10.5	5.3
	山南	20	3	1	6	7	2	1
		100.0	15.0	5.0	30.0	35.0	10.0	5.0
	市島	13	1	2	3	3	3	1
		100.0	7.7	15.4	23.1	23.1	23.1	7.7

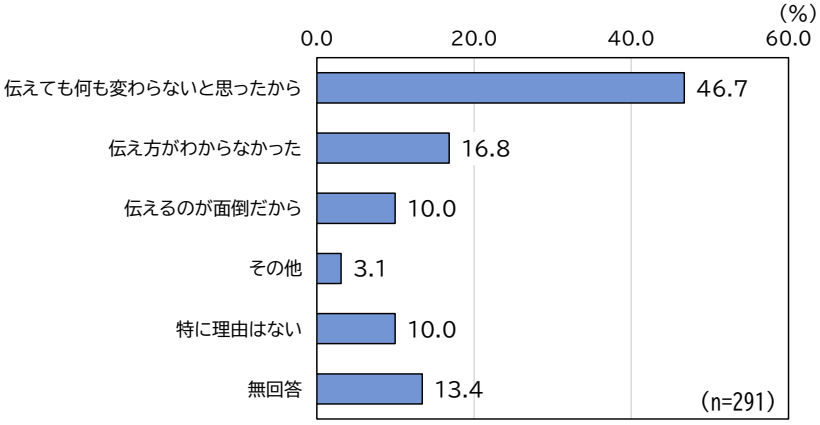
【問 15 で「伝えたいことはあったが、実際に伝えたことはない」を選択された方のみ】

問 15-4　意見・要望を伝えなかった理由（単数回答）

問 15-4　あなたのご意見･ご要望を伝えなかったのはなぜですか。

○「伝えても何も変わらないと思ったから」が 46.7%と最も高くなっている。

●年代別では、“30 歳代”“40 歳代”で「伝えても何も変わらないと思ったから」が 50%を超えている。



【単位】 上段：実数（人） 下段：割合（%）		合計	問15-4　意見・要望を伝えなかった理由					
			伝え方がわからなかった	伝えるのが面倒だから	伝えても何も変わらないと思ったから	その他	特に理由はない	無回答
全体		291 100.0	49 16.8	29 10.0	136 46.7	9 3.1	29 10.0	39 13.4
年齢	10歳・20歳代	22 100.0	4 18.2	7 31.8	9 40.9	0 0.0	0 0.0	2 9.1
	30歳代	39 100.0	8 20.5	1 2.6	23 59.0	1 2.6	2 5.1	4 10.3
	40歳代	49 100.0	8 16.3	5 10.2	25 51.0	3 6.1	5 10.2	3 6.1
	50歳代	63 100.0	17 27.0	4 6.3	28 44.4	1 1.6	7 11.1	6 9.5
	60歳代	83 100.0	9 10.8	10 12.0	35 42.2	3 3.6	12 14.5	14 16.9
	70歳代以上	33 100.0	3 9.1	2 6.1	14 42.4	1 3.0	3 9.1	10 30.3
居住地域	柏原	49 100.0	7 14.3	4 8.2	24 49.0	2 4.1	4 8.2	8 16.3
	氷上	71 100.0	16 22.5	10 14.1	32 45.1	1 1.4	7 9.9	5 7.0
	青垣	34 100.0	5 14.7	4 11.8	15 44.1	0 0.0	2 5.9	8 23.5
	春日	48 100.0	9 18.8	2 4.2	22 45.8	4 8.3	5 10.4	6 12.5
	山南	52 100.0	6 11.5	5 9.6	27 51.9	1 1.9	7 13.5	6 11.5
	市島	33 100.0	6 18.2	4 12.1	14 42.4	1 3.0	3 9.1	5 15.2

【選択肢「その他」の内訳】

その他	
近所だから	1
どこに伝えたらいいか分からないから	1
仕事と、子育てに忙しくて伝える時間がないから	1
優先順位で改革がなされていくのかと思い仕方がないと思ったから	1
親身になって真剣に耳を傾けてもらえない事柄があってがっかりした。もう無駄だと思ったから	1
伝えるほどの強い想いは無かったから	1
伝える機会がないから	1
伝えやすくないから	1

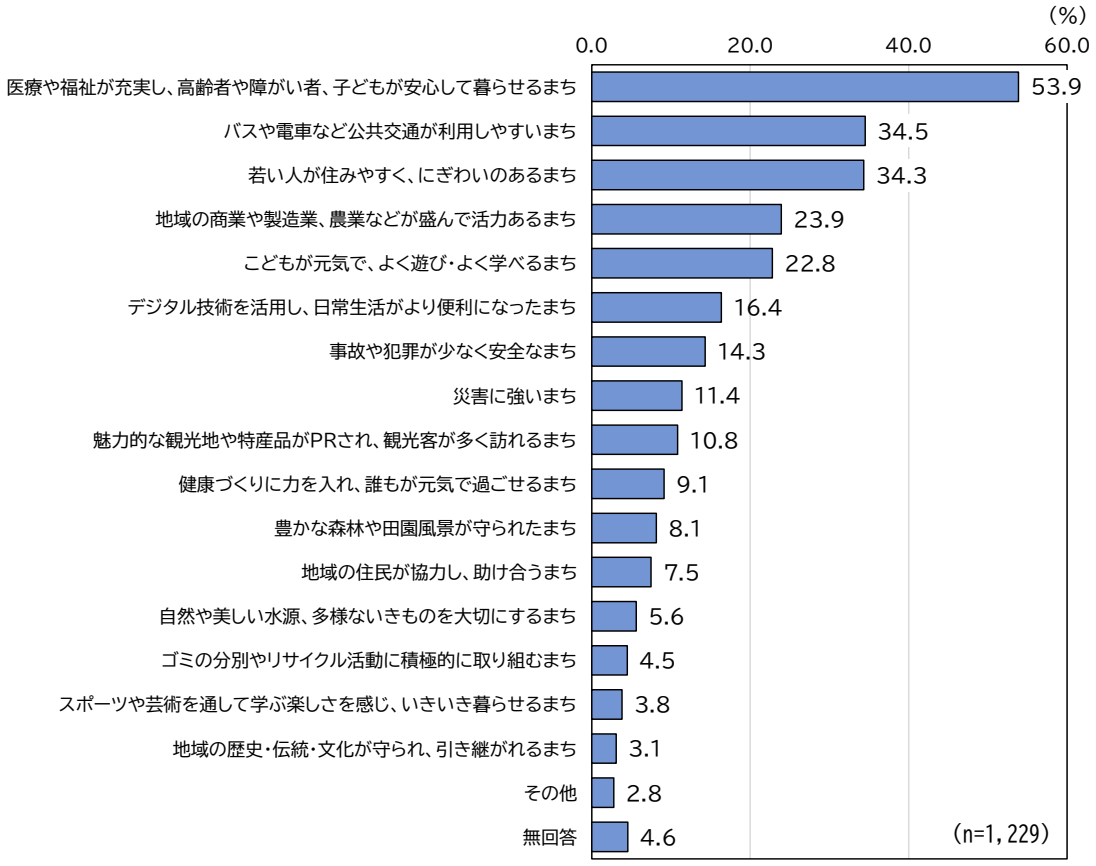
Ⅶ　これからのまちづくりについて

問 16　まちづくりを進めるために優先すべき施策（複数回答　３つまで）

問 16　人口減少社会の中で、丹波市により多くの人口を定着させ、より活気のあるまちづくりを進めていくために、あなたが特に優先すべきと思う施策は何ですか。

○「医療や福祉が充実し、高齢者や障がい者、子どもが安心して暮らせるまち」が 53.9%で最も高く、次いで、「バスや電車など公共交通が利用しやすいまち」「若い人が住みやすく、にぎわいのあるまち」の順となっている。

●年代別にみると、“10 歳・20 歳代”から“40 歳代”まで「こどもが元気で、よく遊び・よく学べるまち」の割合が高くなっている。



【単位】 上段：実数（人） 下段：割合（%）		合計	問16 まちづくりを進めるために優先すべき施策① 医療や福祉が充実し、高齢者や障がい者、子どもが安心して暮らせるまち	バスや電車など公共交通が利用しやすいまち	若い人が住みやすく、にぎわいのあるまち	地域の商業や製造業、農業などが盛んで活力あるまち	こどもが元気で、よく遊び・よく学べるまち	デジタル技術を活用し、日常生活（買い物・教育・働き方など）がより便利になったまち	事故や犯罪が少なく安全なまち	災害に強いまち	魅力的な観光地や特産品がPRされ、観光客が多く訪れるまち
全体		1,229	662	424	422	294	280	201	176	140	133
		100.0	53.9	34.5	34.3	23.9	22.8	16.4	14.3	11.4	10.8
年齢	10歳・20歳代	114	57	47	49	17	30	25	13	11	12
		100.0	50.0	41.2	43.0	14.9	26.3	21.9	11.4	9.6	10.5
	30歳代	176	83	45	69	40	65	47	15	13	22
		100.0	47.2	25.6	39.2	22.7	36.9	26.7	8.5	7.4	12.5
	40歳代	186	84	66	57	40	65	34	37	18	27
		100.0	45.2	35.5	30.6	21.5	34.9	18.3	19.9	9.7	14.5
	50歳代	251	142	98	77	68	47	43	37	29	26
		100.0	56.6	39.0	30.7	27.1	18.7	17.1	14.7	11.6	10.4
	60歳代	344	208	118	118	88	56	44	50	40	35
		100.0	60.5	34.3	34.3	25.6	16.3	12.8	14.5	11.6	10.2
	70歳代以上	154	87	49	51	38	16	8	23	28	11
		100.0	56.5	31.8	33.1	24.7	10.4	5.2	14.9	18.2	7.1

【単位】 上段：実数（人） 下段：割合（%）		合計	問16 まちづくりを進めるために優先すべき施策② 健康づくりに力を入れ、誰もが元気で過ごせるまち	豊かな森林や田園風景が守られたまち	地域の住民が協力し、助け合うまち	自然や美しい水源、多様ないきものを大切にするまち	ゴミの分別やリサイクル活動に積極的に取り組むまち	スポーツや芸術を通して学ぶ楽しさを感じ、いきいき暮らせるまち	地域の歴史・伝統・文化が守られ、引き継がれるまち	その他	無回答
全体		1,229	112	100	92	69	55	47	38	34	56
		100.0	9.1	8.1	7.5	5.6	4.5	3.8	3.1	2.8	4.6
年齢	10歳・20歳代	114	6	12	8	8	5	4	6	3	2
		100.0	5.3	10.5	7.0	7.0	4.4	3.5	5.3	2.6	1.8
	30歳代	176	8	12	8	13	7	7	8	4	13
		100.0	4.5	6.8	4.5	7.4	4.0	4.0	4.5	2.3	7.4
	40歳代	186	16	14	9	10	10	5	2	8	7
		100.0	8.6	7.5	4.8	5.4	5.4	2.7	1.1	4.3	3.8
	50歳代	251	21	17	15	11	10	14	6	11	7
		100.0	8.4	6.8	6.0	4.4	4.0	5.6	2.4	4.4	2.8
	60歳代	344	41	32	32	19	13	13	10	7	14
		100.0	11.9	9.3	9.3	5.5	3.8	3.8	2.9	2.0	4.1
	70歳代以上	154	19	13	19	8	10	4	6	1	13
		100.0	12.3	8.4	12.3	5.2	6.5	2.6	3.9	0.6	8.4

【選択肢「その他」の内訳】

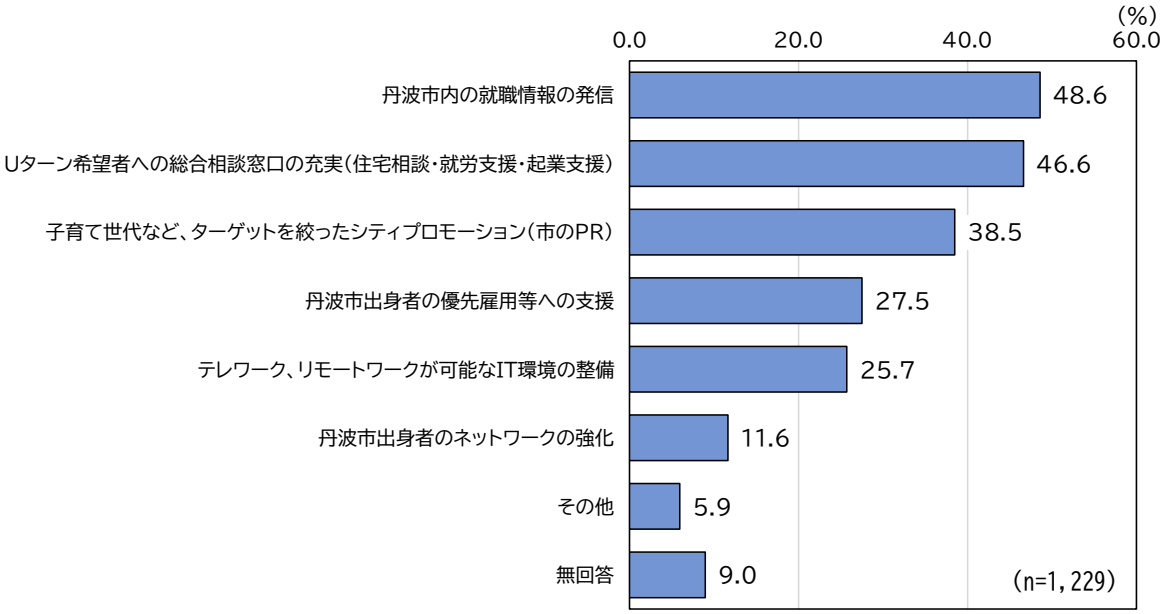
働く場	
若年層の所得の向上や各種誘致と丹波の人による新しい仕事を増やす	1
安定した収入を得られる職場	1
若者が就職したいと思える企業がどれだけあるかにつきるのではないか 生活のために働き口がないからみんな出たら戻って来ない	1
企業誘致すること	1
仕事（職場）が充実すること	1
企業誘致すること。　大学卒業しても地元の中小企業では余り意味が無いため都会へ出るのではないか。一部の小企業でも魅力はあるが、企業規模が小さい為限界がある	1
課題が多すぎて３つでは足りない。使用されてない無駄な工業団地への大企業を誘致して就職先を確保、農業を個人ではなく会社化して就職先確保等すること	1
働く場を増やすこと	1
インフラ	
水道代やごみ処理代等が高いのでそれに対する政策に取り組むこと	1
空き家・土地利用	
田舎暮らしをアピールして空家問題に取り組んで欲しい	2
遊んでいる農地に家を建てられる土地に変えることを考えてはどうか。土地を探す人は多く、若者の人口は増えると思う	1
支援	
一刻も早い１８才までの医療費無料化、所得制限の撤廃すること	1
過疎地域の若者、子育て、勤務、仕事、地域の多種の役を担い心身共に重度の負担が掛かっている。この中間層にも支援対策が重要	1
Iターン者の住宅補助より在住者の補助も同じ様にする	1
福祉	
高齢者、生活困窮者の生活保護を充実すること	1
医療的ケア児がこども園に受け入れてもらえる環境を整える	1
その他	
高齢者が安心して運転免許を返納できるまちにすること	1
行政が確かな具体的なビジョンを描くこと	1
消防団をなくすこと	1
市長公約した事がいかされていない	1
人口減少は時代の流れ、いなくなったら自然に戻れば良い	1
もう少し若者が帰ってきてもいいと思える町を作りたい	1
子育て支援を増やして欲しい	1
市主体の婚活事業	1
多様性を認め合い、その中で協力し合える社会にすること。　コミュニケーション能力を高める	1

問 17　市に戻ってきてもらうために効果的な取組（複数回答　３つまで）

問 17　丹波市で生まれ育ち、現在は市外で暮らしている方に対して、丹波市に戻ってきてもらう（Uターン）ためには、どのような取り組みが効果的だと思いますか。

○「丹波市の就職情報の発信」が 48.6％で最も高く、次いで「Ｕターン希望者への総合相談窓口の充実」「子育て世代など、ターゲットを絞ったシティプロモーション」の順となっている。

●年代別では、若い世代は、「子育て世代など、ターゲットを絞ったシティプロモーション」の割合が高くなっている。



【単位】 上段：実数（人） 下段：割合（%）		合計	問17 市に戻ってきてもらうために効果的な取組							
			丹波市内の就職情報の発信	Uターン希望者への総合相談窓口の充実（住宅相談・就労支援・起業支援）	子育て世代など、ターゲットを絞ったシティプロモーション（市のPR）	丹波市出身者の優先雇用等への支援	テレワーク、リモートワークが可能なＩＴ環境の整備	丹波市出身者のネットワークの強化	その他	無回答
全体		1,229	597	573	473	338	316	143	73	110
		100.0	48.6	46.6	38.5	27.5	25.7	11.6	5.9	9.0
年齢	10歳・20歳代	114	55	38	56	32	25	15	8	4
		100.0	48.2	33.3	49.1	28.1	21.9	13.2	7.0	3.5
	30歳代	176	71	56	100	43	56	17	15	14
		100.0	40.3	31.8	56.8	24.4	31.8	9.7	8.5	8.0
	40歳代	186	84	72	75	51	59	15	17	14
		100.0	45.2	38.7	40.3	27.4	31.7	8.1	9.1	7.5
	50歳代	251	137	127	87	77	71	23	26	14
		100.0	54.6	50.6	34.7	30.7	28.3	9.2	10.4	5.6
	60歳代	344	170	197	121	87	82	51	7	37
		100.0	49.4	57.3	35.2	25.3	23.8	14.8	2.0	10.8
	70歳代以上	154	78	80	33	47	22	22	0	26
		100.0	50.6	51.9	21.4	30.5	14.3	14.3	0.0	16.9

【選択肢「その他」の内訳】

働く場	
企業誘致（IT企業等）、大学誘致すること	8
安定した十分な収入が得られる就職先が多数存在する、子育て可能な市にする	6
丹波市で働きたいと思える仕事がある状況にする	2
田舎ゆえに全体の賃金の低さが目立つので賃金の底上げが必要不可欠	1
丹波市出身者の優先雇用等への支援は、多様性の弊害になる	1
地域ごとの就職案内所をつくる	1
住環境	
都市部の暮らしでは得ることのできない幸福感を打ち出す。メリットがあるまちにする	3
充実した手当、生活費の安さ、子育て支援、優秀な医者、大きなショッピングモールをつくる	1
マンション等賃貸料の負担減、もしくは空家を活用する	1
上下水道料金、ゴミ処理等の減額、他市に比べ高額すぎる	1
豊かな自然は残しつつ交通の利便性を良くし町全体を明るく、夜でも安心して歩けるような外灯の整備をする	1
若い人の住みやすい環境をつくる	1
総合的に住みたいと思える雰囲気のまちにする	1
住民が住んでいてよかったといえるまちづくり施策の充実	1
交通	
移動手段を改善する	4
京阪神へのアクセスしやすさを向上させる	2
交通、電車バス、車がなければどこにも行けない	1
子育て	
子育て支援、医療費免除、固定資産税、住民税軽減などを図る	6
外部へのＰＲ	
丹波市内で勢いのある企業や個人事業者が活躍してくれる姿の発信やサポートをする	1
明石市の様に、子育て事業など、市政が熱心に取り組めば自ずと結果は出てくる。成果が出て、環境が良くなれば口コミなどで伝播する。市自体がＰＲするより、口コミなどの方が説得力を持って伝わる	1
自然、観光、美味しいものなどメディア、ＳＮＳを効果的に利用する	1
丹波市外の目(人)からみた丹波の魅力を認識して発信する	1
文化遺産を利用した歴史と今を結びつける総合的魅力の開発する	1
地域コミュニティ	
地域活動の簡素化を図る	1
ほぼ強制的な地域の役員の仕事や行事参加などで、家族の時間などを奪われない制度をつくる	1
市民に負担を押し付け過ぎ。人口の少ない地域では毎年何かしらの役員負担を押し付けられ毎週末、行事に出なければならないと聞く。本来なら市が負担しなけれななならないこともお金をちらつかせ自治会に押し付けている感を受ける	1
医療の充実	
医療の充実させる	2
教育環境の充実	
充実し何かに特化した子供の教育環境をアピールする	1
教育環境の充実を図る	1
都会と変わらない教育環境を整備する	1
学生時代に丹波市の事を勉強させる方が可能性はある	1
施設	
娯楽、公共機関の充実と確保	1
商業施設の充実	3
その他	
生き物を大切にするまち	1
周りの市よりも物価を安くする、税金を下げる	1
タダでは帰ってこない	1
田舎にも都会の魅力に勝てるくらいの魅力があればいい	1
市外に出た人に理由を聞くべき	1
ＰＲしても生活が成立し、不便なく暮らすことができる確証がなければ戻ることは難しいのが現実。親世代が戻っても結局子どもの進学就職で子世代は出ていくことになる。「リモートワーク+定住」促進にプラスして結局「都会までのアクセシビリティ」の向上が重要である	1

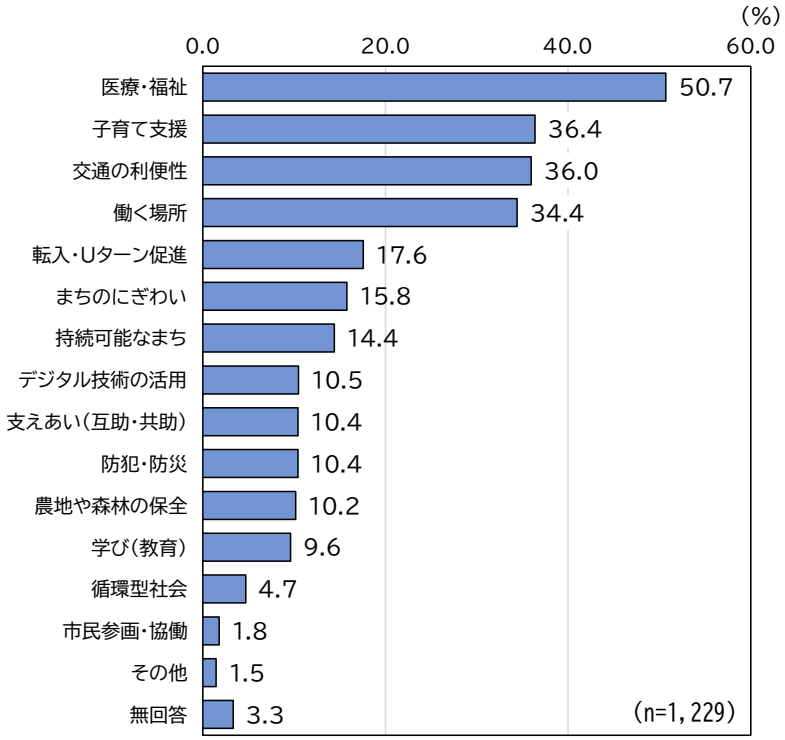
問 18　今後のまちづくりで、重要な視点・キーワード（複数回答　３つまで）

問 18　丹波市の今後のまちづくりを進めていく上で、あなたが特に重要と考える視点・キーワードは何ですか。

○「医療・福祉」が 50.7％で最も高く、次いで「子育て支援」「交通の利便性」の順となっている。

●年代別にみると、「子育て支援」は若い世代で高く、「転入・Ｕターン促進」は、“60 歳代”が他の年代と比較してやや高い。「まちのにぎわい」は、“30 歳代”が他の年代と比較してやや高くなっている。

●「学び（教育）」は“30 歳代”“40 歳代”で２割程度となっており、他の年代より関心が高い。



【単位】 上段：実数（人） 下段：割合（%）		合計	問18 今後のまちづくりで、重要な視点・キーワード① 医療・福祉	子育て支援	交通の利便性	働く場所	転入・Uターン促進	まちのにぎわい	持続可能なまち	デジタル技術の活用
全体		1,229	623	447	442	423	216	194	177	129
		100.0	50.7	36.4	36.0	34.4	17.6	15.8	14.4	10.5
年齢	10歳・20歳代	114	40	53	47	37	16	20	20	15
		100.0	35.1	46.5	41.2	32.5	14.0	17.5	17.5	13.2
	30歳代	176	78	110	51	57	29	38	17	34
		100.0	44.3	62.5	29.0	32.4	16.5	21.6	9.7	19.3
	40歳代	186	95	80	55	59	32	34	28	19
		100.0	51.1	43.0	29.6	31.7	17.2	18.3	15.1	10.2
	50歳代	251	143	61	101	98	38	36	41	34
		100.0	57.0	24.3	40.2	39.0	15.1	14.3	16.3	13.5
	60歳代	344	184	106	126	124	74	37	48	23
		100.0	53.5	30.8	36.6	36.0	21.5	10.8	14.0	6.7
	70歳代以上	154	81	36	61	46	27	29	23	4
		100.0	52.6	23.4	39.6	29.9	17.5	18.8	14.9	2.6
居住地域	柏原	205	102	76	71	71	28	43	34	29
		100.0	49.8	37.1	34.6	34.6	13.7	21.0	16.6	14.1
	氷上	326	161	117	119	99	68	47	54	30
		100.0	49.4	35.9	36.5	30.4	20.9	14.4	16.6	9.2
	青垣	113	58	38	47	42	25	16	14	7
		100.0	51.3	33.6	41.6	37.2	22.1	14.2	12.4	6.2
	春日	182	97	77	57	65	24	28	27	12
		100.0	53.3	42.3	31.3	35.7	13.2	15.4	14.8	6.6
	山南	211	113	73	78	67	38	30	31	24
		100.0	53.6	34.6	37.0	31.8	18.0	14.2	14.7	11.4
	市島	181	85	63	65	75	33	28	16	27
		100.0	47.0	34.8	35.9	41.4	18.2	15.5	8.8	14.9

【単位】 上段：実数（人） 下段：割合（%）		合計	問18 今後のまちづくりで、重要な視点・キーワード② 支えあい（互助・共助）	防犯・防災	農地や森林の保全	学び（教育）	循環型社会	市民参画・協働	その他	無回答
全体		1,229	128	128	125	118	58	22	18	41
		100.0	10.4	10.4	10.2	9.6	4.7	1.8	1.5	3.3
年齢	10歳・20歳代	114	13	8	6	11	1	1	2	3
		100.0	11.4	7.0	5.3	9.6	0.9	0.9	1.8	2.6
	30歳代	176	12	7	6	32	6	1	3	4
		100.0	6.8	4.0	3.4	18.2	3.4	0.6	1.7	2.3
	40歳代	186	13	23	11	36	10	2	2	6
		100.0	7.0	12.4	5.9	19.4	5.4	1.1	1.1	3.2
	50歳代	251	29	27	21	17	10	7	8	7
		100.0	11.6	10.8	8.4	6.8	4.0	2.8	3.2	2.8
	60歳代	344	34	46	48	16	23	6	3	12
		100.0	9.9	13.4	14.0	4.7	6.7	1.7	0.9	3.5
	70歳代以上	154	27	16	31	6	8	5	0	8
		100.0	17.5	10.4	20.1	3.9	5.2	3.2	0.0	5.2
居住地域	柏原	205	18	16	13	28	12	7	4	6
		100.0	8.8	7.8	6.3	13.7	5.9	3.4	2.0	2.9
	氷上	326	42	38	30	22	8	8	2	13
		100.0	12.9	11.7	9.2	6.7	2.5	2.5	0.6	4.0
	青垣	113	15	9	11	8	3	1	3	1
		100.0	13.3	8.0	9.7	7.1	2.7	0.9	2.7	0.9
	春日	182	22	18	25	21	12	2	4	4
		100.0	12.1	9.9	13.7	11.5	6.6	1.1	2.2	2.2
	山南	211	16	24	17	21	12	2	3	7
		100.0	7.6	11.4	8.1	10.0	5.7	0.9	1.4	3.3
	市島	181	15	20	25	17	11	2	2	9
		100.0	8.3	11.0	13.8	9.4	6.1	1.1	1.1	5.0

【選択肢「その他」の内訳】

その他	
行政の力量	1
雨	1
新庁舎	1
土地活用	1
議会議員のスキルアップ	1
生き物を大切に	1
安全安心	1
歩道と道路整備	1
高齢者に住み良くする事	1
文化芸術、サブカル等	1
若者の賃金向上	1
フリースクールなど子供の居場所作り	1
買い物のしやすさ	1

問 19　自由意見

○まちづくりに対しての自由意見は、306 人から 530 件（1 人から複数の意見あり）の回答がありました。各項目の件数及び主な意見は次のとおりです。

項目	件数
行政・広報	131
行政運営	55
住民感情をしっかり汲み取った施策、行政運営をお願いしたい。	
子どもたちが住みやすい丹波市になってほしい。	
コンパクトシティ化に取り組んで行くべきだと思う。	
ごみ袋・ごみ処理	39
ごみの分別が厳しくごみ袋も高いので、価格をもっと下げて欲しい。	
「燃やすごみ袋」は県下一高いが、半額化の提案を市議会は 2 度にわたり否決した。	
ごみを燃やしている家庭があり、煙に悩まされている。	
シティプロモーション	14
自然の美しさが残っている場所の PR を上手にして、都会に住む人たちが来てみたい、帰ってきたいと思える丹波市にしてほしい。	
もう少し、食文化・歴史を PR する必要があるかと思う。	
SNS を活用するなど、変えていかないと変わらない。	
公共施設・公園	14
各種イベント、交流をするため市民ホールを中心地に造ってほしい。	
ユニバーサルデザインの公園、遊具の充実。	
子どもが安全に遊べる公園、親子で触れ合える場所を増やしてほしい。	
広報	7
市のホームページが見づらい。	
丹波市の公式 LINE については、ここ 1～2 ヶ月は情報発信が多岐に渡ってされており改善されてきたと感じている。	
住民参画	2
子ども達や若者の意見を反映した施策を進める市であってほしい。	
若い人でも面白いアイデアを沢山持っている人がいるので、参考にしていただければと思う。	
都市環境	103
交通	50
デマンド交通を拡充してほしい。	
運転免許証をお持ちでない方が、病院や買い物など気兼ねなく出歩けるような交通手段の支援があれば良いと思う。	
交通の便が良くなれば良いと思う。	

項目	件数
道路整備・交通安全	14
サイクリングをしている人を良く見かけるが、道路が狭いため運転をしていても危険であり、道路整備を進めて自転車専用道路を造ってほしい。	
自転車道、レーンの整備を考えるべきだと思う。	
高齢者の事故が多い。	
空き家・宅地整備	12
高齢者も安心して暮らせるよう福祉環境、住宅の整備をお願いしたい。	
空き家が増えているように感じる。	
団地や空き家を格安で提供することで、町を活性化させる。	
水道	12
水道料金が高すぎる。	
土地利用	11
市の中心部と中心部以外の２つに区分する考え方には違和感がある。	
耕作放棄地の有効利用を推進すべきであると思う。	
人口の減少、少子高齢化による農業、林業の管理・保全が困難となり休耕田となっているため、場所によっては保全管理もされないまま放置されている。	
住環境	4
河川の中の伸びた木や草などを綺麗にしてほしい。	
河川や農地の草刈りができるような大型の草刈り機を置いてほしい。	
産業	80
商業・工業	27
店を集中させて利便性を図る。	
プレミアム商品券のように市内での購買・消費を進める。	
もっとセレクトショップ等充実した商品が売っているお店があってほしい。	
農業・林業	20
農産物をもっと上手く売り込むアイデアがあれば、丹波市自体が活性化していくのではないか。	
農業が減っているので農家の方への支援を充実していただきたい。	
山林の持ち主は自分の山の管理をもっとするべきだと思う。	
企業誘致・雇用創出	17
丹波市は企業誘致にもっと力を入れてほしい。	
雇用確保に対して、行政と企業の連携、協力体制の強化をお願いしたい。	
人が交流して雇用が生まれる施設がほしい。	
地域活性化	11
丹波市も活気のある町になってほしいと思う。そのためには若い人の力が必要。	
休耕地や空き家が増えてきているため、空き家を使って市の活性化をしてほしい。	
観光	5
外国人向けにも発信してはどうか。	

項目	件数
子育て・教育	57
子育て支援	42
子育て支援を充実させて安心して子育てできる環境を整えてほしい。	
子育て世代への支援を拡充させる事で、出生率や市の転入率が上がったり、市全体に活気が出たりすると思う。	
明石市のような子育て支援を希望する。	
教育	15
子どもたちが主体性を持って学べるユニークな教育を行い、たくましく優しい子どもたちを育てていくことが、将来への確かな投資になると考える。	
小学生の合併問題に早急に取り組んでほしい。	
子ども達の学校教育についても自由に学べるようもっと予算をかけてほしいと思う。	
医療・福祉	47
医療	21
子どもの医療費を無料にしてほしい。	
医療センターができても紹介状がないと受診できない。	
緊急性の高い病気になってもコロナのため熱が少しでもあると、なかなか診てもらえず病院をたらいまわしにされた。	
高齢者福祉	12
高齢者にも住みやすい優しい市であってほしい。	
交通の利便性、独居老人の見守り等福祉を充実してほしい。	
お年寄りが孤立しないよう、認知症予防もかねて町内、地区内で集まれるようにすると良いと思う。	
障がい福祉	7
障がいや困りごとを持っていて一般就労されていない方も多くいると思う。そういう方でも働ける職場があってほしい。	
障害福祉をもっと充実してほしい。	
精神障害者の当事者から見ればとても住みづらい。	
地域福祉	5
福祉をしっかり充実させ安心して自分らしく暮らせる地域であってほしい。	
高齢者と生活困窮者の生活出来る環境づくり。	
低所得者家庭の生活の安定・丹波市民の悩みや相談ごとに市が積極的に聞いてほしい。	
健康	2
健康に関する指導、実施がもっと必要ではないか。	
昔からの健康方法や料理を学べる場所があればよいと思う。	
人間関係・コミュニティ	44
コミュニティ	24
昔からの村付き合いや行事を見直すべき。	
自治会への事実的な強制参加を何とかしてほしい。	

項目	件数
移住・定住（Ｕターン）	10
Ｕターンの人を増やすには子育て世帯の人が丹波市に住むメリットを感じる施策が必要。	
若い働き盛りの人たちや子育て世代の人に来てもらうため、観光目的であっても１回訪れてもらい、定住に繋げてほしい。	
人口減少・高齢化	10
若者が住んでみたいと思う事をピックアップして真剣に考えていかないと人口減少になる。	
歴史とか自然とか日本中どこでも同じことをしていると人口流出が止まらず、丹波市は消滅すると思う。	
防災・防犯	5
防災	3
防災の面で、佐治川の河川改修を早急にお願いしたい。大雨が降ると青垣～氷上に流れる佐治川の増水で家々が水災にあう可能性が大きい。	
避難場所は安全なところを指定されていますか。	
防犯	2
空き地が増えているので夜の防犯灯を積極的につけてほしい。	
丹波市の住みやすさ・今後の期待	17
今後の期待	10
希望が持てる将来像が描ける市であってほしい。	
今の若い世代にとっての魅力ある町で盛り上げてほしい。	
これからの丹波市に期待したい。	
丹波市の住みやすさ	7
程よく交通や商業施設もあり、観光できる場所や魅力的な特産物もあり、バランスの良い市だなというのが最初の印象。	
体を動かせる公園や散歩に最適な公園も充実していて非常にありがたい。	
アンケートについて	8
このアンケートの意見を丹波市広報に掲載し、どう対応をしたのかを示してほしい。	
多額の税金を使ってこのアンケートをしているため、無駄にならないように有効に活用してほしい。	
その他（抜粋のため合計数は合いません）	38
太陽光	5
山林や農地への太陽光発電には反対する。	
目につく道路沿いの太陽光発電パネルは景観がとても悪い。	
スポーツ	2
日本で開催される世界大会で、丹波市をホストタウンの町にしてはどうか。	
スポーツが盛んになるようたくさんのクラブがあれば良いと思う。	
動物愛護	2
愛護センターで命を殺さないでもらいたい。	

問５－２　転入前の居住地×問６　住みやすさ

●兵庫県内からの転入者に比べ、“大阪市”からの転入者は、「どちらかといえば住みにくい」の割合がやや高くなっている。

●“京都市”、“福知山市”からの転入者は「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」を合わせた割合が他の地域に比べ高くなっている。

【単位】 上段：実数（人） 下段：割合（%）		合計	問６　住みやすさ					
			住みやすい	どちらかといえば住みやすい	どちらとも言えない	どちらかといえば住みにくい	住みにくい	無回答
全体		1,229	258	479	292	128	44	28
		100.0	21.0	39.0	23.8	10.4	3.6	2.3
問５－２ 転入前の居住地	丹波篠山市	30	6	10	10	4	0	0
		100.0	20.0	33.3	33.3	13.3	0.0	0.0
	西脇市	18	2	5	8	2	1	0
		100.0	11.1	27.8	44.4	11.1	5.6	0.0
	朝来市	5	0	2	3	0	0	0
		100.0	0.0	40.0	60.0	0.0	0.0	0.0
	三田市	15	4	5	4	1	0	1
		100.0	26.7	33.3	26.7	6.7	0.0	6.7
	神戸市	56	12	19	16	6	1	2
		100.0	21.4	33.9	28.6	10.7	1.8	3.6
	その他の兵庫県内	162	28	75	38	13	6	2
		100.0	17.3	46.3	23.5	8.0	3.7	1.2
	京都市	30	9	12	5	3	1	0
		100.0	30.0	40.0	16.7	10.0	3.3	0.0
	福知山市	45	5	25	8	5	2	0
		100.0	11.1	55.6	17.8	11.1	4.4	0.0
	その他の京都府内	26	5	6	9	4	2	0
		100.0	19.2	23.1	34.6	15.4	7.7	0.0
	大阪市	62	13	20	13	14	2	0
		100.0	21.0	32.3	21.0	22.6	3.2	0.0
	その他の大阪府内	75	11	28	18	10	6	2
		100.0	14.7	37.3	24.0	13.3	8.0	2.7
	その他	92	13	36	23	12	6	2
		100.0	14.1	39.1	25.0	13.0	6.5	2.2

問６　住みやすさ×問７　住みやすさの条件・要素

●“住みやすい”と答えた方は、「豊かな自然環境」、次いで「災害が少ない」の割合が高くなっている。

●“住みにくい”と答えた方は「道路や交通機関の利便性」、次いで「医療機関の充実」の割合が高くなっている。

【単位】 上段：実数（人） 下段：割合（%）		合計	問７ 住みやすさの条件・要素①							
			豊かな自然環境	美しい街並み	食べ物の豊富さ・安全性	災害が少ない	犯罪や交通事故が少ない	家賃や食料費など生活にかかる費用	医療機関の充実	商業施設の充実
全体		1,229	444	33	186	420	232	168	360	200
		100.0	36.1	2.7	15.1	34.2	18.9	13.7	29.3	16.3
問６　住みやすさ	住みやすい	258	162	11	56	95	47	19	54	35
		100.0	62.8	4.3	21.7	36.8	18.2	7.4	20.9	13.6
	どちらかといえば住みやすい	479	222	14	92	205	122	64	113	65
		100.0	46.3	2.9	19.2	42.8	25.5	13.4	23.6	13.6
	どちらとも言えない	292	42	3	26	90	45	47	123	55
		100.0	14.4	1.0	8.9	30.8	15.4	16.1	42.1	18.8
	どちらかといえば住みにくい	128	12	3	6	20	11	26	50	31
		100.0	9.4	2.3	4.7	15.6	8.6	20.3	39.1	24.2
	住みにくい	44	0	2	2	1	4	9	13	9
		100.0	0.0	4.5	4.5	2.3	9.1	20.5	29.5	20.5

【単位】 上段：実数（人） 下段：割合（%）		合計	問７ 住みやすさの条件・要素②							
			働きやすさ	福祉の充実、介護・福祉施設等の充実	教育や子育てのしやすさ	道路や交通機関の利便性	文化・スポーツ環境の充実	地域コミュニティの絆、ご近所との付き合い	その他	無回答
全体		1,229	157	173	193	313	24	134	29	69
		100.0	12.8	14.1	15.7	25.5	2.0	10.9	2.4	5.6
問６　住みやすさ	住みやすい	258	26	23	34	35	2	38	3	12
		100.0	10.1	8.9	13.2	13.6	0.8	14.7	1.2	4.7
	どちらかといえば住みやすい	479	38	51	71	78	10	55	4	18
		100.0	7.9	10.6	14.8	16.3	2.1	11.5	0.8	3.8
	どちらとも言えない	292	51	68	49	109	5	20	13	13
		100.0	17.5	23.3	16.8	37.3	1.7	6.8	4.5	4.5
	どちらかといえば住みにくい	128	30	23	29	71	5	12	3	9
		100.0	23.4	18.0	22.7	55.5	3.9	9.4	2.3	7.0
	住みにくい	44	10	4	8	16	2	7	6	8
		100.0	22.7	9.1	18.2	36.4	4.5	15.9	13.6	18.2

問５　居住状況×問 16　まちづくりを進めていくために優先すべき施策

●市外から戻ってきた、または転入してきた方ほど「バスや電車など公共交通が利用しやすいまち」の割合が高くなる傾向となっている。

●「医療や福祉が充実し、高齢者や障がい者、子どもが安心して暮らせるまち」の割合が最も高くなっている。

【単位】 上段：実数（人） 下段：割合（%）		合計	問16 まちづくりを進めるために優先すべき施策①								
			豊かな森林や田園風景が守られたまち	デジタル技術を活用し、日常生活（買い物・教育・働き方など）がより便利になったまち	医療や福祉が充実し、高齢者や障がい者、子どもが安心して暮らせるまち	バスや電車など公共交通が利用しやすいまち	自然や美しい水源、多様ないきものを大切にするまち	ゴミの分別やリサイクル活動に積極的に取り組むまち	こどもが元気で、よく遊び・よく学べるまち	魅力的な観光地や特産品がPRされ、観光客が多く訪れるまち	地域の商業や製造業、農業などが盛んで活力あるまち
全体		1,229	100	201	662	424	69	55	280	133	294
		100.0	8.1	16.4	53.9	34.5	5.6	4.5	22.8	10.8	23.9
問５ 居住状況	生まれてからずっと丹波市内に住んでいる	481	45	61	275	148	23	24	105	49	122
		100.0	9.4	12.7	57.2	30.8	4.8	5.0	21.8	10.2	25.4
	出身は丹波市だが、市外に住んでいた時期がある	404	32	71	208	139	28	18	86	45	98
		100.0	7.9	17.6	51.5	34.4	6.9	4.5	21.3	11.1	24.3
	出身は丹波市ではなく、市外から転入してきた	338	23	69	176	136	17	13	88	38	71
		100.0	6.8	20.4	52.1	40.2	5.0	3.8	26.0	11.2	21.0

【単位】 上段：実数（人） 下段：割合（%）		合計	問16 まちづくりを進めるために優先すべき施策②								
			若い人が住みやすく、にぎわいのあるまち	地域の住民が協力し、助け合うまち	スポーツや芸術を通して学ぶ楽しさを感じ、いきいき暮らせるまち	地域の歴史・伝統・文化が守られ、引き継がれるまち	健康づくりに力を入れ、誰もが元気で過ごせるまち	事故や犯罪が少なく安全なまち	災害に強いまち	その他	無回答
全体		1,229	422	92	47	38	112	176	140	34	56
		100.0	34.3	7.5	3.8	3.1	9.1	14.3	11.4	2.8	4.6
問５ 居住の状況	生まれてからずっと丹波市内に住んでいる	481	171	25	8	12	50	77	65	12	21
		100.0	35.6	5.2	1.7	2.5	10.4	16.0	13.5	2.5	4.4
	出身は丹波市だが、市外に住んでいた時期がある	404	140	40	20	20	35	51	38	13	19
		100.0	34.7	9.9	5.0	5.0	8.7	12.6	9.4	3.2	4.7
	出身は丹波市ではなく、市外から転入してきた	338	109	27	19	6	27	47	36	9	15
		100.0	32.2	8.0	5.6	1.8	8.0	13.9	10.7	2.7	4.4

問６　住みやすさ×問 16　まちづくりを進めていくために優先すべき施策

●「住みやすい」、「住みにくい」どちらに感じている方も、「医療や福祉が充実し、高齢者や障がい者、子どもが安心して暮らせるまち」の割合が高い。

●“住みにくい”と感じている方は「バスや電車など公共交通が利用しやすいまち」の割合が高い。

【単位】 上段：実数（人） 下段：割合（%）		合計	問16 まちづくりを進めるために優先すべき施策①								
			豊かな森林や田園風景が守られたまち	デジタル技術を活用し、日常生活（買い物・教育・働き方など）がより便利になったまち	医療や福祉が充実し、高齢者や障がい者、子どもが安心して暮らせるまち	バスや電車など公共交通が利用しやすいまち	自然や美しい水源、多様ないきものを大切にするまち	ゴミの分別やリサイクル活動に積極的に取り組むまち	こどもが元気で、よく遊び・よく学べるまち	魅力的な観光地や特産品がPRされ、観光客が多く訪れるまち	地域の商業や製造業、農業などが盛んで活力あるまち
全体		1,229	100	201	662	424	69	55	280	133	294
		100.0	8.1	16.4	53.9	34.5	5.6	4.5	22.8	10.8	23.9
問６　住みやすさ	住みやすい	258	38	29	133	64	24	16	63	31	53
		100.0	14.7	11.2	51.6	24.8	9.3	6.2	24.4	12.0	20.5
	どちらかといえば住みやすい	479	43	85	263	146	26	18	123	58	128
		100.0	9.0	17.7	54.9	30.5	5.4	3.8	25.7	12.1	26.7
	どちらとも言えない	292	13	50	160	124	11	9	58	28	70
		100.0	4.5	17.1	54.8	42.5	3.8	3.1	19.9	9.6	24.0
	どちらかといえば住みにくい	128	2	26	73	54	4	10	28	11	26
		100.0	1.6	20.3	57.0	42.2	3.1	7.8	21.9	8.6	20.3
	住みにくい	44	1	9	17	25	1	1	4	3	7
		100.0	2.3	20.5	38.6	56.8	2.3	2.3	9.1	6.8	15.9

【単位】 上段：実数（人） 下段：割合（%）		合計	問16 まちづくりを進めるために優先すべき施策②								
			若い人が住みやすく、にぎわいのあるまち	地域の住民が協力し、助け合うまち	スポーツや芸術を通して学ぶ楽しさを感じ、いきいき暮らせるまち	地域の歴史・伝統・文化が守られ、引き継がれるまち	健康づくりに力を入れ、誰もが元気で過ごせるまち	事故や犯罪が少なく安全なまち	災害に強いまち	その他	無回答
全体		1,229	422	92	47	38	112	176	140	34	56
		100.0	34.3	7.5	3.8	3.1	9.1	14.3	11.4	2.8	4.6
問６　住みやすさ	住みやすい	258	76	23	14	15	22	46	35	2	14
		100.0	29.5	8.9	5.4	5.8	8.5	17.8	13.6	0.8	5.4
	どちらかといえば住みやすい	479	162	38	18	14	52	76	57	9	18
		100.0	33.8	7.9	3.8	2.9	10.9	15.9	11.9	1.9	3.8
	どちらとも言えない	292	105	14	12	7	24	38	25	15	17
		100.0	36.0	4.8	4.1	2.4	8.2	13.0	8.6	5.1	5.8
	どちらかといえば住みにくい	128	56	11	2	2	8	11	14	6	4
		100.0	43.8	8.6	1.6	1.6	6.3	8.6	10.9	4.7	3.1
	住みにくい	44	14	5	1	0	1	4	4	2	2
		100.0	31.8	11.4	2.3	0.0	2.3	9.1	9.1	4.5	4.5

問５－２　転入前の居住地×市に戻ってきてもらうために効果的な取組

●“神戸市”“大阪市”からの転入者は、「U ターン希望者への総合相談窓口の充実」、“その他の兵庫県”“その他の京都府”からの転入者は、「子育て世代など、ターゲットを絞ったシティプロモーション」の割合が高い。

●全体的には、「丹波市内の就職情報の発信」の割合が高い。

【単位】 上段：実数（人） 下段：割合（%）		合計	問17 市に戻ってきてもらうために効果的な取組							
			丹波市出身者のネットワークの強化	丹波市内の就職情報の発信	丹波市出身者の優先雇用等への支援	Uターン希望者への総合相談窓口の充実（住宅相談・就労支援・起業支援）	子育て世代など、ターゲットを絞ったシティプロモーション（市のPR）	テレワーク、リモートワークが可能なＩＴ環境の整備	その他	無回答
全体		1,229	143	597	338	573	473	316	73	110
		100.0	11.6	48.6	27.5	46.6	38.5	25.7	5.9	9.0
問５－２ 転入前の居住地	丹波篠山市	30	3	16	9	12	13	7	3	2
		100.0	10.0	53.3	30.0	40.0	43.3	23.3	10.0	6.7
	西脇市	18	0	11	4	6	7	2	2	0
		100.0	0.0	61.1	22.2	33.3	38.9	11.1	11.1	0.0
	朝来市	5	0	3	3	2	1	1	0	0
		100.0	0.0	60.0	60.0	40.0	20.0	20.0	0.0	0.0
	三田市	15	2	8	4	2	7	3	0	3
		100.0	13.3	53.3	26.7	13.3	46.7	20.0	0.0	20.0
	神戸市	56	5	26	12	28	21	22	2	5
		100.0	8.9	46.4	21.4	50.0	37.5	39.3	3.6	8.9
	その他の兵庫県内	162	17	75	42	68	81	53	15	11
		100.0	10.5	46.3	25.9	42.0	50.0	32.7	9.3	6.8
	京都市	30	5	17	10	15	10	10	1	0
		100.0	16.7	56.7	33.3	50.0	33.3	33.3	3.3	0.0
	福知山市	45	2	25	12	24	16	10	1	3
		100.0	4.4	55.6	26.7	53.3	35.6	22.2	2.2	6.7
	その他の京都府内	26	1	14	6	11	15	9	2	1
		100.0	3.8	53.8	23.1	42.3	57.7	34.6	7.7	3.8
	大阪市	62	8	30	12	30	26	18	4	6
		100.0	12.9	48.4	19.4	48.4	41.9	29.0	6.5	9.7
	その他の大阪府内	75	8	37	23	35	26	22	7	8
		100.0	10.7	49.3	30.7	46.7	34.7	29.3	9.3	10.7
	その他	92	11	41	28	40	37	31	5	6
		100.0	12.0	44.6	30.4	43.5	40.2	33.7	5.4	6.5

問５－３　市に戻ってきた理由×問 17　市に戻ってきてもらうために効果的な取組

●“転勤、転職や仕事の都合関係”、“結婚のため”、“よりよい生活環境を求めて”で丹波市に戻ってきた方で、「丹波市内の就職情報の発信」の割合が高くなっている。

●“起業のため”で丹波市に戻ってきた方で、「U ターン希望者への総合相談窓口の充実」の割合が 70%を超える結果となっている。

【単位】 上段：実数（人） 下段：割合（%）		合計	問17 市に戻ってきてもらうために効果的な取組 丹波市出身者のネットワークの強化	丹波市内の就職情報の発信	丹波市出身者の優先雇用等への支援	Ｕターン希望者への総合相談窓口の充実（住宅相談・就労支援・起業支援）	子育て世代など、ターゲットを絞ったシティプロモーション（市のPR）	テレワーク、リモートワークが可能なＩＴ環境の整備	その他	無回答
全体		1,229	143	597	338	573	473	316	73	110
		100.0	11.6	48.6	27.5	46.6	38.5	25.7	5.9	9.0
問５-３　市に戻ってきた（転入した）理由	転勤のため	67	7	34	21	32	32	14	4	4
		100.0	10.4	50.7	31.3	47.8	47.8	20.9	6.0	6.0
	転職のため	68	4	39	19	29	31	19	6	4
		100.0	5.9	57.4	27.9	42.6	45.6	27.9	8.8	5.9
	起業のため	7	1	1	1	5	3	3	1	0
		100.0	14.3	14.3	14.3	71.4	42.9	42.9	14.3	0.0
	その他の仕事上の都合で	77	8	39	25	31	30	22	5	4
		100.0	10.4	50.6	32.5	40.3	39.0	28.6	6.5	5.2
	進学のため	11	1	3	1	4	4	4	1	1
		100.0	9.1	27.3	9.1	36.4	36.4	36.4	9.1	9.1
	結婚のため	128	15	70	34	56	58	35	4	11
		100.0	11.7	54.7	26.6	43.8	45.3	27.3	3.1	8.6
	親の面倒をみるため	87	12	43	25	47	33	26	5	7
		100.0	13.8	49.4	28.7	54.0	37.9	29.9	5.7	8.0
	よりよい生活環境を求めて	24	1	16	2	15	9	9	3	1
		100.0	4.2	66.7	8.3	62.5	37.5	37.5	12.5	4.2
	よりよい福祉環境を求めて	2	2	1	2	0	1	0	0	0
		100.0	100.0	50.0	100.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	よりよい教育環境を求めて	4	2	1	1	2	2	2	0	0
		100.0	50.0	25.0	25.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0
	田舎暮らしを求めて	15	1	6	3	6	9	5	1	1
		100.0	6.7	40.0	20.0	40.0	60.0	33.3	6.7	6.7
	前の居住地が住みにくくなったため	14	1	5	4	8	5	5	3	1
		100.0	7.1	35.7	28.6	57.1	35.7	35.7	21.4	7.1
	その他	122	7	50	32	45	47	47	10	13
		100.0	5.7	41.0	26.2	36.9	38.5	38.5	8.2	10.7

問６　住みやすさ×問 17　市に戻ってきてもらうために効果的な取組

●“住みやすい”“住みにくい”に関係なく、戻ってきてもらうために効果的な取組としては、「丹波市内の就職情報の発信」「U ターン希望者への総合相談窓口の充実」の割合が高くなっている。

【単位】 上段：実数（人） 下段：割合（%）		合計	問17 市に戻ってきてもらうために効果的な取組							
			丹波市出身者のネットワークの強化	丹波市内の就職情報の発信	丹波市出身者の優先雇用等への支援	Uターン希望者への総合相談窓口の充実（住宅相談・就労支援・起業支援）	子育て世代など、ターゲットを絞ったシティプロモーション（市のPR）	テレワーク、リモートワークが可能なＩＴ環境の整備	その他	無回答
全体		1,229	143	597	338	573	473	316	73	110
		100.0	11.6	48.6	27.5	46.6	38.5	25.7	5.9	9.0
問６　住みやすさ	住みやすい	258	39	127	68	119	91	57	11	32
		100.0	15.1	49.2	26.4	46.1	35.3	22.1	4.3	12.4
	どちらかといえば住みやすい	479	57	239	142	248	211	131	18	27
		100.0	11.9	49.9	29.6	51.8	44.1	27.3	3.8	5.6
	どちらとも言えない	292	28	149	81	121	98	72	25	29
		100.0	9.6	51.0	27.7	41.4	33.6	24.7	8.6	9.9
	どちらかといえば住みにくい	128	12	55	32	52	55	40	8	13
		100.0	9.4	43.0	25.0	40.6	43.0	31.3	6.3	10.2
	住みにくい	44	2	10	8	13	12	12	10	7
		100.0	4.5	22.7	18.2	29.5	27.3	27.3	22.7	15.9

問６　住みやすさ×問 18　まちづくりで、重要な視点・キーワード

●“住みやすい”“住みにくい”どちらに感じている方も、まちづくりで重要な視点・キーワードは、「医療・福祉」「交通の利便性」の割合が高くなっている。また、「子育て支援」「働く場所」の割合も高くなっている。

【単位】 上段：実数（人） 下段：割合（%）		合計	問18 今後のまちづくりで、重要な視点・キーワード①							
			持続可能なまち	循環型社会	デジタル技術の活用	転入・Ｕターン促進	子育て支援	市民参画・協働	まちのにぎわい	農地や森林の保全
全体		1,229	177	58	129	216	447	22	194	125
		100.0	14.4	4.7	10.5	17.6	36.4	1.8	15.8	10.2
問６　住みやすさ	住みやすい	258	36	16	23	42	99	7	34	32
		100.0	14.0	6.2	8.9	16.3	38.4	2.7	13.2	12.4
	どちらかといえば住みやすい	479	76	23	47	93	190	11	84	54
		100.0	15.9	4.8	9.8	19.4	39.7	2.3	17.5	11.3
	どちらとも言えない	292	41	12	33	48	103	3	47	20
		100.0	14.0	4.1	11.3	16.4	35.3	1.0	16.1	6.8
	どちらかといえば住みにくい	128	18	5	18	23	39	1	16	9
		100.0	14.1	3.9	14.1	18.0	30.5	0.8	12.5	7.0
	住みにくい	44	2	1	7	9	11	0	8	2
		100.0	4.5	2.3	15.9	20.5	25.0	0.0	18.2	4.5

【単位】 上段：実数（人） 下段：割合（%）		合計	問18 今後のまちづくりで、重要な視点・キーワード②							
			支えあい（互助・共助）	防犯・防災	医療・福祉	交通の利便性	学び（教育）	働く場所	その他	無回答
全体		1,229	128	128	623	442	118	423	18	41
		100.0	10.4	10.4	50.7	36.0	9.6	34.4	1.5	3.3
問６　住みやすさ	住みやすい	258	34	38	121	68	22	87	3	12
		100.0	13.2	14.7	46.9	26.4	8.5	33.7	1.2	4.7
	どちらかといえば住みやすい	479	54	48	247	166	45	157	5	13
		100.0	11.3	10.0	51.6	34.7	9.4	32.8	1.0	2.7
	どちらとも言えない	292	21	27	155	120	26	113	4	8
		100.0	7.2	9.2	53.1	41.1	8.9	38.7	1.4	2.7
	どちらかといえば住みにくい	128	12	9	66	54	17	43	1	5
		100.0	9.4	7.0	51.6	42.2	13.3	33.6	0.8	3.9
	住みにくい	44	2	3	16	20	6	13	5	2
		100.0	4.5	6.8	36.4	45.5	13.6	29.5	11.4	4.5

問８　今後の居住意向×問 18　まちづくりで、重要な視点・キーワード

●“住み続けたい”、“転出したい”に関わらず、まちづくりで重要な視点・キーワードは、「医療・福祉」「交通の利便性」の割合が高くなっている。また、「子育て支援」「働く場所」の割合も高くなっている。

【単位】 上段：実数（人） 下段：割合（%）		合計	問18 今後のまちづくりで、重要な視点・キーワード①							
			持続可能なまち	循環型社会	デジタル技術の活用	転入・Uターン促進	子育て支援	市民参画・協働	まちのにぎわい	農地や森林の保全
全体		1,229	177	58	129	216	447	22	194	125
		100.0	14.4	4.7	10.5	17.6	36.4	1.8	15.8	10.2
問８　今後の居住意向	できれば、これからもずっと丹波市に住み続けたい	760	113	43	67	143	282	17	126	88
		100.0	14.9	5.7	8.8	18.8	37.1	2.2	16.6	11.6
	市外に出ても、将来的には丹波市に戻りたい	35	4	1	10	10	13	0	10	1
		100.0	11.4	2.9	28.6	28.6	37.1	0.0	28.6	2.9
	できれば丹波市外に転出したい	133	18	2	21	20	49	0	16	8
		100.0	13.5	1.5	15.8	15.0	36.8	0.0	12.0	6.0
	わからない	290	41	12	31	41	101	5	40	25
		100.0	14.1	4.1	10.7	14.1	34.8	1.7	13.8	8.6

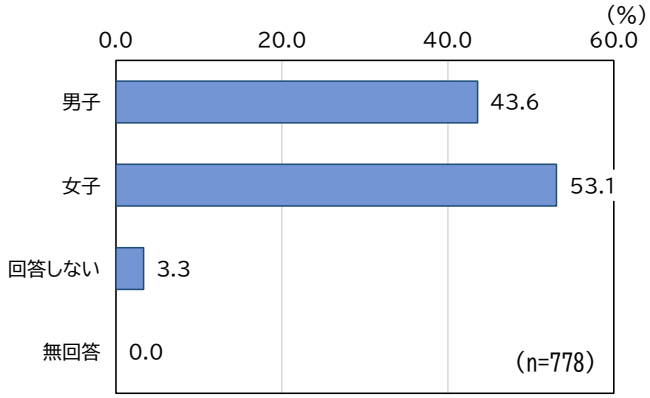
【単位】 上段：実数（人） 下段：割合（%）		合計	問18 今後のまちづくりで、重要な視点・キーワード②							
			支えあい（互助・共助）	防犯・防災	医療・福祉	交通の利便性	学び（教育）	働く場所	その他	無回答
全体		1,229	128	128	623	442	118	423	18	41
		100.0	10.4	10.4	50.7	36.0	9.6	34.4	1.5	3.3
問８　今後の居住意向	できれば、これからもずっと丹波市に住み続けたい	760	94	83	404	247	58	251	8	27
		100.0	12.4	10.9	53.2	32.5	7.6	33.0	1.1	3.6
	一時的に丹波市外に転出すると思うが、将来的には丹波市に戻りたい	35	2	1	13	14	5	11	0	0
		100.0	5.7	2.9	37.1	40.0	14.3	31.4	0.0	0.0
	できれば丹波市外に転出したい	133	10	7	65	57	19	53	3	5
		100.0	7.5	5.3	48.9	42.9	14.3	39.8	2.3	3.8
	わからない	290	21	35	134	119	36	106	7	8
		100.0	7.2	12.1	46.2	41.0	12.4	36.6	2.4	2.8

4．調査結果（高校生アンケート）

Ⅰ　あなたご自身のことについて

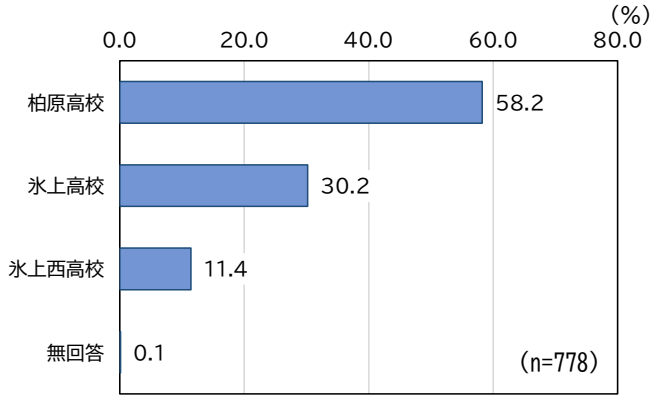
問１　性別（単数回答）

問1　あなたが認識されている性別についてお答えください。



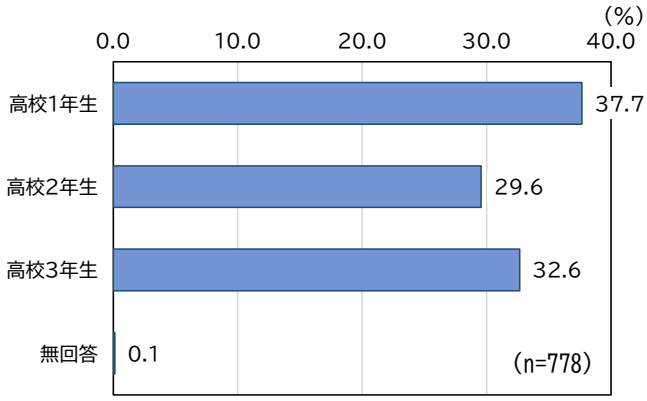
問２　高校名（単数回答）

問2　あなたの通っている高校についてお答えください。



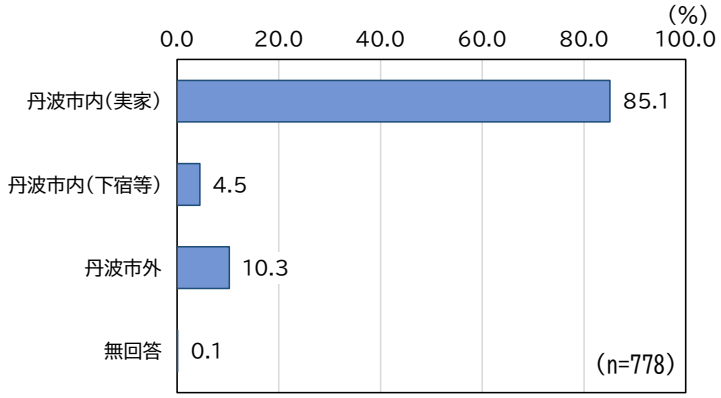
問３　学年（単数回答）

問3　あなたの学年についてお答えください。



問４　現在の住まい（(単数回答）

問4　あなたの現在のお住まいについてお答えください。



【選択肢「丹波市外」の内訳】

丹波市外居住地	
丹波篠山市	61
西脇市	7
三田市	2
宍粟市	1
神戸市	1
多可町	1
太子町	1
姫路市	1
明石市	1
宝塚市	1
東京都世田谷区	1
福井県おおい町	1

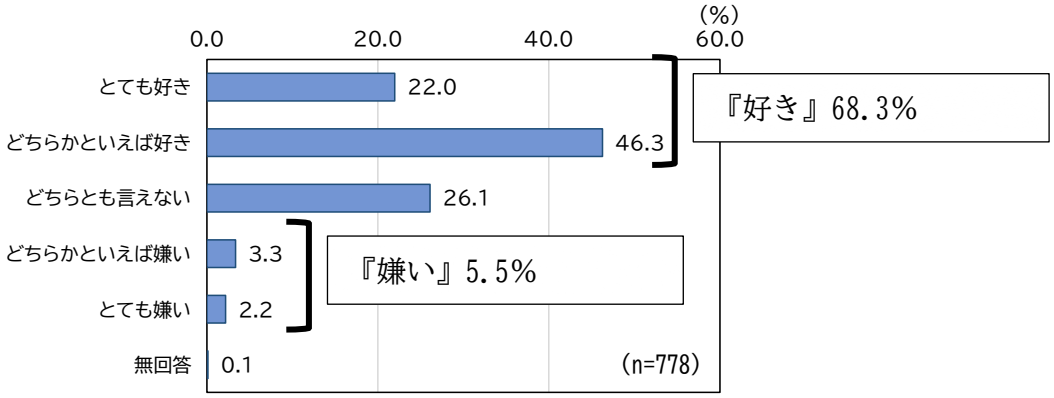
Ⅱ　丹波市の住みやすさについて

問５　丹波市への愛着度（単数回答）

問5　あなたは、丹波市が好きですか。

○「とても好き」「どちらかといえば好き」を合わせた『好き』は、68.3%、「どちらかといえば嫌い」「とても嫌い」を合わせた『嫌い』は 5.5%となっている。

●居住別にみると、“丹波市内（下宿）”“丹波市外”で「どちらとも言えない」が高くなっている。



【単位】 上段：実数（人） 下段：割合（%）		合計	問5. 丹波市への愛着度 とても好き	どちらかといえば好き	どちらとも言えない	どちらかといえば嫌い	とても嫌い	無回答
全体		778 100.0	171 22.0	360 46.3	203 26.1	26 3.3	17 2.2	1 0.1
高校名	柏原高校	453 100.0	101 22.3	232 51.2	101 22.3	12 2.6	6 1.3	1 0.2
	氷上高校	235 100.0	40 17.0	94 40.0	80 34.0	12 5.1	9 3.8	0 0.0
	氷上西高校	89 100.0	29 32.6	34 38.2	22 24.7	2 2.2	2 2.2	0 0.0
お住まい	丹波市内（実家）	662 100.0	164 24.8	319 48.2	147 22.2	19 2.9	13 2.0	0 0.0
	丹波市内（下宿等）	35 100.0	1 2.9	8 22.9	18 51.4	6 17.1	2 5.7	0 0.0
	丹波市外	80 100.0	6 7.5	33 41.3	37 46.3	1 1.3	2 2.5	1 1.3

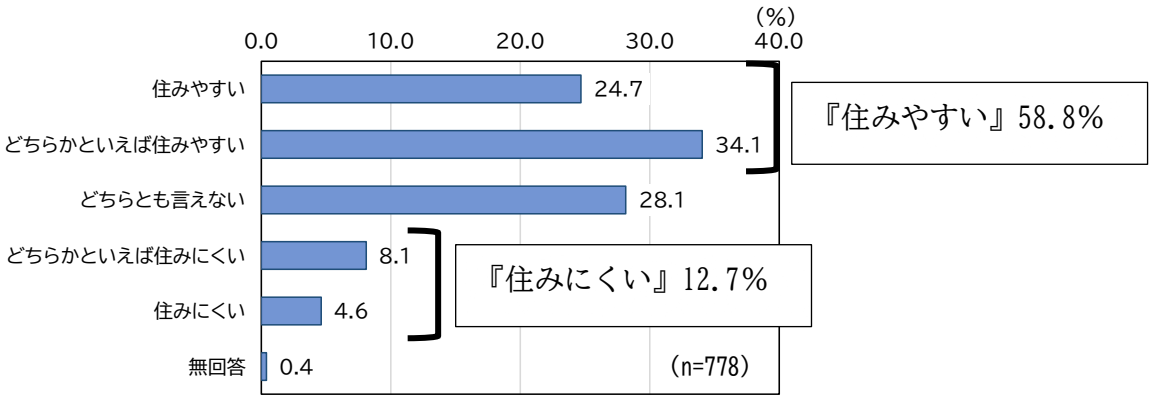
問６　住みやすさ（単数回答）

問6　あなたにとって、丹波市は住みやすいですか。

○「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」を合わせた『住みやすい』は 58.8%、「どちらかといえば住みにくい」「住みにくい」を合わせた『住みにくい』は、12.7%となっている。

●高校別にみると、“氷上西高校”で「住みやすい」が高くなっている。

●居住別にみると、“丹波市内（下宿）”“丹波市外”で「どちらとも言えない」が高くなっている。



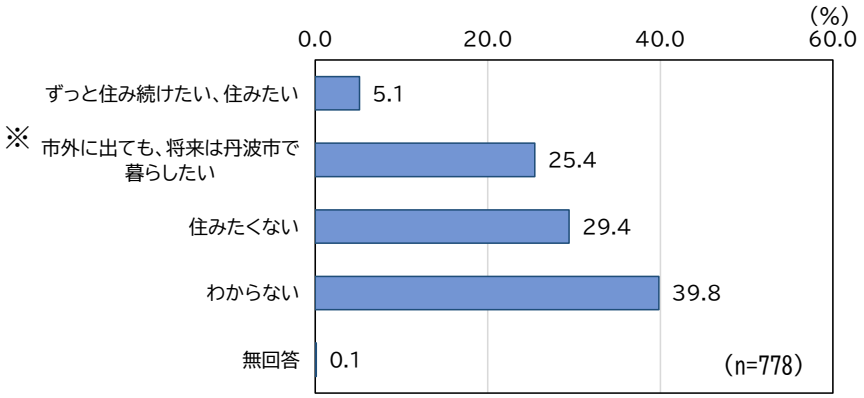
【単位】 上段：実数（人） 下段：割合（%）		合計	問6. 住みやすさ 住みやすい	どちらかといえば住みやすい	どちらとも言えない	どちらかといえば住みにくい	住みにくい	無回答
全体		778	192	265	219	63	36	3
		100.0	24.7	34.1	28.1	8.1	4.6	0.4
高校名	柏原高校	453	109	166	135	30	11	2
		100.0	24.1	36.6	29.8	6.6	2.4	0.4
	氷上高校	235	46	74	69	24	21	1
		100.0	19.6	31.5	29.4	10.2	8.9	0.4
	氷上西高校	89	36	25	15	9	4	0
		100.0	40.4	28.1	16.9	10.1	4.5	0.0
お住まい	丹波市内（実家）	662	184	247	156	50	24	1
		100.0	27.8	37.3	23.6	7.6	3.6	0.2
	丹波市内（下宿等）	35	2	5	14	6	8	0
		100.0	5.7	14.3	40.0	17.1	22.9	0.0
	丹波市外	80	6	13	48	7	4	2
		100.0	7.5	16.3	60.0	8.8	5.0	2.5

問７　将来の居住意向（単数回答）

問7　あなたは、将来丹波市に住み続けたい、または住みたいですか。

○「わからない」が 39.8%で最も高く、次いで「住みたくない」「市外に出ても将来は丹波市で暮らしたい」の順となっています。

●居住別にみると、「住みたくない」は、“丹波市内（下宿）”で高くなっている。



※選択肢：「進学や就職のために市外で暮らすことがあるかもしれないが、将来は丹波市で暮らしたい」を短く加工

【単位】 上段：実数（人） 下段：割合（%）		合計	問7. 将来の居住意向				
			ずっと住み続けたい、住みたい	市外に出ても、将来は丹波市で暮らしたい	住みたくない	わからない	無回答
全体		778	40	198	229	310	1
		100.0	5.1	25.4	29.4	39.8	0.1
高校名	柏原高校	453	13	122	139	178	1
		100.0	2.9	26.9	30.7	39.3	0.2
	氷上高校	235	20	53	73	89	0
		100.0	8.5	22.6	31.1	37.9	0.0
	氷上西高校	89	7	22	17	43	0
		100.0	7.9	24.7	19.1	48.3	0.0
お住まい	丹波市内（実家）	662	39	191	168	264	0
		100.0	5.9	28.9	25.4	39.9	0.0
	丹波市内（下宿等）	35	1	1	26	7	0
		100.0	2.9	2.9	74.3	20.0	0.0
	丹波市外	80	0	6	35	38	1
		100.0	0.0	7.5	43.8	47.5	1.3

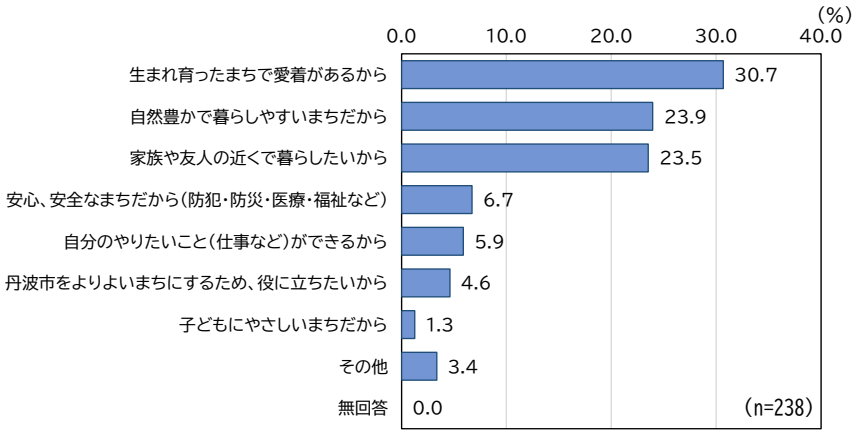
【問7で「ずっと住み続けたい、住みたい」または「市外に出ても、将来は丹波市で暮らしたい」を選択された方のみ】

問７-１　住み続けたい理由（単数回答）

問7-1　丹波市に「住み続けたい、または住みたい」主な理由は何ですか。

○「生まれ育ったまちで愛着があるから」が 30.7%で最も高く、次いで、「自然豊かで暮らしやすいまちだから」の順となっている。

●性別にみると、「家族や友人の近くで暮らしたいから」は“女子”が、「自然豊かで暮らしやすいまちだから」は“男子”の割合が高い。



【単位】 上段：実数（人） 下段：割合（%）		合計	問7-1. 住み続けたい理由 生まれ育ったまちで愛着があるから	家族や友人の近くで暮らしたいから	自分のやりたいこと（仕事など）ができるから	丹波市をよりよいまちにするために、役に立ちたいから	子どもにやさしいまちだから	自然豊かで暮らしやすいまちだから	安心、安全なまちだから（防犯・防災・医療・福祉など）	その他	無回答
全体		238	73	56	14	11	3	57	16	8	0
		100.0	30.7	23.5	5.9	4.6	1.3	23.9	6.7	3.4	0.0
性別	男子	94	29	18	4	5	0	29	6	3	0
		100.0	30.9	19.1	4.3	5.3	0.0	30.9	6.4	3.2	0.0
	女子	134	42	36	10	6	3	23	10	4	0
		100.0	31.3	26.9	7.5	4.5	2.2	17.2	7.5	3.0	0.0
	回答しない	10	2	2	0	0	0	5	0	1	0
		100.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	10.0	0.0
高校名	柏原高校	135	47	33	10	5	3	29	7	1	0
		100.0	34.8	24.4	7.4	3.7	2.2	21.5	5.2	0.7	0.0
	氷上高校	73	19	17	3	5	0	19	8	2	0
		100.0	26.0	23.3	4.1	6.8	0.0	26.0	11.0	2.7	0.0
	氷上西高校	29	7	6	1	1	0	8	1	5	0
		100.0	24.1	20.7	3.4	3.4	0.0	27.6	3.4	17.2	0.0
お住まい	丹波市内（実家）	230	73	53	14	11	3	52	16	8	0
		100.0	31.7	23.0	6.1	4.8	1.3	22.6	7.0	3.5	0.0
	丹波市内（下宿等）	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	丹波市外	6	0	1	0	0	0	5	0	0	0
		100.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	83.3	0.0	0.0	0.0

【選択肢「その他」の内訳】

その他	
就きたい仕事場が丹波市にあるから	1
食べ物が美味しいから	1
自然が豊かだけどお店や交通が少し不便なので暮らしにくい	1
帰るところがあるから	1
地震などの自然災害で困ることがほとんどなく、欲しいものは近くの店ですぐに手に入るけど都会ではなく田舎すぎてもいないから	1
よく知る場所だから	1

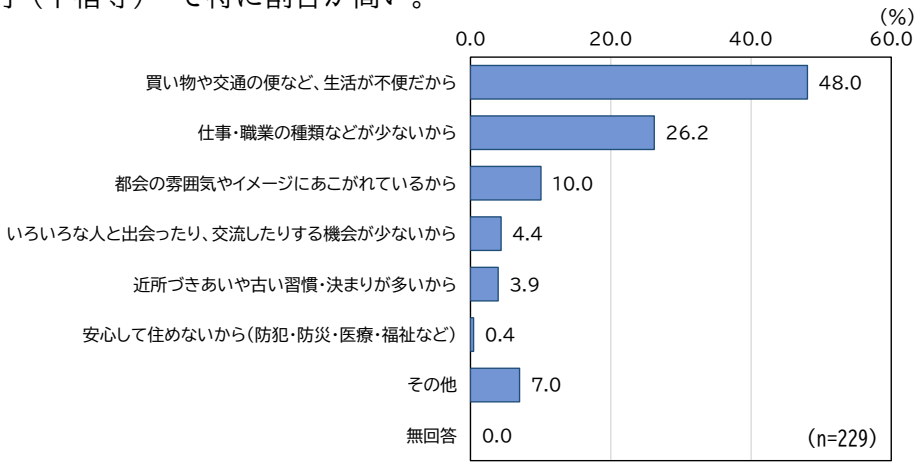
【問7で「住みたくない」を選択された方のみ】

問７-２　住みたくない理由（複数回答　３つまで）

問7-2　丹波市に「住みたくない」主な理由は何ですか。

○「買い物や交通の便など、生活が不便だから」が 48.0%で最も高く、次いで、「仕事・職業の種類などが少ないから」「都会の雰囲気やイメージにあこがれているから」の順となっている。

●属性別にみると、「買い物や交通の便など、生活が不便だから」は、“女子”、“氷上高校”、“丹波市内（下宿等）”で特に割合が高い。



【単位】 上段：実数（人） 下段：割合（%）		合計	問7-2. 住みたくない理由 いろいろな人と出会ったり、交流したりする機会が少ないから	仕事・職業の種類などが少ないから	買い物や交通の便など、生活が不便だから	近所づきあいや古い習慣・決まりが多いから	安心して住めないから（防犯・防災・医療・福祉など）	都会の雰囲気やイメージにあこがれているから	その他	無回答
全体		229	10	60	110	9	1	23	16	0
		100.0	4.4	26.2	48.0	3.9	0.4	10.0	7.0	0.0
性別	男子	96	8	31	38	5	0	6	8	0
		100.0	8.3	32.3	39.6	5.2	0.0	6.3	8.3	0.0
	女子	127	2	25	71	4	1	17	7	0
		100.0	1.6	19.7	55.9	3.1	0.8	13.4	5.5	0.0
	回答しない	6	0	4	1	0	0	0	1	0
		100.0	0.0	66.7	16.7	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0
高校名	柏原高校	139	5	39	60	8	1	15	11	0
		100.0	3.6	28.1	43.2	5.8	0.7	10.8	7.9	0.0
	氷上高校	73	3	13	44	1	0	7	5	0
		100.0	4.1	17.8	60.3	1.4	0.0	9.6	6.8	0.0
	氷上西高校	17	2	8	6	0	0	1	0	0
		100.0	11.8	47.1	35.3	0.0	0.0	5.9	0.0	0.0
お住まい	丹波市内（実家）	168	6	52	72	9	1	18	10	0
		100.0	3.6	31.0	42.9	5.4	0.6	10.7	6.0	0.0
	丹波市内（下宿等）	26	1	1	21	0	0	1	2	0
		100.0	3.8	3.8	80.8	0.0	0.0	3.8	7.7	0.0
	丹波市外	35	3	7	17	0	0	4	4	0
		100.0	8.6	20.0	48.6	0.0	0.0	11.4	11.4	0.0

【選択肢「その他」の内訳】

その他	
遊ぶところが少ないから	2
都会に出てレベルの高いところで働きたいから	2
交通が不便だから	2
地元じゃないから	1
他にいいところがあると思うから	1
色んな場所に住んでみたいから	1
将来の夢のために人が多く、より忙しい場所に身を置きたいから	1
住みたい場所があるから	1
仕事、職業の選択肢が少ない点、交通の便が悪い点、近所付き合いなどの全てが当てはまるから	1
メリットが思い浮かばないから	1
丹波篠山市でいいから	1
10万円もらえないから	1

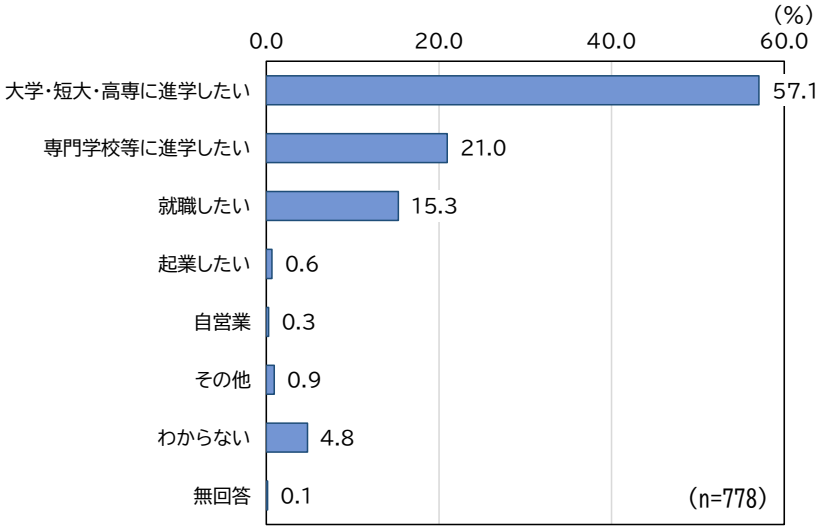
Ⅲ　高校卒業後のことについて

問８　卒業後の進路（単数回答）

問8　高校卒業後の進路希望について、お答えください。

○「大学・短大・高専に進学したい」が 57.1%で最も高く、次いで「専門学校等に進学したい」「就職したい」の順となっている。

●高校別にみると、「就職したい」は、“氷上高校”“氷上西高校”で割合が高い。



【単位】 上段：実数（人） 下段：割合（%）		合計	問8. 卒業後の進路 大学・短大・高専に進学したい	専門学校等に進学したい	就職したい	起業したい	自営業	その他	わからない	無回答
全体		778	444	163	119	5	2	7	37	1
		100.0	57.1	21.0	15.3	0.6	0.3	0.9	4.8	0.1
性別	男子	339	196	56	60	3	1	3	19	1
		100.0	57.8	16.5	17.7	0.9	0.3	0.9	5.6	0.3
	女子	413	236	103	50	2	1	4	17	0
		100.0	57.1	24.9	12.1	0.5	0.2	1.0	4.1	0.0
	回答しない	26	12	4	9	0	0	0	1	0
		100.0	46.2	15.4	34.6	0.0	0.0	0.0	3.8	0.0
高校名	柏原高校	453	361	69	8	4	0	2	9	0
		100.0	79.7	15.2	1.8	0.9	0.0	0.4	2.0	0.0
	氷上高校	235	67	62	76	1	2	2	24	1
		100.0	28.5	26.4	32.3	0.4	0.9	0.9	10.2	0.4
	氷上西高校	89	16	31	35	0	0	3	4	0
		100.0	18.0	34.8	39.3	0.0	0.0	3.4	4.5	0.0
お住まい	丹波市内（実家）	662	357	151	112	3	1	6	31	1
		100.0	53.9	22.8	16.9	0.5	0.2	0.9	4.7	0.2
	丹波市内（下宿等）	35	22	5	3	1	0	1	3	0
		100.0	62.9	14.3	8.6	2.9	0.0	2.9	8.6	0.0
	丹波市外	80	64	7	4	1	1	0	3	0
		100.0	80.0	8.8	5.0	1.3	1.3	0.0	3.8	0.0

【選択肢「その他」の内訳】

その他	
迷っている	2
留学	2
専門学校に進学する	2
ニート	2

Ⅳ　これからの丹波市について

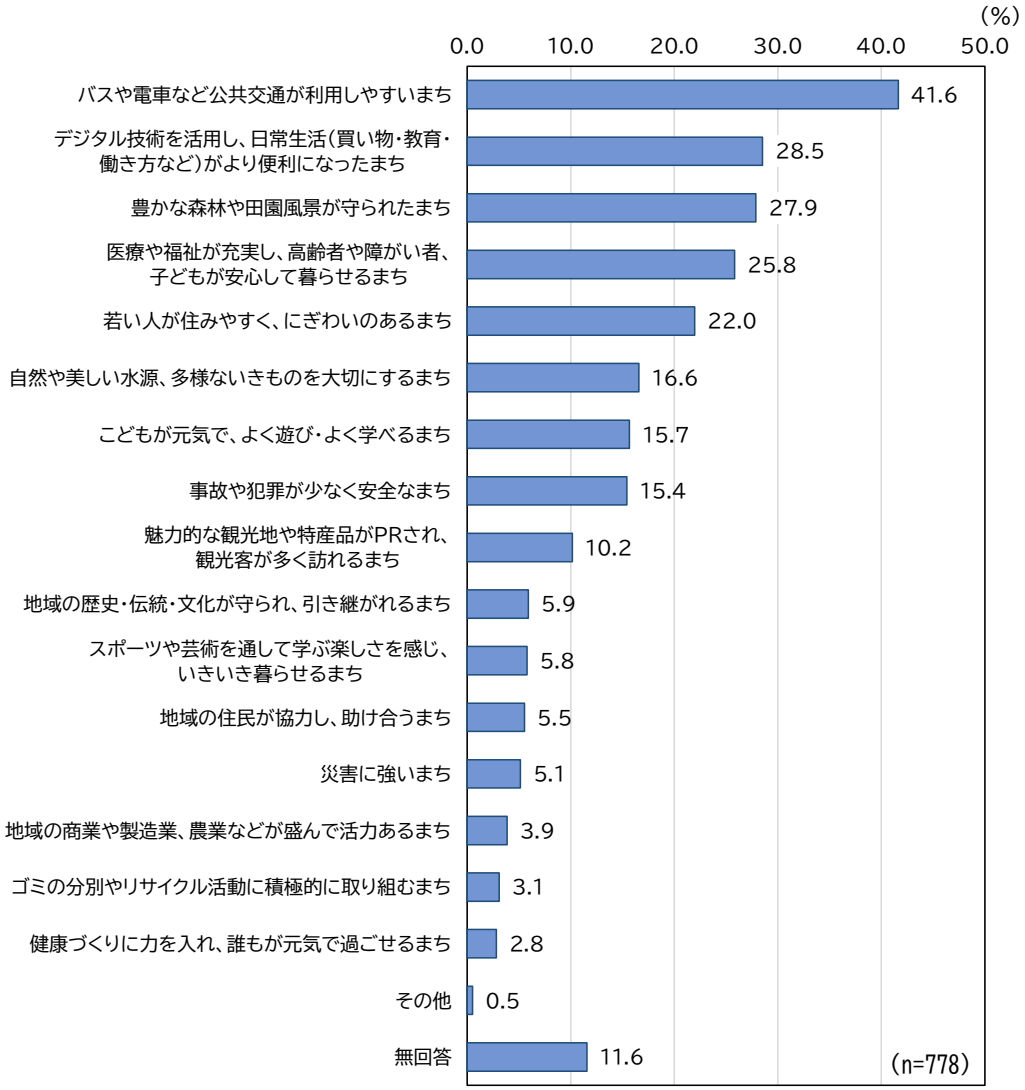
問９　将来の理想のまち（複数回答　３つまで）

問9　将来、丹波市がどんなまちになってほしいと思いますか。

○「バスや電車など公共交通が利用しやすいまち」が 41.6%で最も高く、次いで、「デジタル技術を活用し、日常生活（買い物・教育・働き方など）がより便利になったまち」「豊かな森林や田園風景が守られたまち」の順となっている。

●性別にみると、「医療や福祉が充実し、高齢者や障がい者、子どもが安心して暮らせるまち」は“男子”と比較して、“女子”が 10 ポイント以上高い。

●居住別にみると、「デジタル技術を活用し、日常生活がより便利になったまち」は、“丹波市内（下宿）”が他と比較して 20 ポイント以上高い。



【選択肢「その他」の内訳】

その他	
関心ない	1
若者が好むような娯楽施設がある町	1
ポイ捨てがなくなって欲しい	1
嘘をつかない街	1

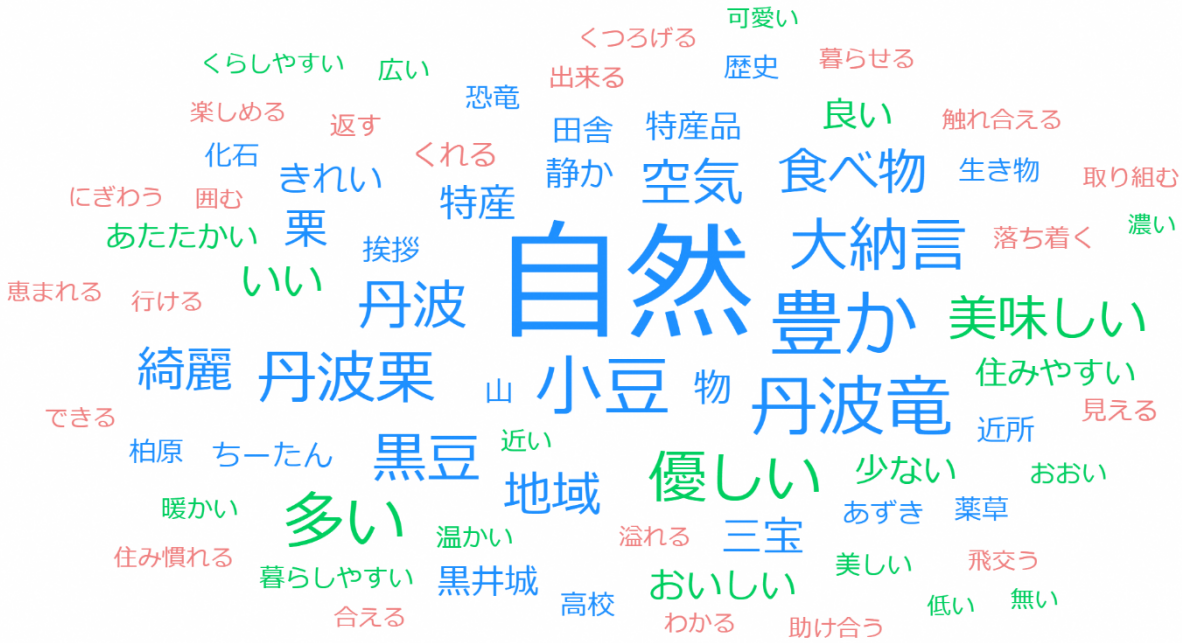
【単位】 上段：実数（人） 下段：割合（%）		合計	問9. 将来の理想のまち① バスや電車など公共交通が利用しやすいまち	デジタル技術を活用し、日常生活（買い物・教育・働き方など）がより便利になったまち	豊かな森林や田園風景が守られたまち	医療や福祉が充実し、高齢者や障がい者、子どもが安心して暮らせるまち	若い人が住みやすく、にぎわいのあるまち	自然や美しい水源、多様ないきものを大切にするまち	こどもが元気で、よく遊び・よく学べるまち	事故や犯罪が少なく安全なまち	魅力的な観光地や特産品がPRされ、観光客が多く訪れるまち
全体		778	324	222	217	201	171	129	122	120	79
		100.0	41.6	28.5	27.9	25.8	22.0	16.6	15.7	15.4	10.2
性別	男子	339	113	105	101	64	66	67	47	51	34
		100.0	33.3	31.0	29.8	18.9	19.5	19.8	13.9	15.0	10.0
	女子	413	205	111	112	131	98	58	66	64	43
		100.0	49.6	26.9	27.1	31.7	23.7	14.0	16.0	15.5	10.4
	回答しない	26	6	6	4	6	7	4	9	5	2
		100.0	23.1	23.1	15.4	23.1	26.9	15.4	34.6	19.2	7.7
高校名	柏原高校	453	179	126	139	130	93	71	70	68	47
		100.0	39.5	27.8	30.7	28.7	20.5	15.7	15.5	15.0	10.4
	氷上高校	235	106	77	54	52	64	34	34	35	26
		100.0	45.1	32.8	23.0	22.1	27.2	14.5	14.5	14.9	11.1
	氷上西高校	89	38	19	23	19	14	23	18	17	6
		100.0	42.7	21.3	25.8	21.3	15.7	25.8	20.2	19.1	6.7
お住まい	丹波市内（実家）	662	273	189	184	173	144	110	101	105	63
		100.0	41.2	28.5	27.8	26.1	21.8	16.6	15.3	15.9	9.5
	丹波市内（下宿等）	35	19	17	7	5	10	4	4	3	6
		100.0	54.3	48.6	20.0	14.3	28.6	11.4	11.4	8.6	17.1
	丹波市外	80	32	16	25	23	17	14	17	12	10
		100.0	40.0	20.0	31.3	28.8	21.3	17.5	21.3	15.0	12.5

【単位】 上段：実数（人） 下段：割合（%）		合計	問9. 将来の理想のまち② 地域の歴史・伝統・文化が守られ、引き継がれるまち	スポーツや芸術を通して学ぶ楽しさを感じ、いきいき暮らせるまち	地域の住民が協力し、助け合うまち	災害に強いまち	地域の商業や製造業、農業などが盛んで活力あるまち	ゴミの分別やリサイクル活動に積極的に取り組むまち	健康づくりに力を入れ、誰もが元気で過ごせるまち	その他	無回答
全体		778	46	45	43	40	30	24	22	4	90
		100.0	5.9	5.8	5.5	5.1	3.9	3.1	2.8	0.5	11.6
性別	男子	339	18	27	12	25	13	13	6	4	47
		100.0	5.3	8.0	3.5	7.4	3.8	3.8	1.8	1.2	13.9
	女子	413	26	15	27	14	16	10	14	0	41
		100.0	6.3	3.6	6.5	3.4	3.9	2.4	3.4	0.0	9.9
	回答しない	26	2	3	4	1	1	1	2	0	2
		100.0	7.7	11.5	15.4	3.8	3.8	3.8	7.7	0.0	7.7
高校名	柏原高校	453	34	28	20	20	21	10	14	3	54
		100.0	7.5	6.2	4.4	4.4	4.6	2.2	3.1	0.7	11.9
	氷上高校	235	11	13	17	12	7	2	5	1	26
		100.0	4.7	5.5	7.2	5.1	3.0	0.9	2.1	0.4	11.1
	氷上西高校	89	1	4	6	8	2	12	3	0	10
		100.0	1.1	4.5	6.7	9.0	2.2	13.5	3.4	0.0	11.2
お住まい	丹波市内（実家）	662	39	33	41	33	24	21	19	2	81
		100.0	5.9	5.0	6.2	5.0	3.6	3.2	2.9	0.3	12.2
	丹波市内（下宿等）	35	4	2	1	2	1	2	1	0	3
		100.0	11.4	5.7	2.9	5.7	2.9	5.7	2.9	0.0	8.6
	丹波市外	80	3	10	1	5	5	1	2	1	6
		100.0	3.8	12.5	1.3	6.3	6.3	1.3	2.5	1.3	7.5

問 10　市の好きなところ、自慢できるもの（自由回答）

問 10　丹波市の好きなところ、自慢できるものを2つ教えてください。（自由記述：単語）

〇723 人から 1,383 件の記述がありました。（一人から 2 件以上回答あり）
〇自然に関することや、丹波栗などの名産についての意見が多い。



※　青＝名詞　赤=動詞　緑＝形容詞

【記載内容詳細】

名産	360
丹波栗	133
丹波大納言小豆	105
丹波黒大豆	74
特産品	34
農作物	5
丹波布	4
薬草	4
氷上牛乳	1
風景	40
丹波霧・雲海	13
田舎風景（山とか冬の霧など）	9
四季の風景	6
紅葉	6
桜並木	2
木の根橋	2
夕焼け	2

人	130
人の優しさ（人柄、温かい、親切、おじおば含む）	80
地域の方々との繋がり（仲が良い）	32
あいさつ	11
人が少ない	2
地域の見守りがしっかりしている	1
雰囲気が良い	1
いい老人が多い	1
ボランティア多い	1
みんな元気	1
伝統・文化・名所	54
黒井城跡(雲海)	10
黒井城	9
歴史的街並み（建物）	8
柏原の城下町	4
白毫寺（藤の花含む）	4
祭り（愛宕、川裾）	3
円通寺	2
神社が多い	2
長屋門	2
古墳	2
伝統・文化がある	2
檜皮葺	2
稲畑人形	1
市島の小鼓	1
三重塔	1
名所	1
食べ物	64
食べもの美味しい（豊か）	56
お米	3
野菜（なすび含む）	3
やながわのモンブラン	1
有機農業	1

住みやすさ	89
住みやすい（くつろぎ、のどか、のんびり、穏やか、犬も、落ち着く、都会と田舎の中間）	23
安心して生活できる（災害少ない、事件少ない、治安良い、平和）	20
静かで暮らしやすい（特に夜）	17
アクセスが良い（神戸・大阪に近い、丹波路快速、高速道路）	9
田舎	3
人や車通りが少ないから、自分のペースで生きやすい	2
土地が広い	2
ゆったり出来る	1
過ごしやすい	1
車がなくても歩いてお店に行ける距離	1
絶妙な不便さ	1
保育園から高校まで徒歩圏内である	1
遊ぶ場所が多い	1
にぎわい	1
意外と何でもあるとこ	1
街が綺麗	1
気が楽	1
子供が楽しめる環境	1
土地柄が良いこと	1
普通なこと	1
自然	427
自然（豊か、癒し、恵まれている、溢れている）	310
空気がキレイ、美味しい	50
生き物の種類が豊富（鳥の声、珍しい生き物、常に出会える）	16
水・川が綺麗	12
山並み	10
星がきれい	8
田んぼ、畑	6
のどか	2
環境	2
森（杉含む）	2
気候(温度差を農業の強みに出来る)	1
きれい	1
空	1
広い公園	1
自然と人工物が良いバランスであること	1
自然学校というイベントがあること	1
登山できる	1
都会の男子高校生が羨ましがる程の広大な自然と自由さ	1
独鈷の滝	1
施設	21
水分れ公園	10
おばあちゃんの里	4
さまざまな施設が充実してる	1
温泉	1
植野記念美術館	1
便利な施設がたくさんある	1
薬草風呂	1
病院	1
薬草公園	1

丹波竜・ちーたん	132
丹波竜（化石含む）	118
ちーたん	14
買い物	23
いい感じお店（コーナン、ビック、ゆめタウン、隠れたお店、第一旭、パン屋、たぐちスポーツ）	23
その他	43
ちーか	1
ゆめわーく	1
漢字が簡単なところ	1
給食がおいしかった	1
山城	1
丹波市は人口が少ないので人が多いところが苦手な人はとてもいい	1
氷上高校女子バレー	1
宝塚歌劇団　花組　二葉ゆゆさんの出身地	1
面白い人がいっぱいいる	1
和田	1
雪	1
U.Iターンについて取り組んでいるところ	1
イベントが多い	1
ギター部	1
きもちよい	1
囲碁ボール	1
一時間に一本の電車	1
観光スポット	1
給食おいしい	1
近くに色々な高校がある	1
空き地がたくさんある	1
行事が多い	1
高校	1
高速道路	1
高齢者の数	1
授業にプロジェクターがある	1
女子野球の聖地	1
地域を巻き込んだ教育	1
地域全体的に、ゴミ問題に取り組んでいる気がする。クリーンセンターの他にリサイクルボックスが至る所にあるなど	1
勉強スペースがある	1
小学校（崇広・北）	1
柏原高校（探究活動含む）	4
市長	4

問 11　今後のまちづくりで重要な視点・キーワード（複数回答　３つまで）

問 11　丹波市の今後のまちづくりを進めていく上で、あなたが特に重要と考える視点・キーワードは何ですか。

○「子育て支援」が 32.1％で最も高く、次いで「交通の利便性」「持続可能なまち」の順となっている。

●高校別にみると、“柏原高校”では「子育て支援」が、“氷上高校”では、「交通の利便性」が、“氷上西高校”では、「持続可能なまち」の割合が高くなっている。

●居住別では、市内、市外在住者がともに「子育て支援」、市内の下宿者等が「交通の利便性」の割合が高くなっている。

【単位】 上段：実数（人） 下段：割合（%）		合計	問11. 今後のまちづくりで重要な視点やキーワード①							
			子育て支援	交通の利便性	持続可能なまち	まちのにぎわい	医療・福祉	転入・Uターン促進	働く場所	デジタル技術の活用
全体		778	250	244	226	196	151	146	141	138
		100.0	32.1	31.4	29.0	25.2	19.4	18.8	18.1	17.7
性別	男子	339	100	88	107	85	45	59	58	84
		100.0	29.5	26.0	31.6	25.1	13.3	17.4	17.1	24.8
	女子	413	143	151	115	105	103	85	75	49
		100.0	34.6	36.6	27.8	25.4	24.9	20.6	18.2	11.9
	回答しない	26	7	5	4	6	3	2	8	5
		100.0	26.9	19.2	15.4	23.1	11.5	7.7	30.8	19.2
高校名	柏原高校	453	159	121	142	107	97	109	63	72
		100.0	35.1	26.7	31.3	23.6	21.4	24.1	13.9	15.9
	氷上高校	235	73	96	55	66	37	28	63	51
		100.0	31.1	40.9	23.4	28.1	15.7	11.9	26.8	21.7
	氷上西高校	89	18	27	29	23	16	9	15	15
		100.0	20.2	30.3	32.6	25.8	18.0	10.1	16.9	16.9
お住まい	丹波市内（実家）	662	203	200	185	163	133	128	121	121
		100.0	30.7	30.2	27.9	24.6	20.1	19.3	18.3	18.3
	丹波市内（下宿等）	35	12	20	11	16	5	4	8	11
		100.0	34.3	57.1	31.4	45.7	14.3	11.4	22.9	31.4
	丹波市外	80	34	24	29	17	13	14	12	6
		100.0	42.5	30.0	36.3	21.3	16.3	17.5	15.0	7.5

【単位】 上段：実数（人） 下段：割合（%）		合計	問11.今後のまちづくりで重要な視点やキーワード②							
			農地や森林の保全	支えあい（互助・共助）	学び（教育）	防犯・防災	循環型社会	市民参画・協働	その他	無回答
全体		778	104	96	90	59	50	18	7	56
		100.0	13.4	12.3	11.6	7.6	6.4	2.3	0.9	7.2
性別	男子	339	53	26	39	20	34	12	4	33
		100.0	15.6	7.7	11.5	5.9	10.0	3.5	1.2	9.7
	女子	413	46	66	47	38	13	5	3	20
		100.0	11.1	16.0	11.4	9.2	3.1	1.2	0.7	4.8
	回答しない	26	5	4	4	1	3	1	0	3
		100.0	19.2	15.4	15.4	3.8	11.5	3.8	0.0	11.5
高校名	柏原高校	453	62	52	65	32	29	13	5	25
		100.0	13.7	11.5	14.3	7.1	6.4	2.9	1.1	5.5
	氷上高校	235	29	21	15	16	10	4	2	25
		100.0	12.3	8.9	6.4	6.8	4.3	1.7	0.9	10.6
	氷上西高校	89	13	22	10	11	11	1	0	6
		100.0	14.6	24.7	11.2	12.4	12.4	1.1	0.0	6.7
お住まい	丹波市内（実家）	662	88	82	80	52	44	16	6	50
		100.0	13.3	12.4	12.1	7.9	6.6	2.4	0.9	7.6
	丹波市内（下宿等）	35	3	2	2	0	1	0	0	2
		100.0	8.6	5.7	5.7	0.0	2.9	0.0	0.0	5.7
	丹波市外	80	12	12	8	7	5	2	1	4
		100.0	15.0	15.0	10.0	8.8	6.3	2.5	1.3	5.0

【選択肢「その他」の内訳】

その他	
娯楽施設	1
防災	1
しっかりした教育	1
高齢者問題	1
ショッピングモールとか遊ぶとこ増やして欲しい	1
嘘をつかない、みんな可愛くなる、みんなsexy	1

問 12　自由意見

○まちづくりに対しての自由意見は 109 人から 131 件（1 人から複数の意見あり）の回答がありました。各項目の件数及び主な意見は次のとおりです。

項目	件数
都市環境	50
道路・公共交通・交通安全	35
もう少し交通の便利さが高まると良いと思う。	
バスの運行本数を増やしてほしい。	
住宅地のあるところの狭い道を広くしてほしい。	
自然環境	9
自然を守るために力を入れたら良いと思う。	
自然を残しつつ賑やかになってほしい。	
近所でごみを燃やす人がいて迷惑している。	
公共施設・公園	6
子どもがフリーで遊べる場所を提供してほしい。	
産業	32
商業	18
お店が増えてほしい。	
ショッピングモールなど若者向けの設立。	
地域活性化・イベント	8
丹波市は、丹波三宝である栗、小豆、黒大豆、丹波霧、紅葉など秋に強いが、春、夏、冬が弱いと考える。なので秋以外も知名度が上がる何かを生産してほしい。	
丹波市の特産物を使った祭りのようなことがしたい。	
秋祭りや愛宕祭りなどを来年は開催してほしい。	
仕事	4
働く場所を増やしたら良いと思う。	
農業	2
若い人を増やし農業を活発にする。	
行政・広報	16
ごみ袋・ごみ処理	7
ごみ袋の値段を下げてほしい。	
情報発信	4
丹波市は魅力があると思うから、それを色々な人にも知ってもらいたい。	
住民参画	3
地域に寄り添った町づくりを目指すとより住みやすくまた戻ってきやすい丹波市になると思う。	

項目	件数
移住・定住	2
福祉方面をもっと強化していけば若者の移住が増えると思う。	
大学で市外へ出ても、帰ってきたいと思えるまちにしてほしい。	
子育て・教育	14
教育環境	12
学生が勉強できる場所をもっと増やしてほしい。	
高校生のうちから丹波市にはどんな企業があるのかという取り組みを行うことで、進学等をきっかけに丹波から離れたとしても数年後戻ってくるきっかけづくりになると思う。	
保育所を増やすべきだと思う。	
歴史・文化	2
緑や伝統などは残していきたい。	
医療・福祉	3
福祉	2
高齢者の方が住みやすい町つくりをしてほしい。	
医療	1
産婦人科を増やす。（丹波市で出産しようとしても市外に行かないといけないから）	
人間関係・コミュニティ	2
丹波市内の人との交流を増やしたらいいと思う。	
その他	14
太陽光パネルの排除。	

Ⅴ　設問間クロス分析

問５　丹波市への愛着度×問６　住みやすさ

●愛着度が高いほど、住みやすいと感じる相関関係がある。

【単位】 上段：実数（人） 下段：割合（%）		合計	問6. 住みやすさ					
			住みやすい	どちらかといえば住みやすい	どちらとも言えない	どちらかといえば住みにくい	住みにくい	無回答
全体		775 100.0	192 24.8	265 34.2	219 28.3	63 8.1	36 4.6	3
問5. 丹波市への愛着度	とても好き	171 100.0	112 65.5	39 22.8	14 8.2	5 2.9	1 0.6	0
	どちらかといえば好き	358 100.0	72 20.1	183 51.1	80 22.3	19 5.3	4 1.1	2
	どちらとも言えない	203 100.0	8 3.9	39 19.2	119 58.6	28 13.8	9 4.4	0
	どちらかといえば嫌い	26 100.0	0 0.0	3 11.5	5 19.2	10 38.5	8 30.8	0
	とても嫌い	17 100.0	0 0.0	1 5.9	1 5.9	1 5.9	14 82.4	0

問５　丹波市への愛着度×問７　将来の居住意向

●愛着度が高いほど、「市外に出ても、将来は丹波市で暮らしたい」の割合が高い。

【単位】 上段：実数（人） 下段：割合（%）		合計	問7. 将来の居住意向				
			ずっと住み続けたい、住みたい	市外に出ても、将来は丹波市で暮らしたい	住みたくない	わからない	無回答
全体		777 100.0	40 5.1	198 25.5	229 29.5	310 39.9	1
問5. 丹波市への愛着度	とても好き	171 100.0	25 14.6	90 52.6	12 7.0	44 25.7	0
	どちらかといえば好き	360 100.0	14 3.9	91 25.3	86 23.9	169 46.9	0
	どちらとも言えない	203 100.0	1 0.5	16 7.9	92 45.3	94 46.3	0
	どちらかといえば嫌い	26 100.0	0 0.0	0 0.0	25 96.2	1 3.8	0
	とても嫌い	17 100.0	0 0.0	1 5.9	14 82.4	2 11.8	0

問６　住みやすさ×問７　将来の居住意向

●『住みやすい』と感じるほど、「市外に出ても、将来は丹波市で暮らしたい」の割合が高い。

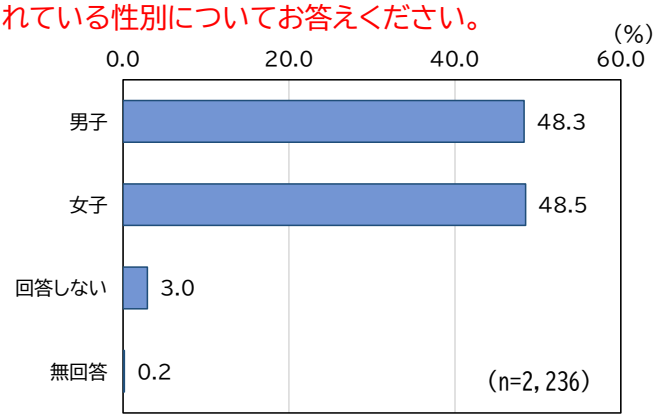
【単位】 上段：実数（人） 下段：割合（%）		合計	問7. 将来の居住意向 ずっと住み続けたい、住みたい	市外に出ても、将来は丹波市で暮らしたい	住みたくない	わからない	無回答
全体		777 100.0	40 5.1	198 25.5	229 29.5	310 39.9	1
問6. 住みやすさ	住みやすい	192 100.0	26 13.5	83 43.2	21 10.9	62 32.3	0
	どちらかといえば住みやすい	265 100.0	12 4.5	85 32.1	53 20.0	115 43.4	0
	どちらとも言えない	219 100.0	1 0.5	23 10.5	84 38.4	111 50.7	0
	どちらかといえば住みにくい	63 100.0	1 1.6	6 9.5	40 63.5	16 25.4	0
	住みにくい	36 100.0	0 0.0	1 2.8	30 83.3	5 13.9	0

5．調査結果（小・中学生アンケート）

Ⅰ　あなたご自身のことについて

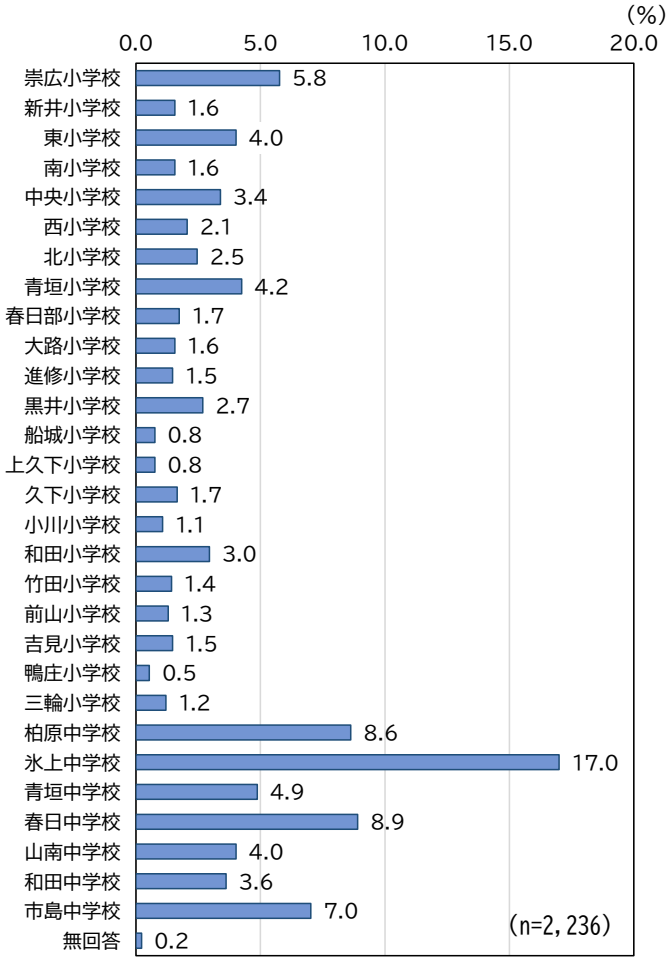
問１　性別（単数回答）

問1　あなたが認識されている性別についてお答えください。



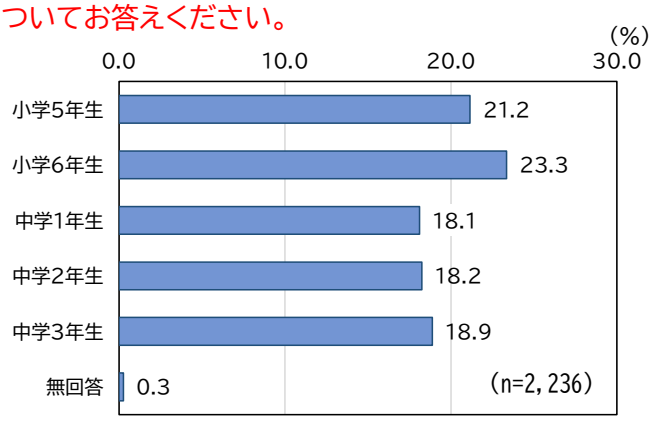
問２　学校（単数回答）

問2　あなたの通っている学校についてお答えください。



問３　学年（単数回答）

問3　あなたの学年についてお答えください。

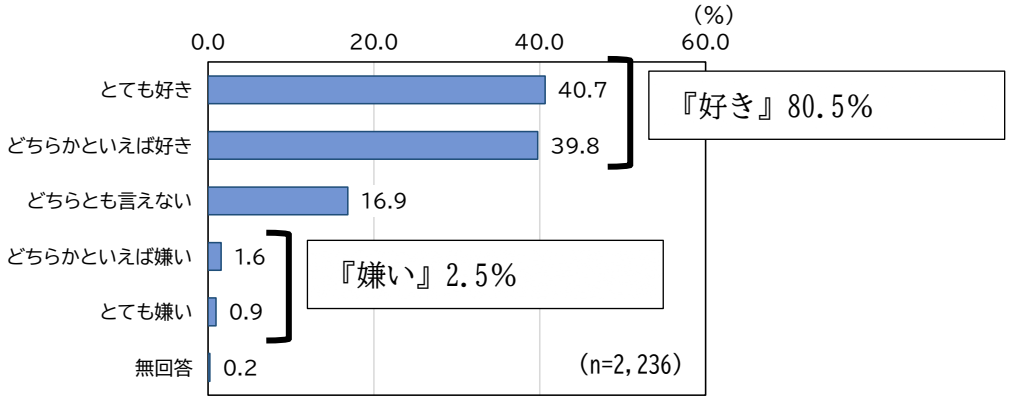


Ⅱ　丹波市やあなたの将来のことについて

問４　地域への愛着度（単数回答）

問4　あなたは、自分が住む地域が好きですか。

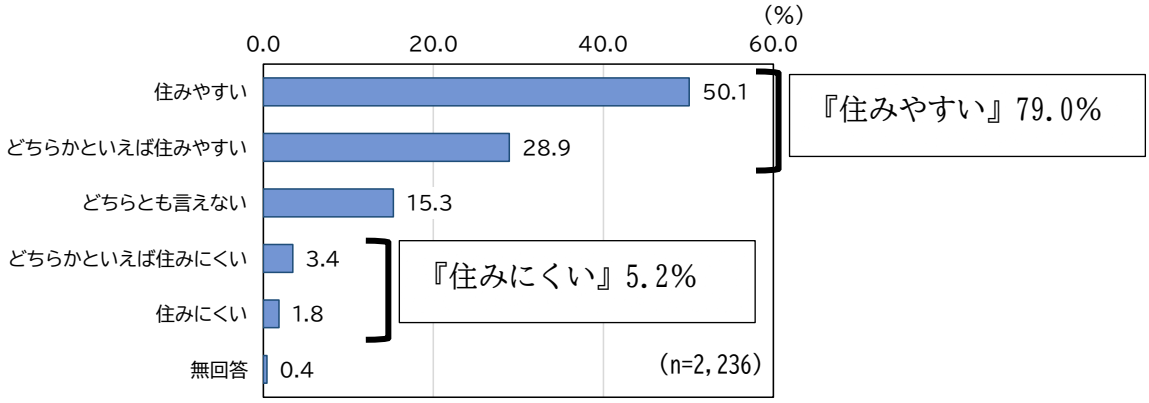
○「とても好き」「どちらかといえば好き」を合わせた『好き』は 80.5%、「どちらかといえば嫌い」「とても嫌い」を合わせた『嫌い』は 2.5%となっている。



問５　住みやすさ（単数回答）

問5　あなたの住む地域は住みやすいですか。

○「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」を合わせた『住みやすい』は 79.0%、「どちらかといえば住みにくい」「住みにくい」を合わせた『住みにくい』は 5.2%となっている。

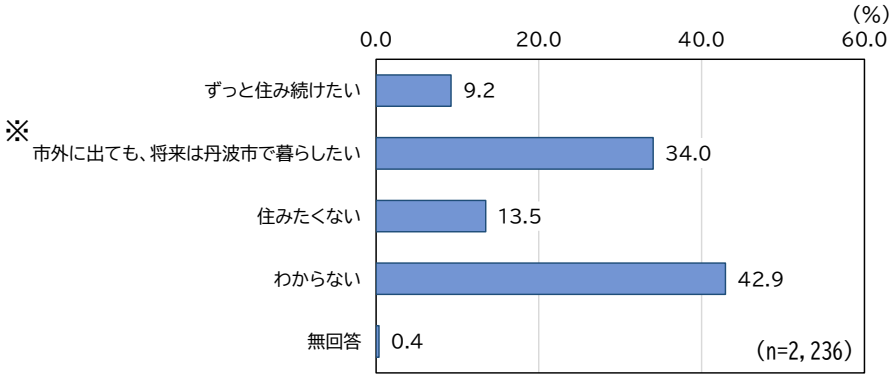


問６　将来の居住意向（単数回答）

問6　あなたは、将来も丹波市に住み続けたいですか。

○「わからない」が 42.9%で最も高く、次いで「市外に出ても、将来は丹波市で暮らしたい」「住みたくない」の順となっている。

●性別にみると、「ずっと住み続けたい」は“女子”と比較して、“男子”がやや高い。



※選択肢：「進学や就職のために市外で暮らすことがあるかもしれないが、将来は丹波市で暮らしたい」を短く加工

【単位】 上段：実数（人） 下段：割合（%）		合計	問6. 将来の居住意向 ずっと住み続けたい	市外に出ても、将来は丹波市で暮らしたい	住みたくない	わからない	無回答
全体		2,236	206	761	301	960	8
		100.0	9.2	34.0	13.5	42.9	0.4
性別	男子	1,081	116	357	153	451	4
		100.0	10.7	33.0	14.2	41.7	0.4
	女子	1,085	85	394	132	470	4
		100.0	7.8	36.3	12.2	43.3	0.4
	回答しない	66	4	10	15	37	0
		100.0	6.1	15.2	22.7	56.1	0.0

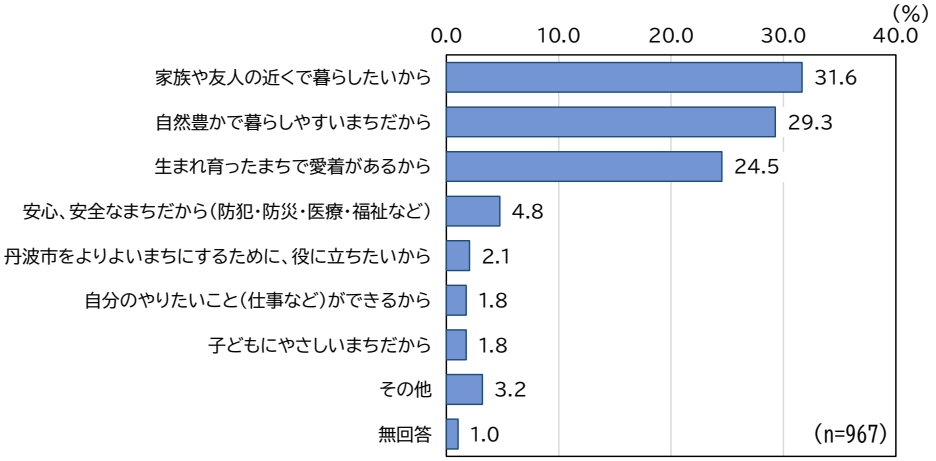
【問6で「1、2」を選択された方のみ】

問６-１　住み続けたい理由（単数回答）

問6-1　丹波市に「住み続けたい」主な理由は何ですか。

○「家族や友人の近くで暮らしたいから」が 31.6%で最も高く、次いで、「自然豊かで暮らしやすいまちだから」「生まれ育ったまちで愛着があるから」の順となっている。

●性別にみると、“男子”は「自然豊かで暮らしやすいまちだから」が、“女子”は「家族や友人の近くで暮らしたいから」の割合が高い。



【単位】 上段：実数（人） 下段：割合（%）		合計	問6-1. 住み続けたい理由 生まれ育ったまちで愛着があるから	家族や友人の近くで暮らしたいから	自分のやりたいこと（仕事など）ができるから	丹波市をよりよいまちにするために、役に立ちたいから	子どもにやさしいまちだから	自然豊かで暮らしやすいまちだから	安心、安全なまちだから（防犯・防災・医療・福祉など）	その他	無回答
全体		967	237	306	17	20	17	283	46	31	10
		100.0	24.5	31.6	1.8	2.1	1.8	29.3	4.8	3.2	1.0
性別	男子	473	135	129	10	10	4	141	23	18	3
		100.0	28.5	27.3	2.1	2.1	0.8	29.8	4.9	3.8	0.6
	女子	479	96	173	7	10	13	138	23	12	7
		100.0	20.0	36.1	1.5	2.1	2.7	28.8	4.8	2.5	1.5
	回答しない	14	5	4	0	0	0	4	0	1	0
		100.0	35.7	28.6	0.0	0.0	0.0	28.6	0.0	7.1	0.0

【選択肢「その他」の内訳】

環境	
静かだから	1
緑が多く落ち着く気がするから	1
子どもにやさしいまちだから	1
自然豊かだから	1
住み慣れた環境	
とても面白い地域だから	1
生まれ育った町で暮らしやすいし黒井の地域の人はとても優しいから	1
どこに何があるか分かって便利だから	1
丹波市が馴染んで楽しいから	1
地域のお祭りがあったり、自然豊かだけどスーパーなど生活に困らないものが近くにあるから	1
すべてが良いから	1
楽だから	1
高校生や中学生小学生が仲良く遊べるところだから	1
友達も丹波市には多いし、自然が多いから	1
都会	
都会は、痛い目でみられているようにみえるから	1
都会が好きじゃないから	1
都会は怖いと思うから	1
人	
家族や地域の人たちが優しいから	4
挨拶を返してくれるから	1
会いたい人がいるから	1
その他	
丹波竜がいたから	1
木の実多いから	1
丹波市が好きだから	1
海や山が行こうとおもうと数時間で行けるからだし福知山に近いから	1
生き物が大好きでこの丹波市にはたくさんいるから　人混みもなく問題が少ないから	1

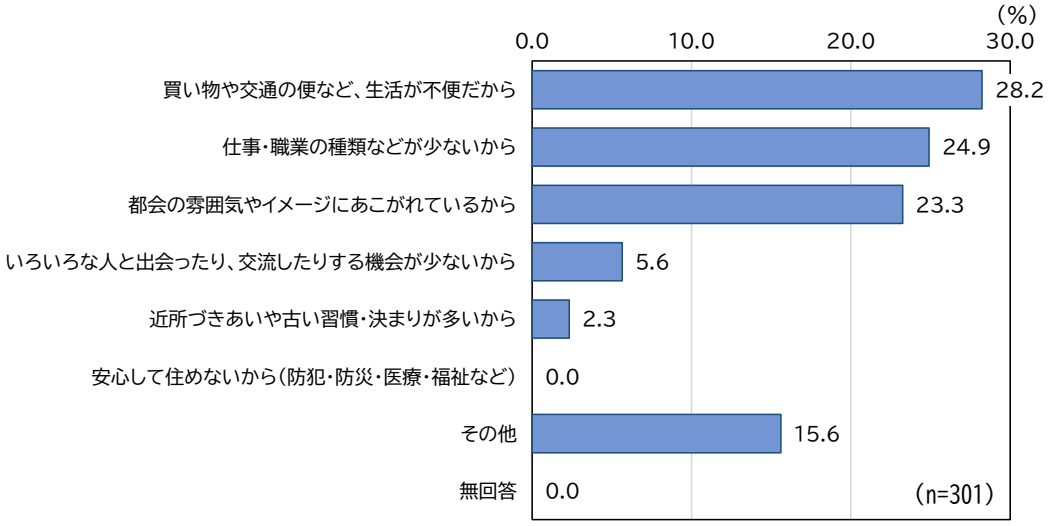
【問6で「3.」を選択された方のみ】

問６-２　住みたくない理由（単数回答）

問6-2　丹波市に「住みたくない」主な理由は何ですか。

○「買い物や交通の便など、生活が不便だから」が 28.2%で最も高く、次いで「仕事・職業の種類などが少ないから」「都会の雰囲気やイメージにあこがれているから」の順となっている。

●“男子”は「仕事・職業の種類などが少ないから」が、“女子”は「買い物や交通の便など、生活が不便だから」の割合が高くなっている。



【単位】 上段：実数（人） 下段：割合（%）		合計	問6-2. 住みたくない理由							
			いろいろな人と出会ったり、交流したりする機会が少ないから	仕事・職業の種類などが少ないから	買い物や交通の便など、生活が不便だから	近所づきあいや古い習慣・決まりが多いから	安心して住めないから（防犯・防災・医療・福祉など）	都会の雰囲気やイメージにあこがれているから	その他	無回答
全体		301 100.0	17 5.6	75 24.9	85 28.2	7 2.3	0 0.0	70 23.3	47 15.6	0 0.0
性別	男子	153 100.0	9 5.9	44 28.8	36 23.5	2 1.3	0 0.0	36 23.5	26 17.0	0 0.0
	女子	132 100.0	8 6.1	30 22.7	44 33.3	2 1.5	0 0.0	34 25.8	14 10.6	0 0.0
	回答しない	15 100.0	0 0.0	0 0.0	5 33.3	3 20.0	0 0.0	0 0.0	7 46.7	0 0.0

【選択肢「その他」の内訳】

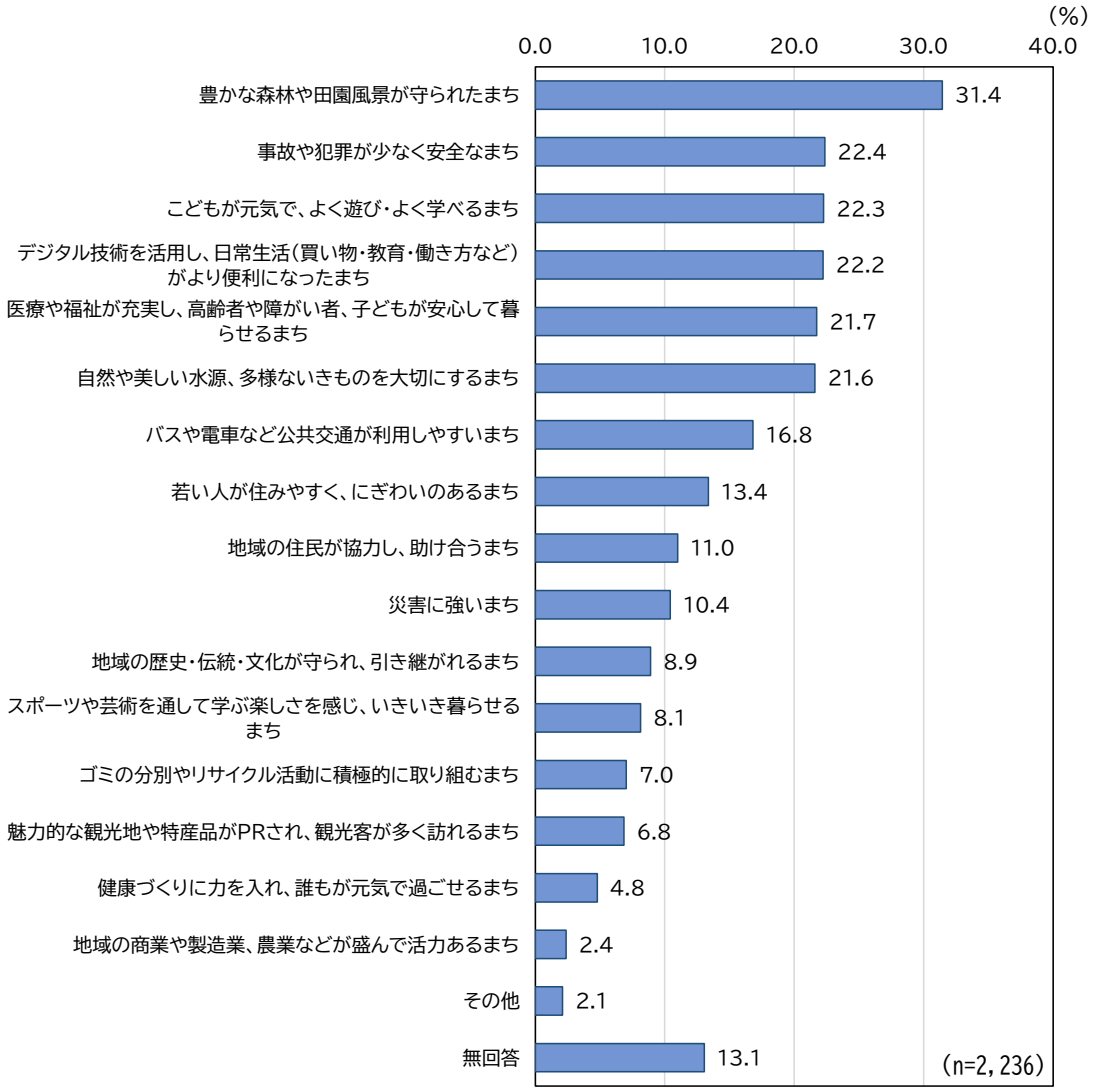
環境	
田舎だから、せめて隣の福知山の方がいいから	4
公園や、遊べるところを1地区に1つほしいのと都会の雰囲気にあこがれているから	1
自分の気に入るようなまちで生活がしてみたいから	1
実家が近いから	1
なにもないから	1
山が多いので野生動物が多いので住みたくないから	1
遊び場がないから	1
田舎ではできることが少ないと感じる。もう少し便利にならないと、小さな子供がいる家庭では買い物などが少し大変そうだから	1
遊ぶ場所が少ないから	1
動物が多すぎるから	1
鴨庄にはスーパーがないから	1
自然が少なくなってるし店が遠いから	1
とてもとても仲のいい友達にあいたいからとWi-Fiが少なすぎるから	1
噂が広まるのが早く、人も少ないため同調圧力が強く感じ住みにくいから	1
将来を見据えて	
自分の夢のためと、違うところに行ってみたいから	2
以前住んでた所に戻りたいから。将来のことも考えると違うところに行区と思うから	1
自立したいから	1
将来のことも考えて都会に住みたいから	1
もっと世界を知りたいから	1
他の所（都道府県）にもいきたいから	1
大学で上京するから	1
好きなこと、場所	
韓国に行くから	2
国会議事堂から遠いから	1
明石に行くから	1
丹波にプロ野球のチームがないから	1
加古川が好きだから	1
推し活がまともにできないから	1
サッカーが弱いから	1
他県に住みたいから	1
都会	
都会がすきだから	1
都会の雰囲気、風景とか、ファッションに興味があるから	1
都会に住みたいから	1
東京都にいきたいから	1
大きいショッピングモールなどが無くて不便。友達と遊ぶ場所が少ない。大阪とかの都会だったら毎日のように遊びに行けるから	1
その他	
ここに書いてあること全てが当てはまるから	1
やりたい職業の会社が丹波市にはないから	1
人とのかかわりが多いから	1

問７　将来の理想のまち（複数回答　３つまで）

問7　将来、丹波市がどんなまちになってほしいと思いますか。

○「豊かな森林や田園風景が守られたまち」が 31.4%で最も高く、次いで、「事故や犯罪が少なく安全なまち」「こどもが元気で、よく遊び・よく学べるまち」の順となっている。

●男女別で比較すると、「地域の住民が協力し、助け合うまち」が５ポイント以上女子の割合が高く、「スポーツや芸術を通して学ぶ楽しさを感じ、いきいき暮らせるまち」が５ポイント以上男子の割合が高くなっている。



【単位】 上段：実数（人） 下段：割合（%）		合計	問7. 将来の理想のまち① 豊かな森林や田園風景が守られたまち	事故や犯罪が少なく安全なまち	こどもが元気で、よく遊び・よく学べるまち	デジタル技術を活用し、日常生活（買い物・教育・働き方など）がより便利になったまち	医療や福祉が充実し、高齢者や障がい者、子どもが安心して暮らせるまち	自然や美しい水源、多様ないきものを大切にするまち	バスや電車など公共交通が利用しやすいまち	若い人が住みやすく、にぎわいのあるまち	地域の住民が協力し、助け合うまち
全体		2,236	703	500	498	497	486	483	376	299	246
		100.0	31.4	22.4	22.3	22.2	21.7	21.6	16.8	13.4	11.0
性別	男子	1,081	357	224	234	252	211	229	184	129	82
		100.0	33.0	20.7	21.6	23.3	19.5	21.2	17.0	11.9	7.6
	女子	1,085	324	263	251	228	260	232	180	159	162
		100.0	29.9	24.2	23.1	21.0	24.0	21.4	16.6	14.7	14.9
	回答しない	66	20	12	13	17	15	22	12	11	2
		100.0	30.3	18.2	19.7	25.8	22.7	33.3	18.2	16.7	3.0

【単位】 上段：実数（人） 下段：割合（%）		合計	問7. 将来の理想のまち② 災害に強いまち	地域の歴史・伝統・文化が守られ、引き継がれるまち	スポーツや芸術を通して学ぶ楽しさを感じ、いきいき暮らせるまち	ゴミの分別やリサイクル活動に積極的に取り組むまち	魅力的な観光地や特産品がPRされ、観光客が多く訪れるまち	健康づくりに力を入れ、誰もが元気で過ごせるまち	地域の商業や製造業、農業などが盛んで活力あるまち	その他	無回答
全体		2,236	233	199	182	157	153	107	53	47	292
		100.0	10.4	8.9	8.1	7.0	6.8	4.8	2.4	2.1	13.1
性別	男子	1,081	111	75	129	73	79	41	29	28	148
		100.0	10.3	6.9	11.9	6.8	7.3	3.8	2.7	2.6	13.7
	女子	1,085	115	122	48	80	72	64	23	15	132
		100.0	10.6	11.2	4.4	7.4	6.6	5.9	2.1	1.4	12.2
	回答しない	66	7	2	4	4	2	1	1	3	12
		100.0	10.6	3.0	6.1	6.1	3.0	1.5	1.5	4.5	18.2

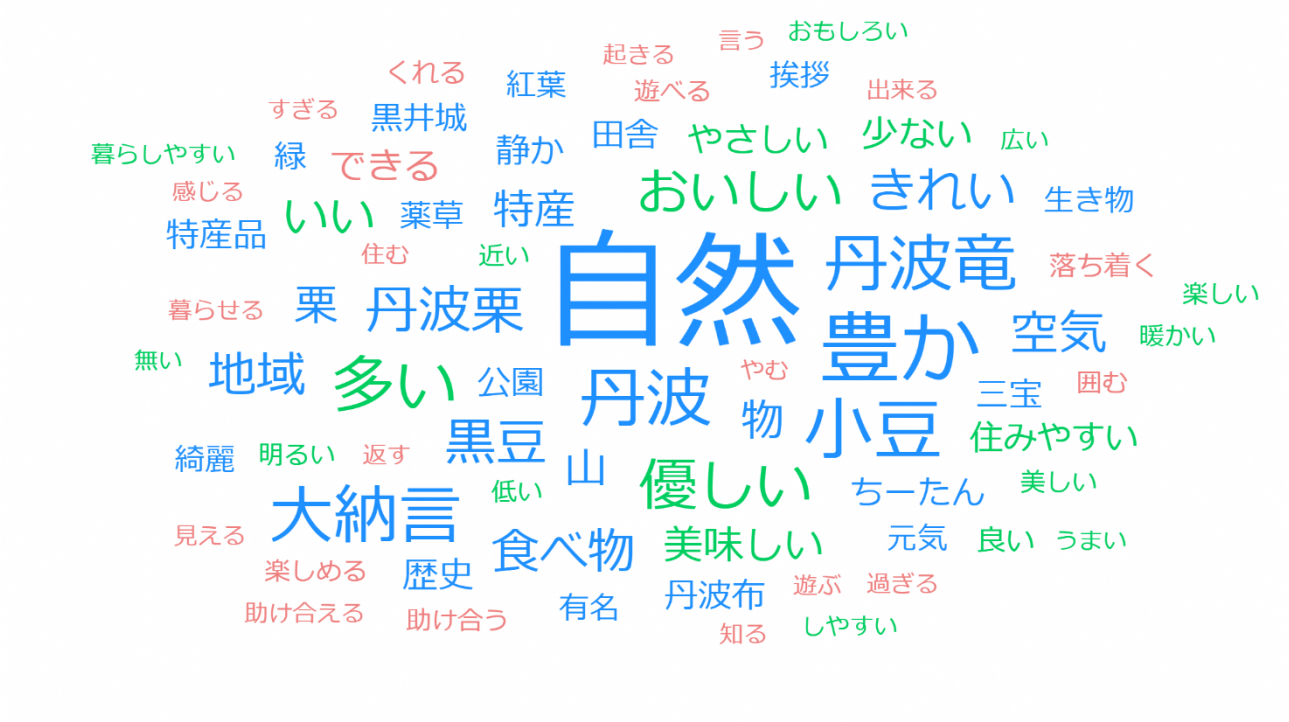
【選択肢「その他」の内訳】

遊ぶ環境	
遊ぶところが多くなってほしい（ドックラン含む）	6
ゲームセンターがあるまち	3
公共の遊び場を増やす	1
遊園地などがあるまち	1
自動販売機がたくさんあるまち	1
近くにお店があるまち	1
流行りに乗ったお店を増やして欲しい	1
住みやすさ	
公共施設やスーパーマーケットなどが近場にあるまち	4
ゴミ袋が安いまち	2
ユニバーサルデザインがふえるまち	2
火災に強いまち	2
あまり便利になりすぎず、丹波市だからこその魅力のあるまち	1
無理をしなくていいまち	1
魅力的な観光地や特産品がPRされ、観光客が多く訪れるまちでこどもが元気で、よく遊び・よく学べるまちになること	1
学習スペースや自習室が多いまち	1
サッカーゴールやバレーコートがあるまち	1
都会	
都会のようなまち	6
人	
挨拶ができるまち	1
いじめがないまちとみんながもめごとがなく笑顔で過ごせるまちと安心して暮らせるまち	3
差別などのない誰もが楽しいまち	1
その他	
たばこを吸ってる人が少ないまち	1
トイレ綺麗なまち	1
すべて	1
生き物と触れ合える	1
ここに書いてあること全て	1
自然を増やしてほしい	1
デジタル機器がたくさんあるまちにしてほしい	1

問８　市の好きなところ、自慢できるもの（自由回答）

問8　丹波市の好きなところ、自慢できるものを2つ教えてください。（自由記述：単語）

〇2,115 人から 4,064 件の記述がありました。（一人から２件以上回答あり）
〇高校生と同じく、自然に関することや、丹波栗などの名産についての意見が多くなっている。



※　青＝名詞　赤=動詞　緑＝形容詞

【記入内容の詳細】

名産	960
大納言小豆	354
丹波栗	240
丹波黒豆	160
特産品（ブランド）	106
丹波三宝	39
丹波布	37
薬草	20
丹波牛	2
漢方	1
牛乳	1
風景	**70**
紅葉	33
景色がきれい	14
桜並木	9
松	5
丹波霧	5
横峰山から見た景色	1
銀杏の木	1
小富士山	1
丹波の田園	1

人	415
人が優しい（温かい含む）	206
みんな元気	52
地域のつながり	44
あいさつ	36
みんな仲がいい	28
人柄がいい	17
友達がいる	12
ボランティア活動が活発なところ	4
人が少ない	3
みんなが笑顔	2
穏やか	2
民度いい	2
いい仲間がおること	1
いじめがあまり無いこと	1
みんなが楽しめる町	1
みんなが人から生き物・動物を大切にしているところ	1
みんな面白い	1
愛想がいい	1
礼儀	1
伝統・文化・歴史・名所	220
歴史的建造物	45
黒井城	38
お祭りが多い（賑やかな行事、愛宕祭り、恒例行事等）	17
檜皮葺	13
伝統文化を大切にしている	12
高山寺	10
高源寺	10
八幡神社	6
円通寺	6
長屋門	5
城山の景色がいいところ	5
石龕寺	5
丹波焼	5
白毫寺の藤の花	5
赤井直正	3
岩尾城	3
達身寺	3
丹波弁がある（〇〇しちゃった←こういうの）	3
百毫寺のふじのはな	3
丹波焼き	2
藤の花	1
ぜんざいフェア	1
稲畑人形	1
漢方の里祭り	1
鬼こそ	1
古いものしかない	1
高座神社	1
出石焼	1
常勝寺	1
織田家の城下町	1
織田信包	1
昔ながらの街並み	1
丹波木綿	1
丹波立杭焼	1
地域の歴史	1
竹細工	1
竹田城跡	1
町の雰囲気が城下町のようないい雰囲気である	1
明智光秀	1
有名な場所などがある（高源寺）	1
丹波たちくいやき	1

食べ物	153
おいしいい食べ物いっぱい	107
野菜がおいしい（有機栽培）	11
農作物	10
お米	8
ぼたん鍋	5
モンブラン	3
丹波伝統の食べ物がある	2
とれたて	1
ぶどう	1
ブルーベリー	1
果物	1
柿	1
甘いものがたくさんある	1
丹波市特有の農作物がある	1
住みやすさ	289
安全安心な町（災害・事故・治安）	87
暮らしやすい（落ち着く、静か含む）	63
田舎さ	39
子どもが元気に外遊びがしやすい	21
買物が便利（スーパー・コンビニが近い）	11
行事などがあって、にぎやかだから（ハロウィン・軽トラ市）	10
ゴミが少ない	6
丹波にしかないのどかさなどがあるところ	6
建て物が少なく広々としている	5
都会より渋滞、人込みがない	5
環境	4
高速道路がある	4
家の近くに学校がある、学校が多い	2
交通が便利	2
親しみやすい	2
町がきれい	2
いろんなことを体験できること	1
ICOCAが使えること	1
ＪＲ福知山線	1
グラウンドがある	1
デジタル技術が進んでいること	1
意外と不便じゃない	1
何にもなくて逆にそれが好き	1
京都と結構近い	1
近くにプールがある	1
子供にやさしい	1
市街地　（氷上町）	1
少子高齢化の中で高齢者が住みやすい環境がある所	1
全てが良い！	1
他にはないような体験ができる	1
駄菓子屋・小学校・のどかなまち・ということ	1
駐車場が多い	1
都会には無いものがある	1
排気ガスが少なくていい	1
不便ではない	1
福知山に近いところ	1

自然	1,382
豊かな自然	1,074
空気がきれい	99
山（三尾山、甲賀山、横峰山、鴨庄等）	76
生き物が多い（ヒメボタル、ホトケドジョウ、リス、虫等）	49
水が美味しい、キレイ（加古川）	29
畑や田んぼ	18
星がきれい	9
中央分水界	6
本州一低い中央分水界	5
独鈷の滝	3
奥丹波	2
浄丸の滝	2
夜が静か	2
奥野未麓	1
鴨庄の自然	1
広大な自然	1
三輪の自然	1
日ヶ奥	1
盆地	1
野村断層	1
夕日がきれいな日が多い	1
施設	120
たくさん公園がある（三ツ塚、水分かれ、川代、丹波の森、薬草）	51
木の根橋	26
植野記念美術館	18
おばあちゃんの里	4
鐘ヶ坂トンネル	4
大きい病院がある（丹波医療センター）	3
薬草風呂	3
かどのの郷	2
年輪の里	2
元気村上久下	1
公共施設が使いやすい	1
高齢者用施設が多いこと	1
青垣の歴史民俗資料館	1
発電所	1
氷上町に教会があるところ	1
噴気孔化石	1
丹波竜・キャラクター	355
丹波竜	310
ちーたん	44
はばたん	1
気候	4
気候いい（雨少ない、雪降る含む）	4
店舗	36
店（ゆめタウン、ビッグ、片島、やながわ、回転ずし等）	36

その他	60
スポーツが盛ん（サッカー、テニス、女子高校野球）	12
地域イベントの豊富さ	8
吉見小の金管バンド	8
給食がおいしい（種類も多い）	5
柏原駅	3
いろいろな観光地がある	2
おもしろいまち	2
そうこう学校	1
テニスコートがあるところが何個かある	1
パラグライダーが有名	1
家系図	1
旧上滝発電所	1
子育て支援に取り組んでいる	1
自由帳がある	1
神楽小学校	1
神戸ナンバー	1
神戸市に近い	1
地元の人たちがお店をやっていること	1
地産地消	1
昼寝しやすい	1
長距離が走れること	1
登山がたくさんできること	1
道が崩れない	1
道に工夫されているところ	1
氷上ボーイズ	1
氷上高校バレー部	1
氷上中学校	1

問９　自由意見

○まちづくりに対しての自由意見は 567 人から 648 件（１人から複数の意見あり）の回答がありました。各項目の件数及び主な意見は次のとおりです。

項目	件数
都市環境	251
道路・公共交通・交通安全	66
交通の便が良くなるといいと思う。	
電車の本数を増やしてほしい。	
道の見通しが悪い場所など、危険な場所をなくしたい。	
自然環境	119
豊かな自然を大切にしながら、より便利で住みやすい町になれば良いと思う。	
緑を増やしていきたい。	
もっと自然に触れ合えるようにしたい。	
公共施設・公園	56
公園や図書館などを増やす。	
芝生がある公園を増やしてほしい。	
公園の遊具を増やしてほしい。	
空き家活用・住宅整備	10
若者が働きやすいようにテレワーク施設を造る。	
空き家をカフェにする。	
産業	234
商業	127
スーパーなどのお店を増やしてほしい。	
大きなショッピングモールがほしい。	
アミューズメント施設をつくり、みんなが楽しめる場所がほしい。	
地域活性化・イベント	83
みんなで楽しめるイベントを増やしてほしい。	
丹波市は秋のイベントが多いから、春、夏、冬のイベントがあるといいと思う。	
自然に関する体験をしたら良いと思う。	
観光	12
もっと観光を増やして丹波の良さを知ってもらう。	
空き家を活用して、山が多いからこそできるグランピングや、山の自然で遊ぶ場所など家族向けの施設に変えると、遊びに来る市外の人が増えると思う。	
通信・デジタル化	12
もっとタブレットなどを活用したら良いと思う。	
デジタル化を進める。	

項目	件数
行政・広報	20
ごみ袋・ごみ処理	4
ごみ袋を早く値下げしてほしい。	
情報発信	12
観光地や特産品をＰＲし、観光客を増やす。	
インスタグラムを使って町の魅力を伝える。	
丹波市のPR動画を作る大会などを開き、最も良かった作品を丹波市のPR動画にしたら良いと思う。	
行政運営	4
大阪みたいに動くと良いと思う。	
子育て・教育	20
教育環境	15
高等学校が増えてほしい。	
地域に関する授業を学校の勉強に取り入れる。	
歴史・文化	5
丹波市の伝統や食べ物が引き継がれますように。	
地域の歴史が引き継がれる町。	
医療・福祉	22
福祉	15
障がいのある人がもっと住みやすいまちにすれば良いと思う。（スロープを作る・点字ブロックを多く作る）	
若い人と高齢者のつながりができるように、高齢者の自宅に若い人が住む、「ホームシェア」をしたら良いと思う。	
健康	4
薬草を生かして人々が健康になれるようにしてほしい。	
コロナに負けないように対策をする。	
医療	3
医療を充実させる。	
人間関係・コミュニティ	12
人間関係	7
一人ひとりが挨拶やコミュニケーションをとる。	
地域の人や引っ越してくる人が住みやすく環境にやさしい丹波市にしたい。	
交流	5
人とのつながりをもっとつくったら良いと思う。	
地域の人と交流できる機会が増えてほしい。	
防災・防犯	7
地区ごとに火災訓練を行う。	
災害・事故、事件がない丹波市にしたい。	

項目		件数
その他		82
	このままでいいと思う。	
	若い人がもっと住みやすいまちにしたら良いと思う。	
	楽しいところが増えてほしい。	

Ⅲ　設問間クロス分析

【問４居住地域の愛着度×問５地域の住みやすさ】

●愛着度が高いほど、「住みやすい」と感じている割合が高くなる相関関係となっている。

【単位】 上段：実数（人） 下段：割合（%）		合計	問5. 住みやすさ					
			住みやすい	どちらかといえば住みやすい	どちらとも言えない	どちらかといえば住みにくい	住みにくい	無回答
全体		2,236	1120	647	342	77	41	9
		100.0	50.1	28.9	15.3	3.4	1.8	0.4
問4. 地域への愛着度	とても好き	909	717	147	29	11	4	1
		100.0	78.9	16.2	3.2	1.2	0.4	0.1
	どちらかといえば好き	889	353	389	121	19	4	3
		100.0	39.7	43.8	13.6	2.1	0.4	0.3
	どちらとも言えない	377	43	108	182	31	13	0
		100.0	11.4	28.6	48.3	8.2	3.4	0.0
	どちらかといえば嫌い	35	4	3	9	12	7	0
		100.0	11.4	8.6	25.7	34.3	20.0	0.0
	とても嫌い	21	3	0	1	4	13	0
		100.0	14.3	0.0	4.8	19.0	61.9	0.0

【問４居住地域の愛着度×問６将来の居住意向】

●“愛着度が高いほど、「市外に出ても、将来は丹波市で暮らしたい」が高くなっている。

【単位】 上段：実数（人） 下段：割合（%）		合計	問6. 将来の居住意向				
			ずっと住み続けたい	市外に出ても、将来は丹波市で暮らしたい	住みたくない	わからない	無回答
全体		2,236	206	761	301	960	8
		100.0	9.2	34.0	13.5	42.9	0.4
問4. 地域への愛着度	とても好き	909	160	443	47	257	2
		100.0	17.6	48.7	5.2	28.3	0.2
	どちらかといえば好き	889	38	292	93	465	1
		100.0	4.3	32.8	10.5	52.3	0.1
	どちらとも言えない	377	7	25	118	227	0
		100.0	1.9	6.6	31.3	60.2	0.0
	どちらかといえば嫌い	35	0	0	28	7	0
		100.0	0.0	0.0	80.0	20.0	0.0
	とても嫌い	21	1	1	15	4	0
		100.0	4.8	4.8	71.4	19.0	0.0

【問５地域の住みやすさ×問６将来の居住意向】

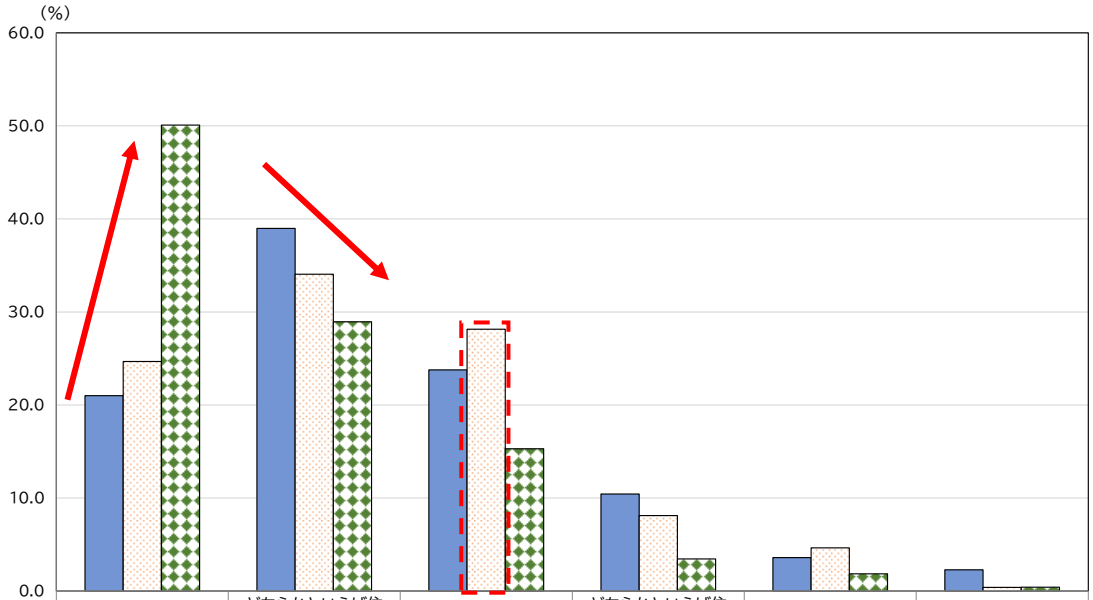
●住みやすいと感じているほど、「市外に出ても、将来は丹波市で暮らしたい」が高くなっている。

【単位】 上段：実数（人） 下段：割合（%）		合計	問6. 将来の居住意向				
			ずっと住み続けたい	市外に出ても、将来は丹波市で暮らしたい	住みたくない	わからない	無回答
全体		2,236	206	761	301	960	8
		100.0	9.2	34.0	13.5	42.9	0.4
問5. 住みやすさ	住みやすい	1120	169	477	58	414	2
		100.0	15.1	42.6	5.2	37.0	0.2
	どちらかといえば住みやすい	647	26	223	80	318	0
		100.0	4.0	34.5	12.4	49.1	0.0
	どちらとも言えない	342	6	47	92	197	0
		100.0	1.8	13.7	26.9	57.6	0.0
	どちらかといえば住みにくい	77	1	11	43	21	1
		100.0	1.3	14.3	55.8	27.3	1.3
	住みにくい	41	4	1	28	8	0
		100.0	9.8	2.4	68.3	19.5	0.0

6．共通設問

住みやすさの比較（市民アンケート・高校生アンケート・小中学生アンケート）

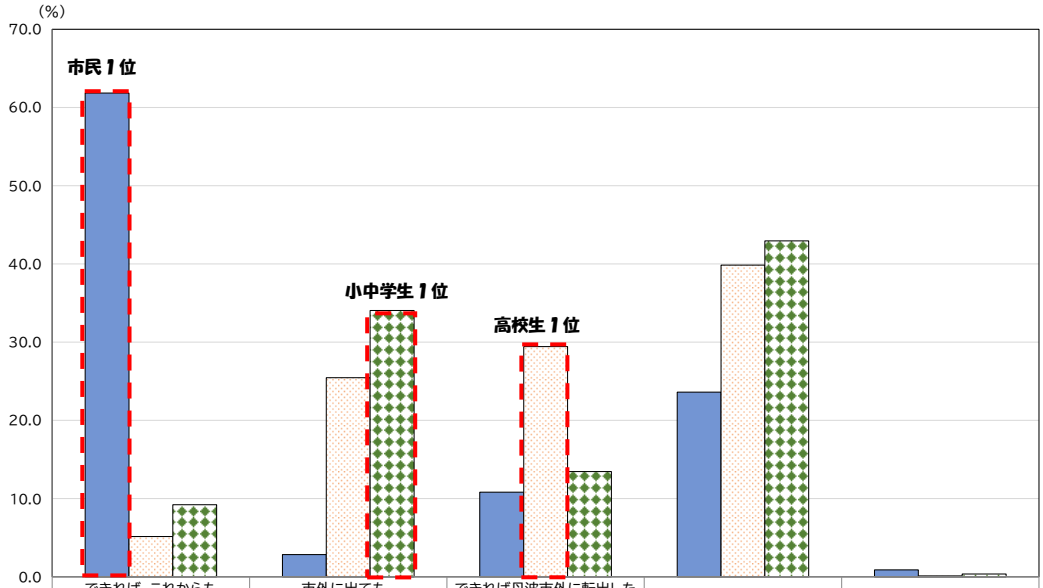
○「住みやすい」は年代が下がるにつれて、高くなる傾向となっている。
○一方で「どちらかといえば住みやすい」は、年代が下がるにつれて、低くなる傾向となっている。
○高校生アンケートは、「どちらとも言えない」が他と比較して高くなっている。



	住みやすい	どちらかといえば住みやすい	どちらとも言えない	どちらかといえば住みにくい	住みにくい	無回答
市民(1,229)	21.0	39.0	23.8	10.4	3.6	2.3
高校生(778)	24.7	34.1	28.1	8.1	4.6	0.4
小中学生(2,236)	50.1	28.9	15.3	3.4	1.8	0.4

居住意向の比較（市民アンケート・高校生アンケート・小中学生アンケート）

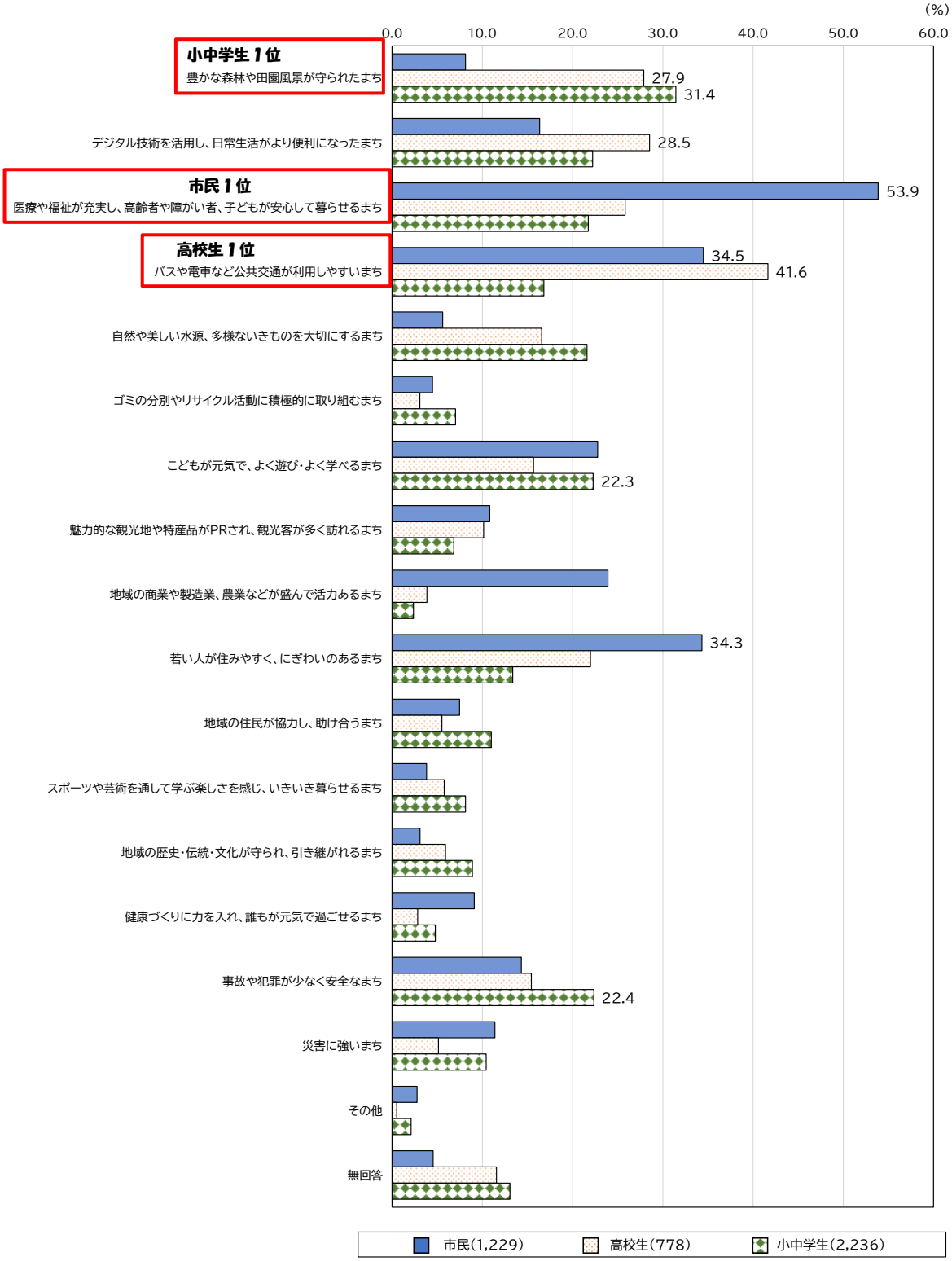
○「できればこれからも丹波市に住み続けたい」は、市民アンケート結果が高くなっている。
○高校生アンケートは「できれば丹波市外に転出したい」が高くなっている。
○小中学生アンケートは「市外に出ても、将来的には丹波市に戻りたい」が高くなっている。



	できれば、これからもずっと丹波市に住み続けたい	市外に出ても、将来的には丹波市に戻りたい	できれば丹波市外に転出したい	わからない	無回答
市民(1,229)	61.8	2.8	10.8	23.6	0.9
高校生(778)	5.1	25.4	29.4	39.8	0.1
小中学生(2,236)	9.2	34.0	13.5	42.9	0.4

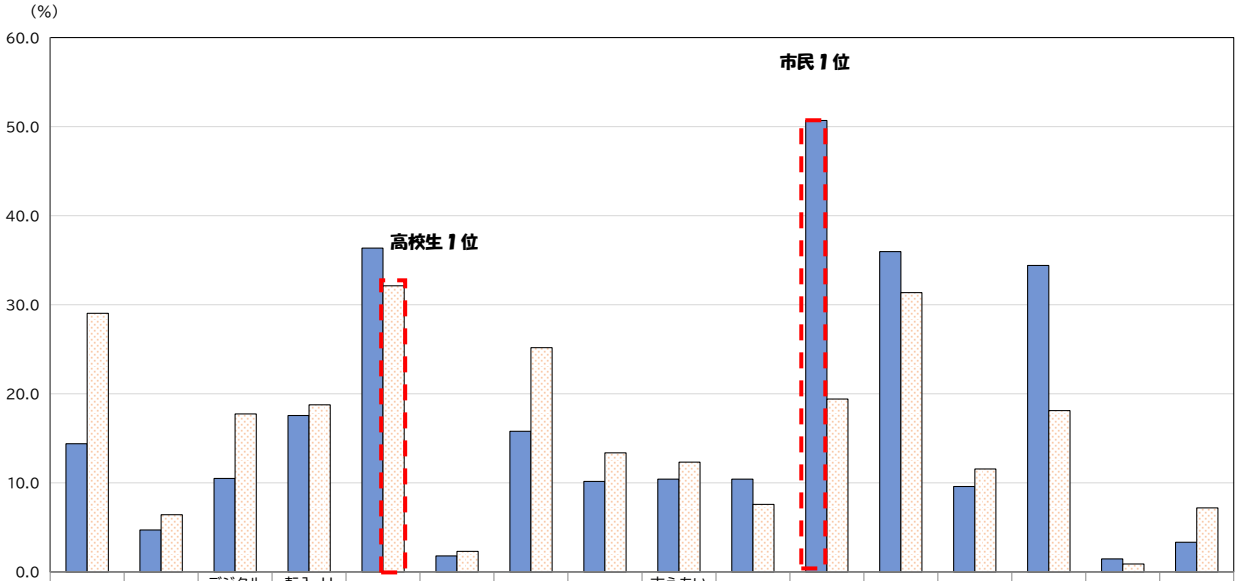
まちづくりのために優先すべき施策の比較
（市民アンケート・高校生アンケート・小中学生アンケート）

○小中学生アンケートは「豊かな森林や田園風景が守られたまち」、高校生アンケートは「バスや電車など公共交通が利用しやすいまち」、市民アンケートは「医療や福祉が充実し、高齢者や障がい者、子どもが安心して暮らせるまち」がそれぞれ最も高くなっている。



まちづくりで、重要な視点・キーワードの比較（市民アンケート・高校生アンケート）

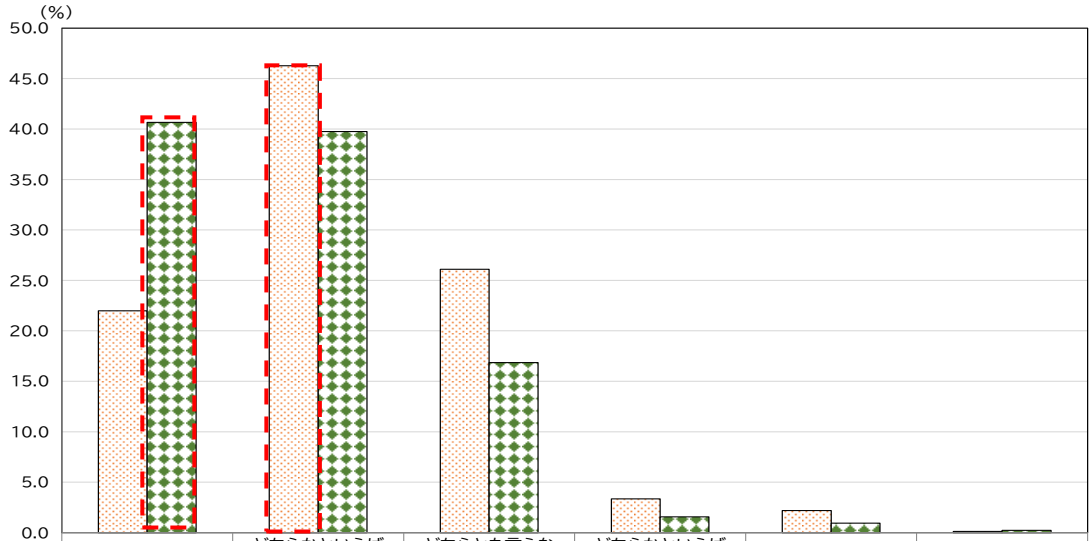
○高校生アンケートは「子育て支援」、市民アンケートは「医療・福祉」がそれぞれ最も高くなっている。



	持続可能なまち	循環型社会	デジタル技術の活用	転入・Uターン促進	子育て支援	市民参画・協働	まちのにぎわい	農地や森林の保全	支えあい（互助・共助）	防犯・防災	医療・福祉	交通の利便性	学び（教育）	働く場所	その他	無回答
市民(1,229)	14.4	4.7	10.5	17.6	36.4	1.8	15.8	10.2	10.4	10.4	50.7	36.0	9.6	34.4	1.5	3.3
高校生(778)	29.0	6.4	17.7	18.8	32.1	2.3	25.2	13.4	12.3	7.6	19.4	31.4	11.6	18.1	0.9	7.2

市への愛着度の比較（高校生アンケート・小中学生アンケート）

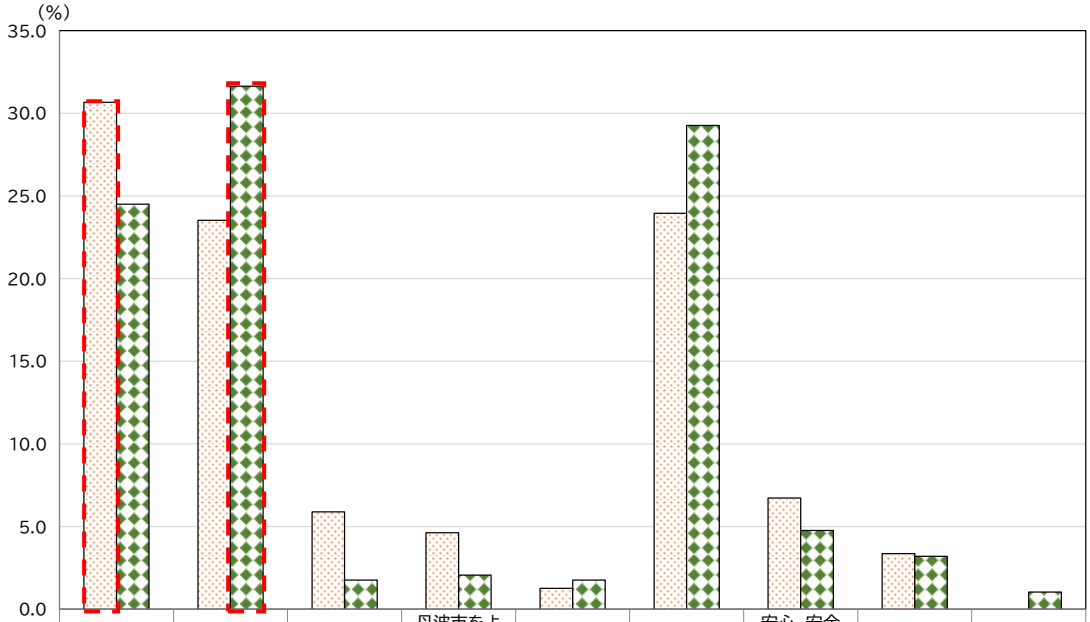
○小中学生アンケートは「とても好き」、高校生アンケートは「どちらかといえば好き」がそれぞれ最も高くなっている。



	とても好き	どちらかといえば好き	どちらとも言えない	どちらかといえば嫌い	とても嫌い	無回答
高校生(778)	22.0	46.3	26.1	3.3	2.2	0.1
小中学生(2,236)	40.7	39.8	16.9	1.6	0.9	0.2

住みたい理由の比較（高校生アンケート・小中学生アンケート）

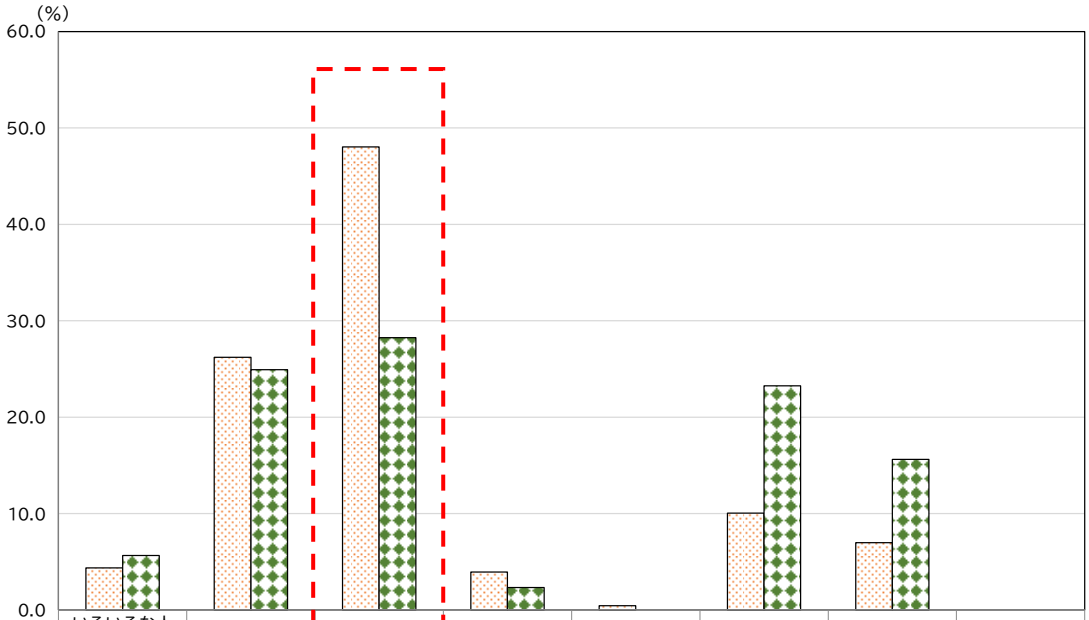
○小中学生アンケートは「家族や友人の近くで暮らしたいから」、高校生アンケートは「生まれ育ったまちで愛着があるから」がそれぞれ最も高い。



	生まれ育ったまちで愛着があるから	家族や友人の近くで暮らしたいから	自分のやりたいこと（仕事など）ができるから	丹波市をよりよいまちにするため、役に立ちたいから	子どもにやさしいまちだから	自然豊かで暮らしやすいまちだから	安心、安全なまちだから（防犯・防災・医療・福祉など）	その他	無回答
高校生(778)	30.7	23.5	5.9	4.6	1.3	23.9	6.7	3.4	0.0
小中学生(2,236)	24.5	31.6	1.8	2.1	1.8	29.3	4.8	3.2	1.0

住みたくない理由の比較（高校生アンケート・小中学生アンケート）

○小中学生アンケート、高校生アンケートともに「買い物や交通の便など、生活が不便だから」が最も高くなっている。



	いろいろな人と出会ったり、交流したりする機会が少ないから	仕事・職業の種類などが少ないから	買い物や交通の便など、生活が不便だから	近所づきあいや古い習慣・決まりが多いから	安心して住めないから(防犯・防災・医療・福祉など)	都会の雰囲気やイメージにあこがれているから	その他	無回答
高校生(778)	4.4	26.2	48.0	3.9	0.4	10.0	7.0	0.0
小中学生(2,236)	5.6	24.9	28.2	2.3	0.0	23.3	15.6	0.0